

平成30年度 旭区区民意識調査

報告書



「旭区マスコットキャラクター あさひくん」

平成31年1月

横浜市旭区役所

目次

1. 調査の概要	P.2
2. 調査結果のポイント	P.4
(1) 回答者の属性の概要	P.5
(2) 旭区のイメージ、行政や地域の取組	P.6
(3) 分析結果	P.7
3. 回答者の属性	P.14
4. 集計分析結果	P.21
4-1. 旭区の住み心地について	P.22
4-2. 旭区が目指す姿について	P.33
4-3. 生活意識について	P.37
4-4. 心配ごと・困りごとについて	P.48
4-5. 防災について	P.50
4-6. 情報の入手について	P.55
4-7. 地域活動、自治会・町内会活動について	P.59
4-8. 近所つき合いや交流について	P.69
4-9. 公的施設の利用について	P.84
4-10. 地域福祉保健計画・健康について	P.87
5. 資料	P.103
連合別の集計分析結果	P.104
6. 調査票様式	P.123

1. 調査の概要

調査概要

【調査の目的】

旭区の地域特性や生活環境、行政サービス、地域活動、防災、健康・福祉などについて、区民の皆さまの意識やご意見、ご要望を把握することにより、今後も住みよいまちをつくるための基礎資料とする。

【調査概要】

調査対象：旭区内に居住する20歳以上の男女3,000人。抽出率1.2%
(外国人60人を含む)

抽出方法：住民基本台帳と外国人登録原票からの無作為抽出

調査方法：郵送による無記名調査（郵送配付、郵送回収、葉書督促1回）

調査期間：平成30年9月21日（金）から10月22日（月）まで

回収数：1,694件（回収率56.5%）

【集計結果の見方】

1. 図（グラフ）の中で使用されている「n=○○」は、その設問に対する回答者数をあらわす。
2. 回答の比率（すべて百分率（%）で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合がある。また、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。
3. お住いの町丁目名から、下表のとおり回答者を連合自治会町内会に振り分けて連合別の集計分析を行った（連合の区域と一致していない場合がある）。

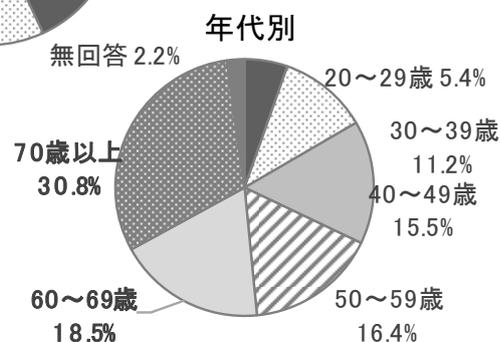
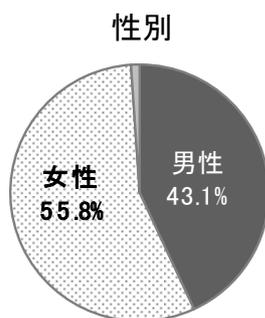
町丁目名	振分け先の連合名	町丁目名	振分け先の連合名	町丁目名	振分け先の連合名		
川島町	鶴ヶ峰地区 町内会連合会	上白根町	上白根連合自治会	中尾二丁目	希望が丘東地区		
三反田町		今宿西町	今宿地区	東希望が丘	連合自治会		
小高町		今宿東町	町内会自治会	善部町	希望が丘南地区		
鶴ヶ峰一丁目		今宿南町	連合会	南希望が丘	連合自治会		
鶴ヶ峰二丁目		川井地区 町内会自治会 連合会	上川井町	川井地区 町内会自治会 連合会	さちが丘	さちが丘地区 連合自治会	
鶴ヶ峰本町一丁目			下川井町		柏町	万騎が原連合自治 会	
鶴ヶ峰本町二丁目			川井宿町		万騎が原	二俣川1丁目	二俣川地区
鶴ヶ峰本町三丁目			川井本町		二俣川2丁目	連合自治会	
西川島町		白根地区 町内会自治会 連合会	都岡町	若葉台連合自治会	本村町	二俣川ニュータウン 連合町内会	
白根一丁目	若葉台一丁目		今宿一丁目		旭中央地区 連合町内会		
白根二丁目	若葉台二丁目		今宿二丁目				
白根三丁目	若葉台三丁目		中沢一丁目				
白根四丁目	若葉台四丁目		中沢二丁目		旭南部地区 連合自治会		
白根五丁目	笹野台地区 連合自治会		金が谷			本宿町	
白根六丁目			金が谷一丁目		左近山		左近山連合自治会
白根七丁目			金が谷二丁目		今宿町	市沢地区 連合町内会	
上白根一丁目		笹野台一丁目	中尾一丁目				
上白根二丁目	笹野台二丁目	希望が丘連合自治 会	希望が丘東地区 連合自治会				
上白根三丁目	笹野台三丁目						
白根町	笹野台四丁目	希望が丘東地区 連合自治会					
白根八丁目	旭北地区 連合自治会						
中白根一丁目	旭北地区 連合自治会	今宿町	希望が丘東地区 連合自治会				
中白根二丁目		今宿町	希望が丘東地区 連合自治会				
中白根三丁目		中尾一丁目	希望が丘東地区 連合自治会				
中白根四丁目		中尾一丁目	希望が丘東地区 連合自治会				

2. 調査結果のポイント

(1) 回答者の属性の概要

1. 性・年齢

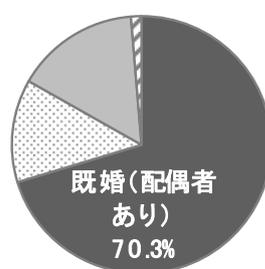
- 女性が55.8%で、男性よりも多い。
- 年代では60歳以上が全体の約半数を占める。



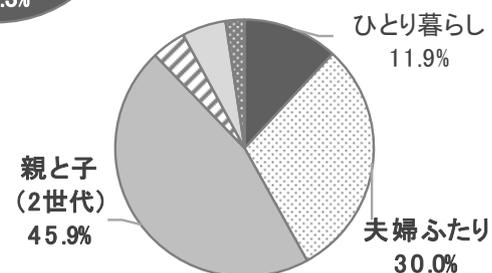
2. 家族構成

- 7割が既婚。そのうちの約4割が共働き。
- 家族構成では、「親と子（2世代）」が半数弱で最も多く、次いで「夫婦ふたり」が3割、「ひとり暮らし」が1割強。
- 子育て終了家族※が全体の半数弱。また、子どものいない家族が全体の2割弱。
※子どもが学校教育を終了した家族をいう
- 65歳以上の同居家族ありの割合は4割を超える。

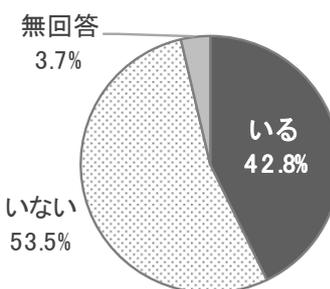
婚姻状況



同居家族構成



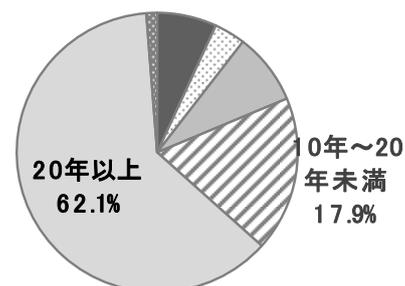
65歳以上の同居の有無



3. 居住年数・住居

- 居住年数は「20年以上」が62.1%で最も多い。「10~20年未満」と合わせると全体の8割を占める。
- 住居タイプは「持家（一戸建て）」が6割弱で最も多い。

居住年数



(2) 旭区のイメージ、行政や地域の取組

1. 旭区のイメージ

- 旭区に住み続けたい方が 8 割弱。
 - ✓ 子育て終了家族※で高く、子どもがいない50歳未満の方や末子が高校・大学生の家族で低い。 ※子どもが学校教育を終了した家族をいう
- 旭区は、住みやすいと思っている方が増加傾向で 5 割強。
 - ✓ 特に末子が未就学児の家族で高い。
- 旭区は、生活環境に満足している方が 5 割強。
 - ✓ 特に20～39歳の若い年代の満足度が高い。
 - ✓ この年代は「バスや鉄道の利便性」、「最寄り駅周辺の整備」を高評価。
- 公園や緑地に関する評価が増加。
 - ✓ 旭区の誇れること、生活環境満足度の 1 位は公園に係る項目。
 - ✓ 女性20～39歳が「大規模な公園」を誇れることとして高評価。
 - ✓ 男性の60歳以上、女性の75歳以上が「緑（公園）が多い」を住みやすい点として高評価。

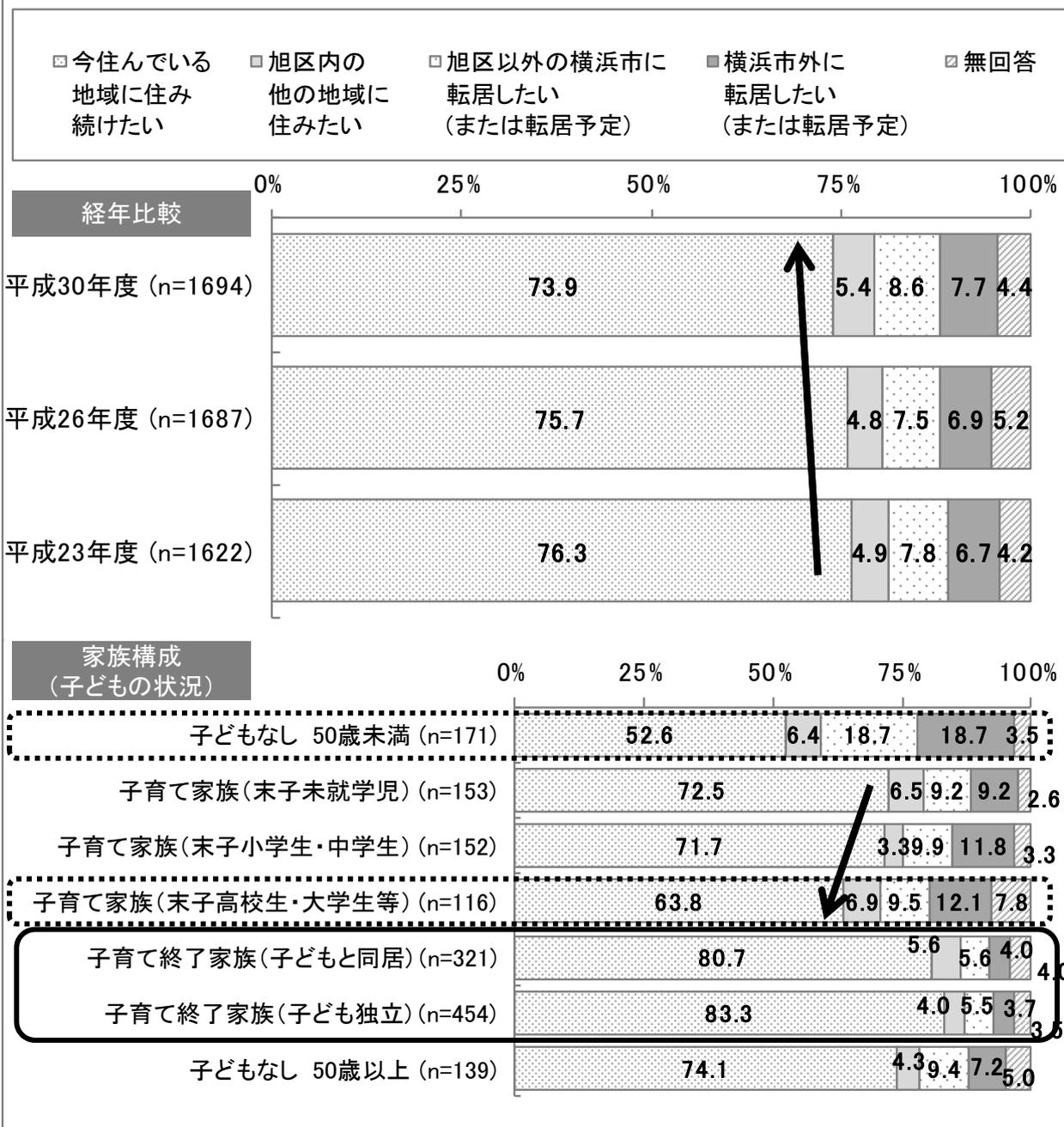
2. 行政や地域の取組

- 行政に期待する取組の上位は生活に密接に関わる項目。
 - ✓ 「歩きやすい道路の整備」、「バスや鉄道の利便性」、「高齢者福祉」、「災害対策」、「商店街振興などのまちの活性化」など生活利便性や安心安全に関わる取組に対する期待が高く、かつ増加傾向。
 - ✓ そのうちの「歩きやすい歩道の整備」や「商店街振興などのまちの活性化」、「高齢者福祉」は取組に対する満足度が低い。
- 災害時への備えは、地域が取り組むべきものとしての認識が高まる。
 - ✓ また、家庭での備えとして、飲料水や非常用食料品の備蓄は増加しているが、「携帯ラジオ・懐中電灯の用意」、「消火器の設置」、「家具などの転倒防止策」、「風呂の水のため置き」は減少傾向。
- 区が推奨しているウォーキングに取り組む方は、住み心地を高評価。
 - ✓ ウォーキングに取り組む方はそうでない方よりも住み心地を高く評価する方が約 1 割多い。
 - ✓ ウォーキングに取り組む方の 6 割が60歳以上のシニア層。

(3) - 1 分析結果：旭区の定住意向

- 「今住んでいる地域に住み続けたい」という定住意向は、平成30年度は73.9%と高いレベルにあるが、平成23年度から緩やかな減少傾向にある。
- 同居や別居に関わらず子どもが学校教育を終了した家族は、他に比べて定住意向が高い。
- 子どもがいない50歳未満の方は、他に比べて定住意向が最も低く、旭区以外への転居意向が高い。
- 末子が高校生や各種学校・専修・専門学校、短大・大学・大学院在学中の子育て家族も他に比べて定住意向が低い。

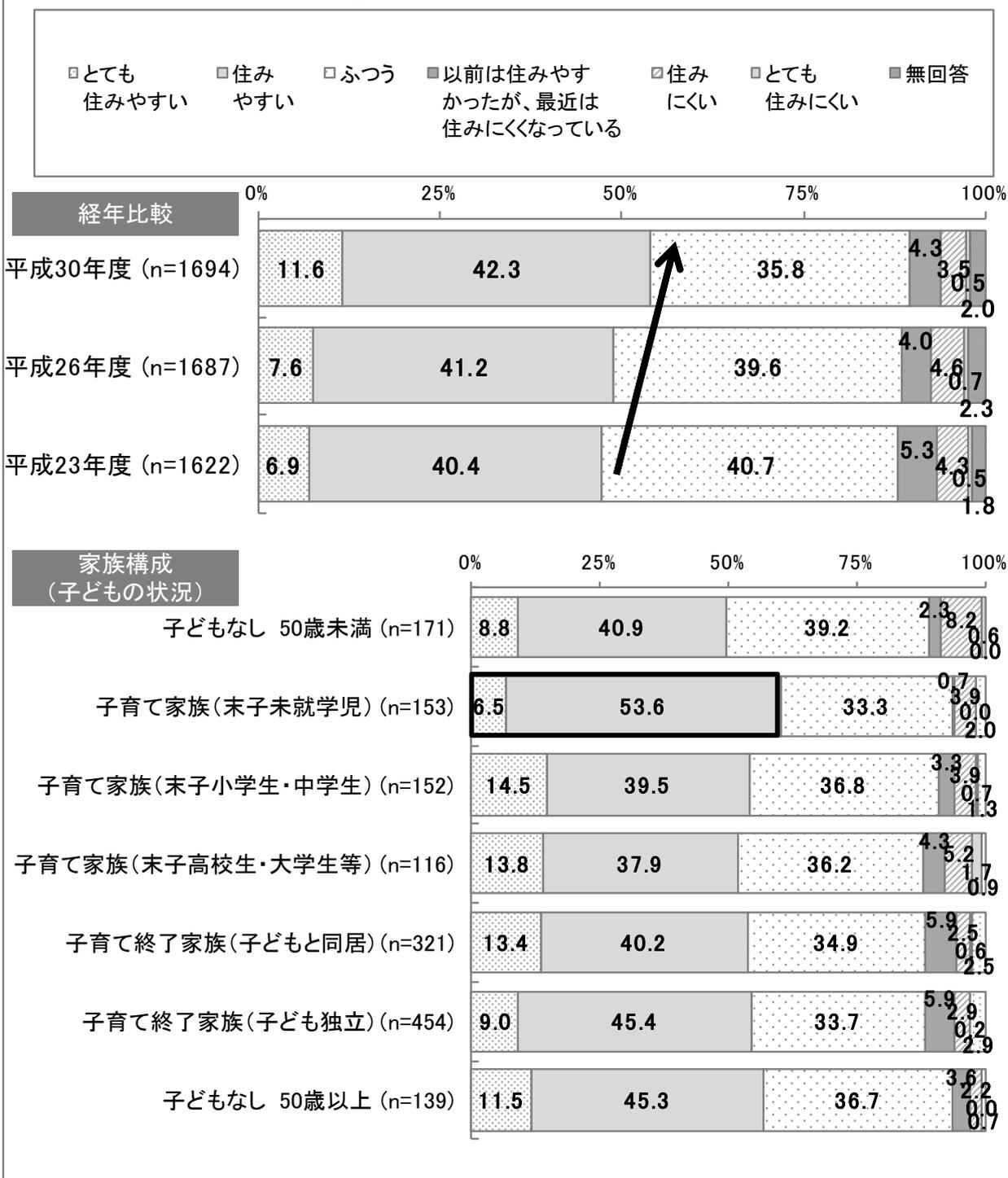
問4 あなたは、これからもずっと今お住まいの地域に住み続けるお気持ちですか。



(3) - 2 分析結果：旭区の住み心地

- 「とても住みやすい」と「住みやすい」を合わせた、住み心地を高く評価した割合は、平成23年度から増加傾向にあり、平成30年度で初めて過半数を超えた。
- 特に末子が未就学児の子育て家族で「住みやすい」評価が高い。

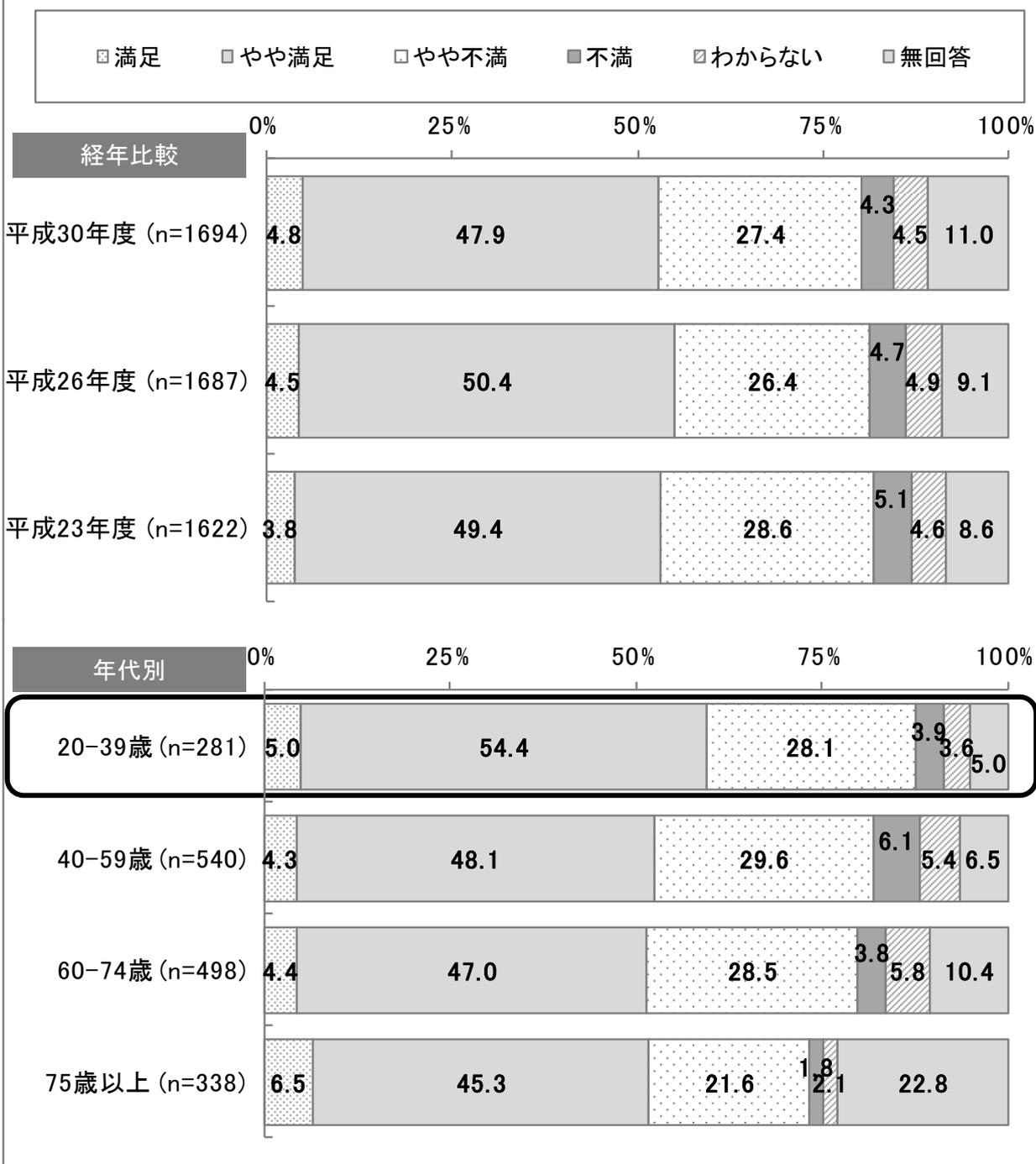
問1 あなたは、旭区の住み心地をどう思われますか。



(3) - 3 分析結果：旭区の生活環境の満足度

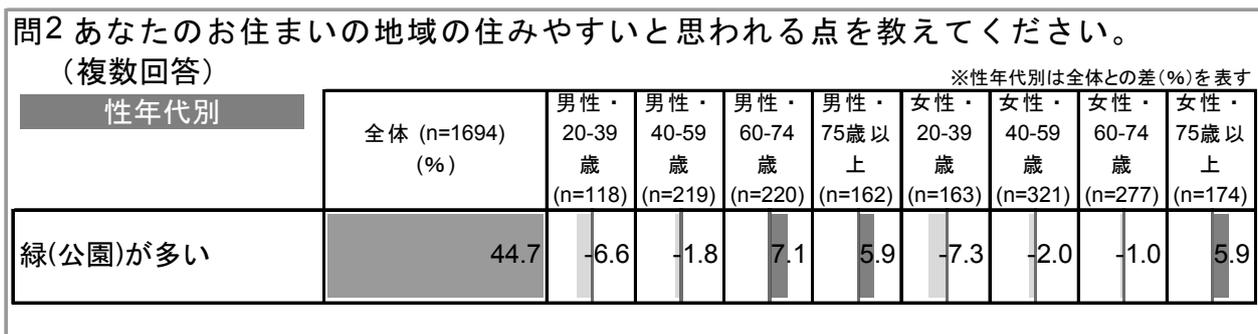
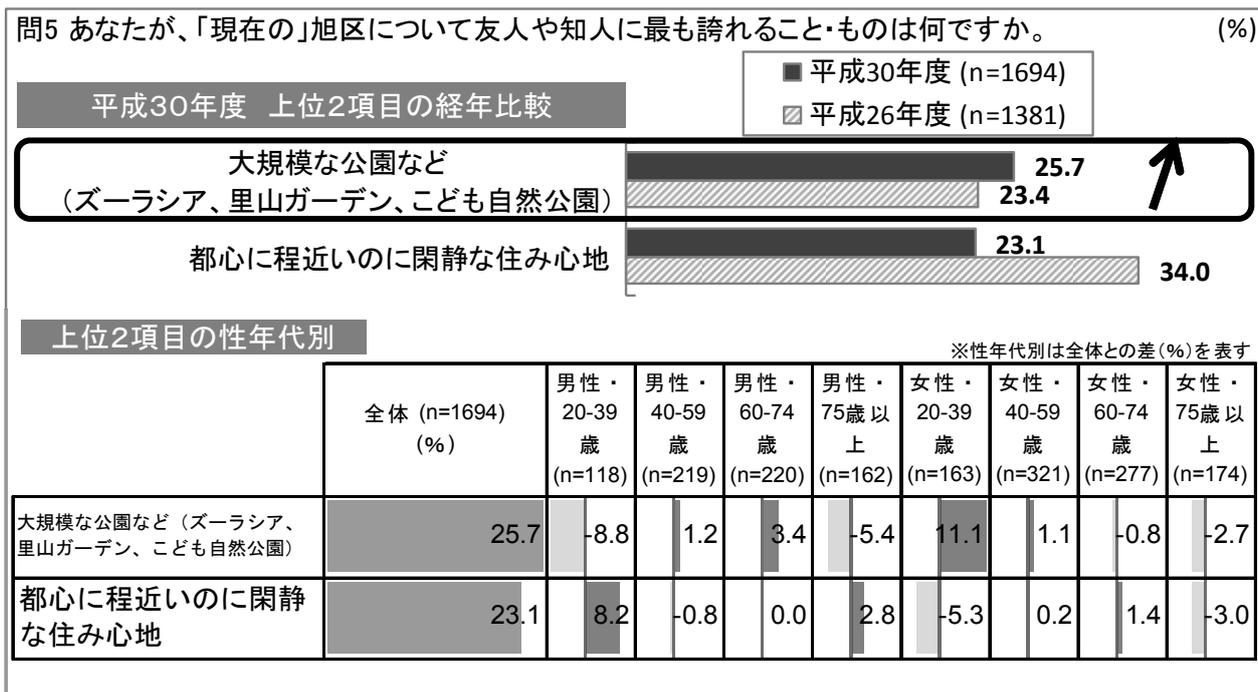
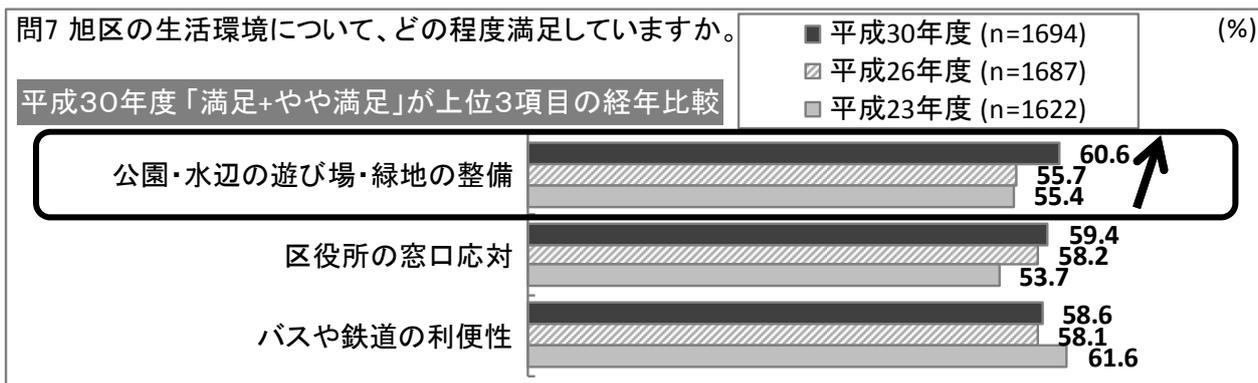
- 「満足」と「やや満足」を合わせた、生活環境の満足度を高く評価した割合は、平成23年度から継続して半数を超えた。
- 特に20～39歳の若い年代の数値が59.4%と高い。

問7-(21) 旭区の生活環境全般について、どの程度満足していますか。



(3) - 4 分析結果：旭区の評価

- 生活環境に対する満足度や旭区について誇れることを高く評価する割合は、公園に関する項目が一番高くなっている。どちらにおいても前回調査から評価が向上しており、公園や緑地などを旭区の良い点と認識している人が増えていることがうかがえる。
- 旭区について誇れることを性年代別に見ると、「大規模な公園」は特に女性20～39歳が高く、「都心に程近いのに閑静な住み心地」は男性20～39歳が高い。
- 一方、「住みやすい点」を性年代別に見ると、「緑（公園）が多い」に対しては、男性が60歳以上、女性が75歳以上でより高く評価している。

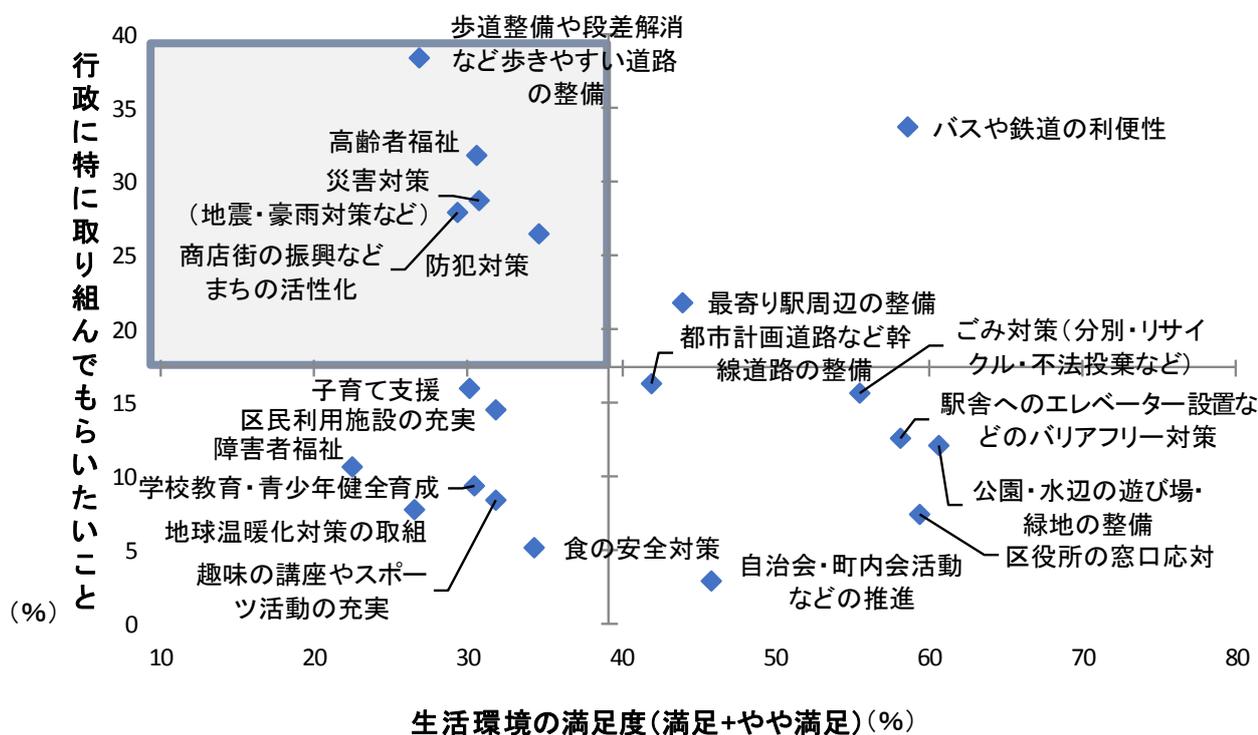
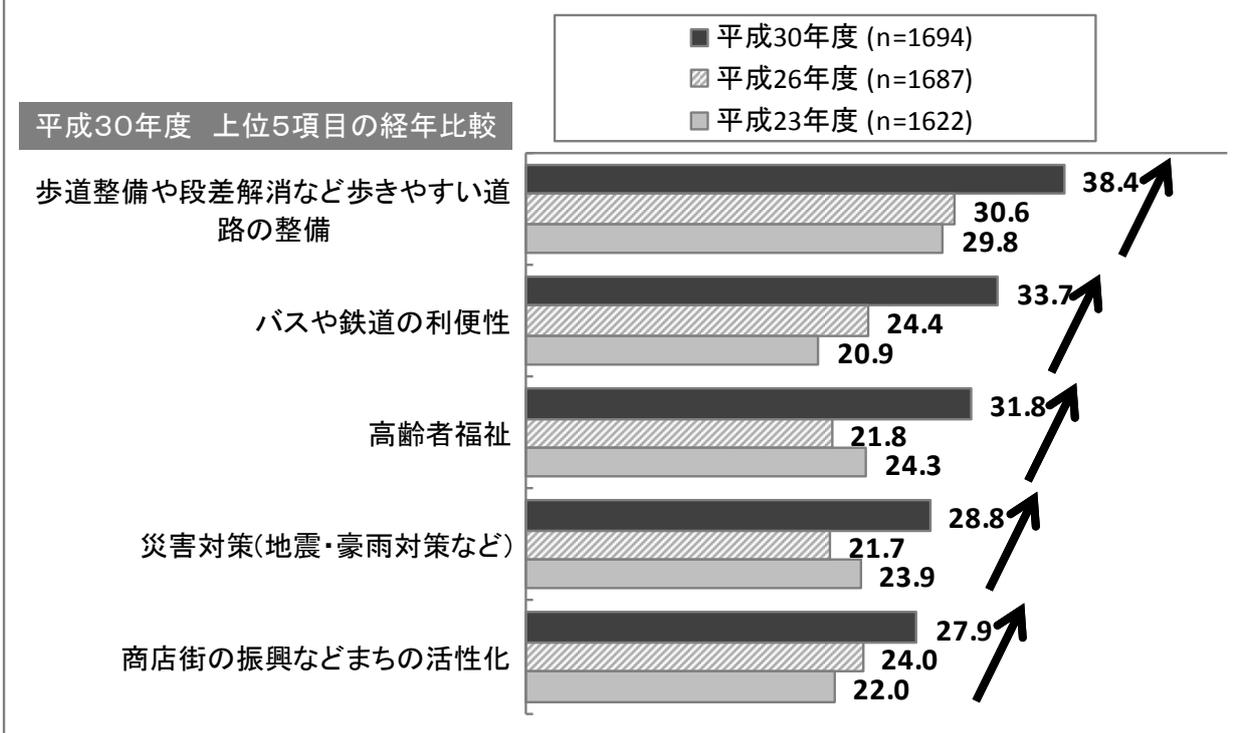


【報告書の中で関連するページ】P25、26、34、35、40、41、42

(3) - 5 分析結果：行政に特に取り組んでもらいたいもの

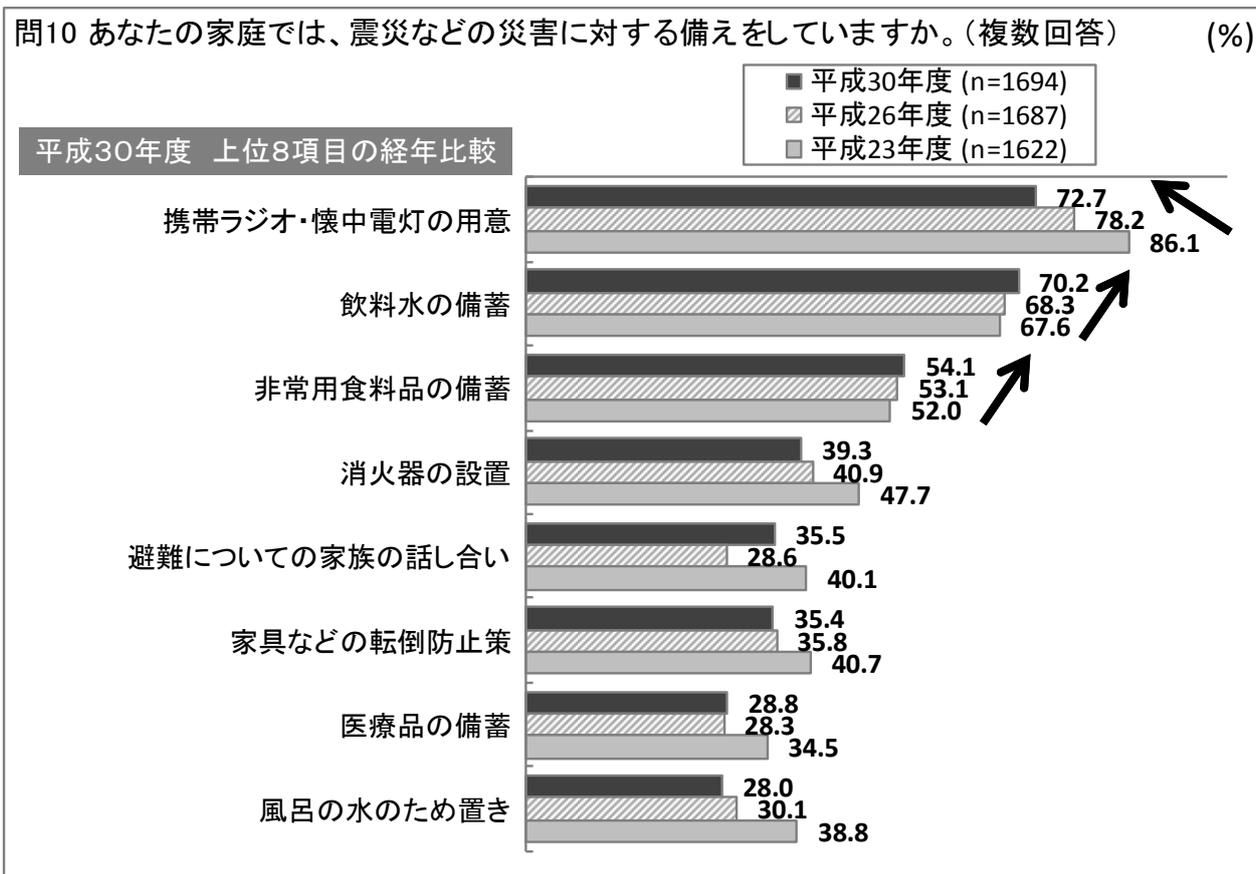
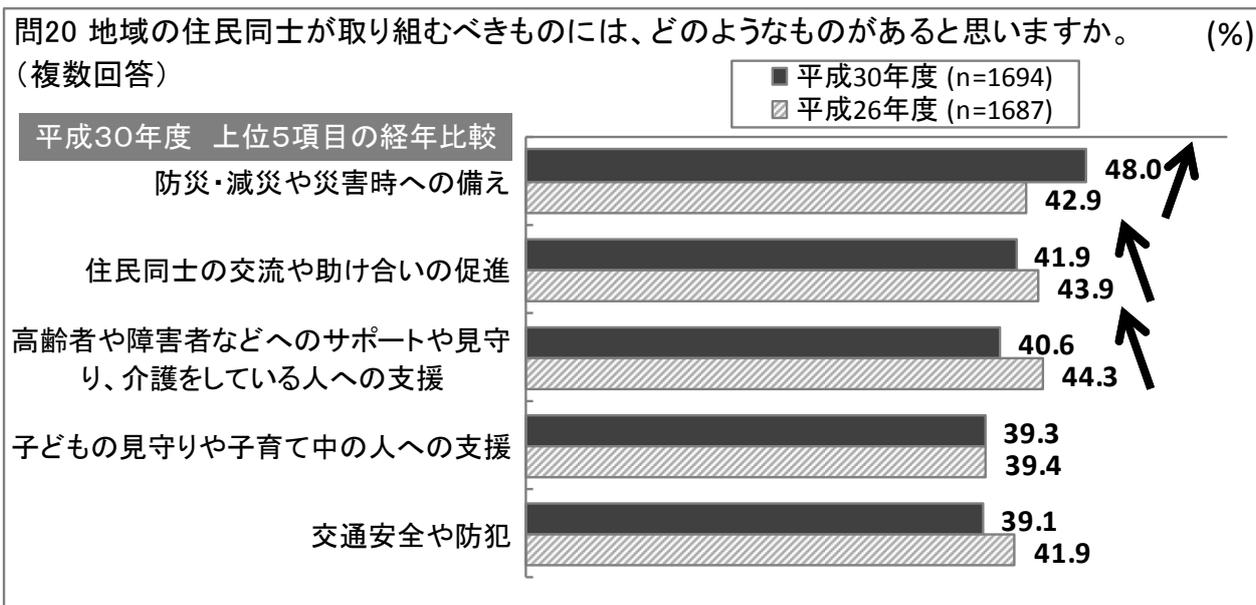
- 上位5項目の「歩道の整備や段差の解消など歩きやすい道路の整備」や「バスや鉄道の利便性」、「高齢者福祉」、「災害対策（地震・豪雨対策など）」、「商店街の振興などまちの活性化」は、経年比較でも上昇している。
- 「歩道の整備や段差の解消など歩きやすい道路の整備」や「高齢者福祉」、「災害対策（地震・豪雨対策など）」、「まちの活性化」、「防犯対策」は、行政に特に取り組んでもらいたい度合いが高く、満足度が低い。
- 「バスや鉄道の利便性」は行政に特に取り組んでもらいたい度合いが高く、満足度も高い。
- 「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」や「区役所の窓口対応」は、行政に特に取り組んでもらいたい度合いが低く、満足度が高い。

問7 行政に特に取り組んでもらいたいものは何ですか。(回答は5つまで) (%)



(3) - 6 分析結果：地域の住民同士が取り組むべきもの

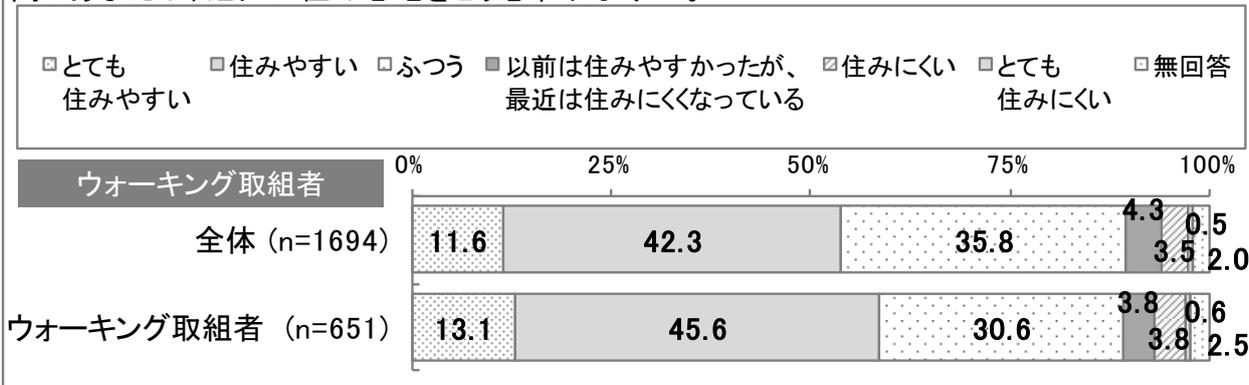
- ・ 「防災・減災や災害時への備え」は平成26年度に比べ5ポイント増加している。同時に、災害対策は行政に取り組んでもらいたい度合いが上昇している項目でもある。
- ・ 家庭における備蓄について平成23年度から上昇傾向にある項目は、2位の「飲料水の備蓄」と、3位の「非常用食料品の備蓄」である。
- ・ 「住民同士の交流や助け合いの促進」、「高齢者や障害者などへのサポートや見守り、介護をしている人への支援」は平成26年度に比べ、やや減少している。一方で、高齢者福祉や障害者福祉は行政に取り組んでもらいたい度合いが上昇している項目である。



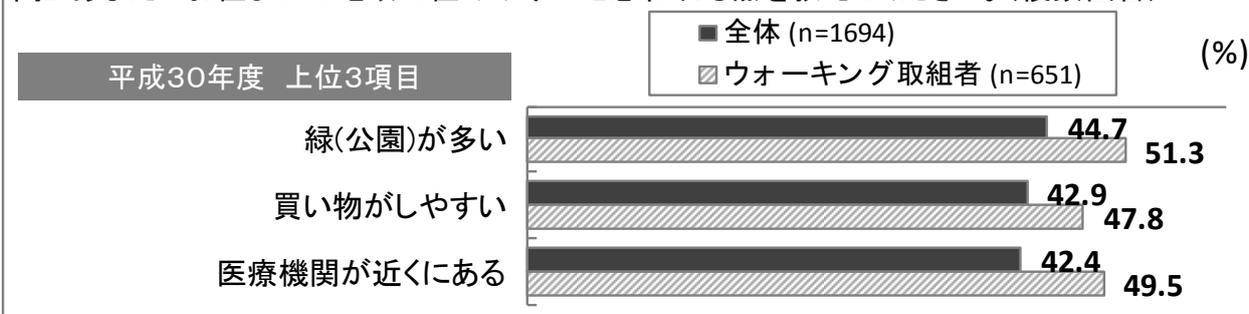
(3) -7 分析結果：ウォーキング

- ・ ウォーキング取組者の住み心地に対する評価は高い。
- ・ ウォーキング取組者の6割以上は60歳以上のシニア層が中心である。一方、一日の平均歩数が10,000歩以上と8,000歩以上の割合は若い年代の方が高く、20～59歳が高い。

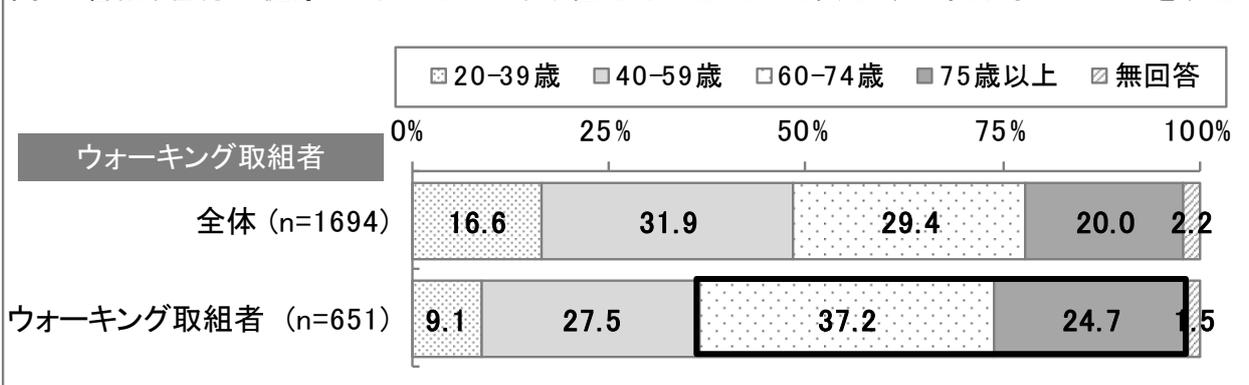
問1 あなたは、旭区の住み心地をどう思われますか。



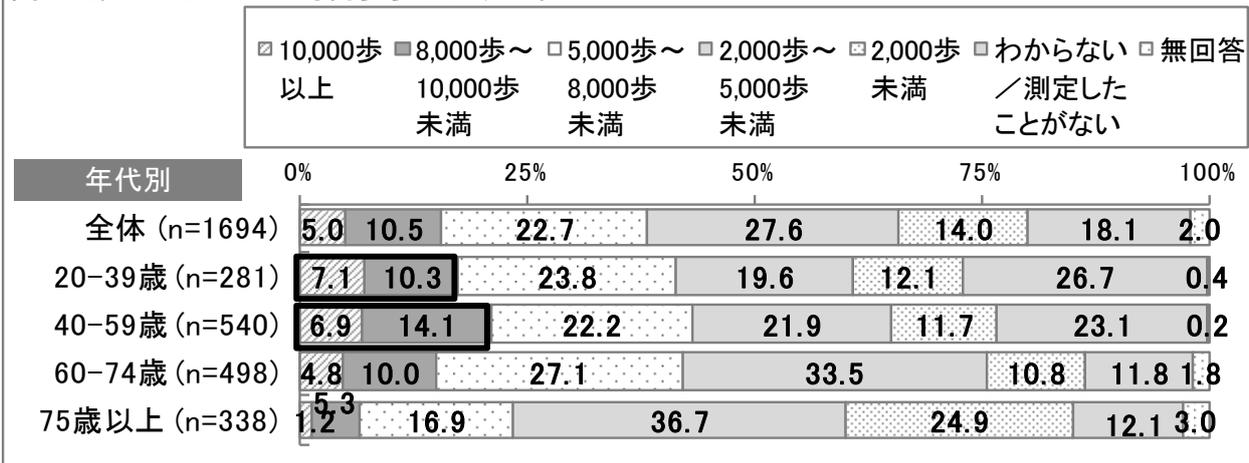
問2 あなたのお住まいの地域の住みやすいと思われる点を教えてください。(複数回答)



問27 普段、自分の健康づくりのために取り組んでいることはありますか。(ウォーキングをする)



問28 あなたは一日平均何歩歩きますか。

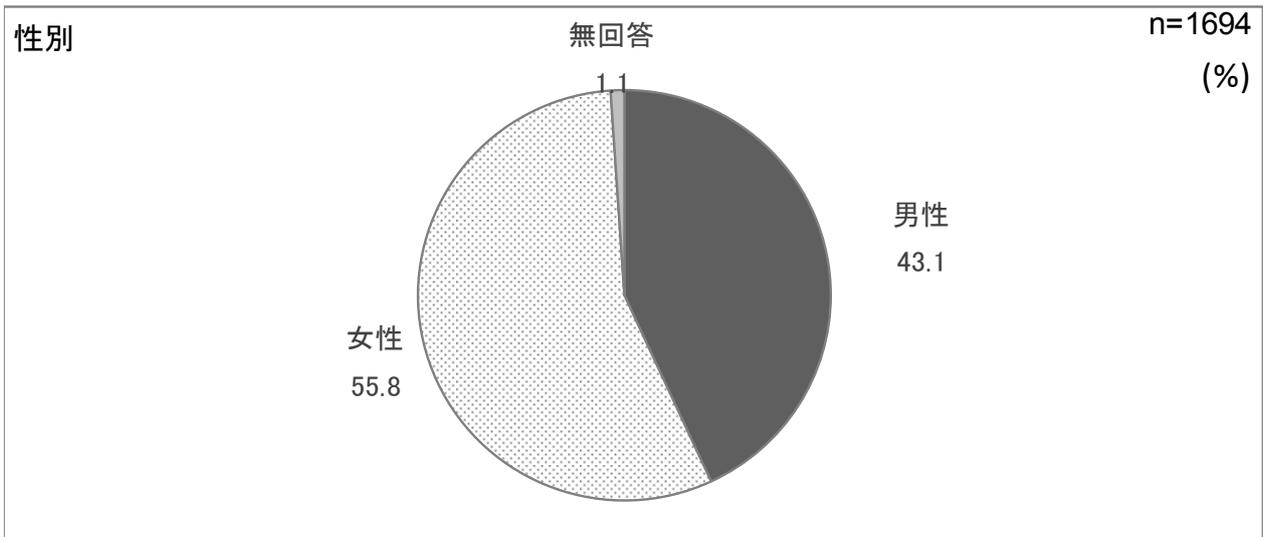


3. 回答者の属性

回答者の属性 1

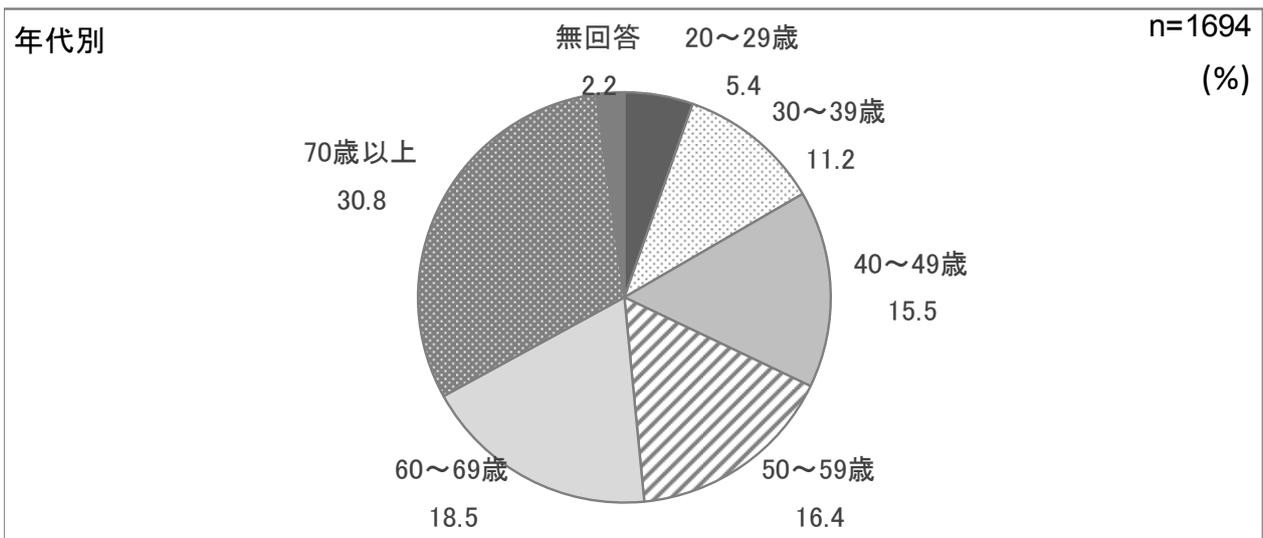
【F1 性別をお答えください。】

- 「女性」が55.8%で、「男性」（43.1%）より12.7ポイント多い。



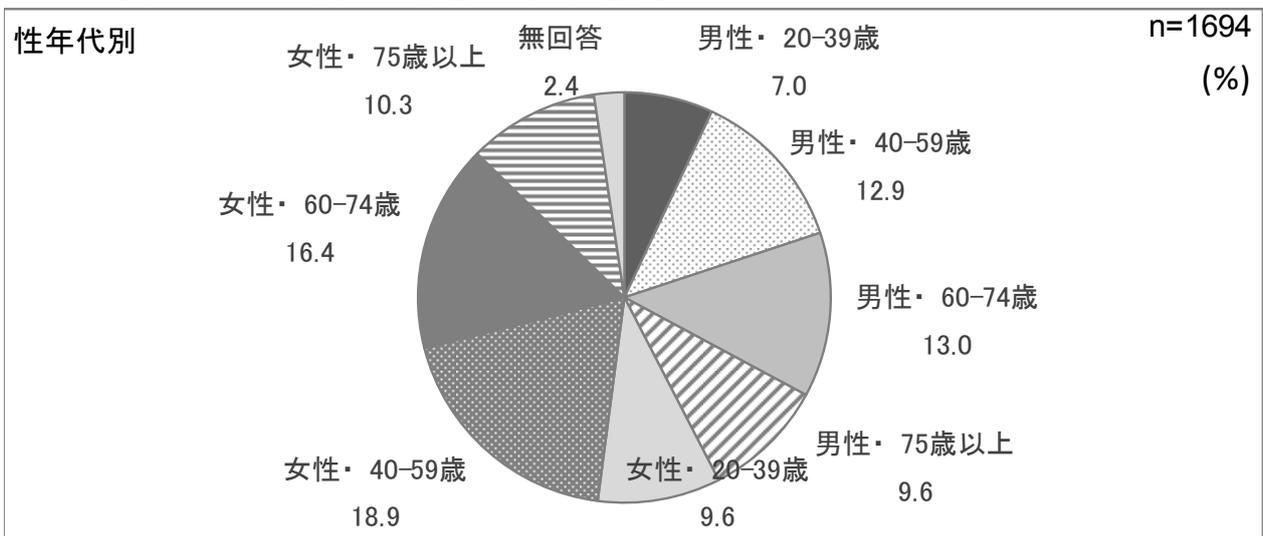
【F2 年齢をお答えください。】

- 「70歳以上」が30.8%で最も多い。「60～69歳」と「70歳以上」で全体の約半数を占める。「20～29歳」は5.4%で最も少ない。



【F1/F2 性年代別】

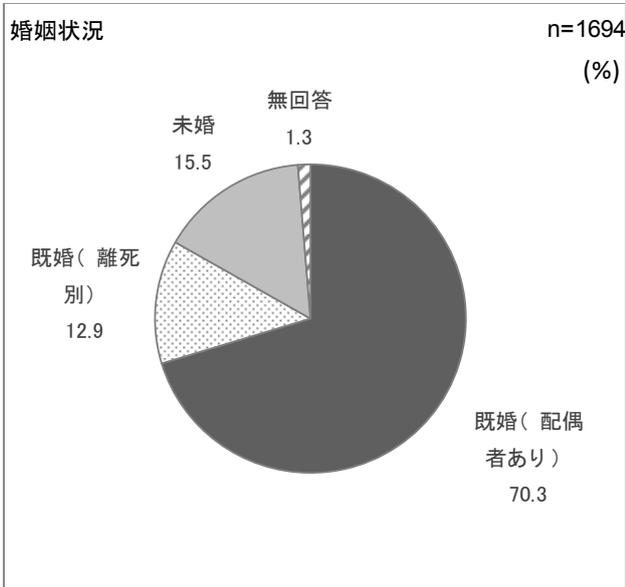
- どの年代においても、「女性」が「男性」より多い。



回答者の属性 2

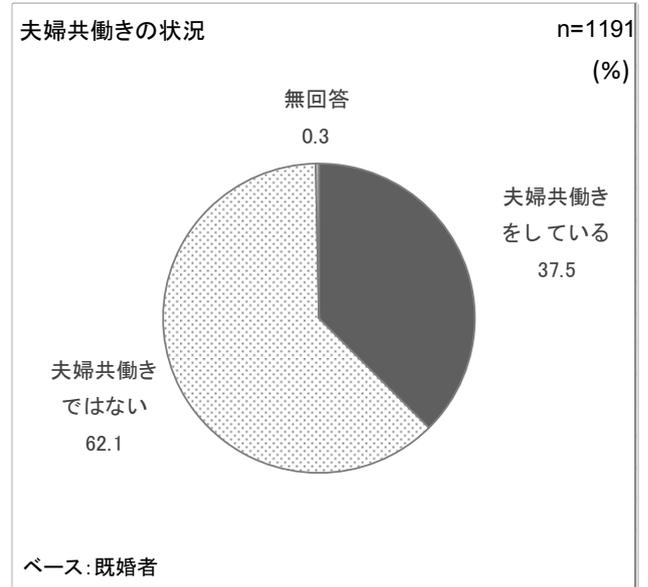
【F4 あなたは結婚されていますか。】

- 「既婚（配偶者あり）」が7割を超え、多い。



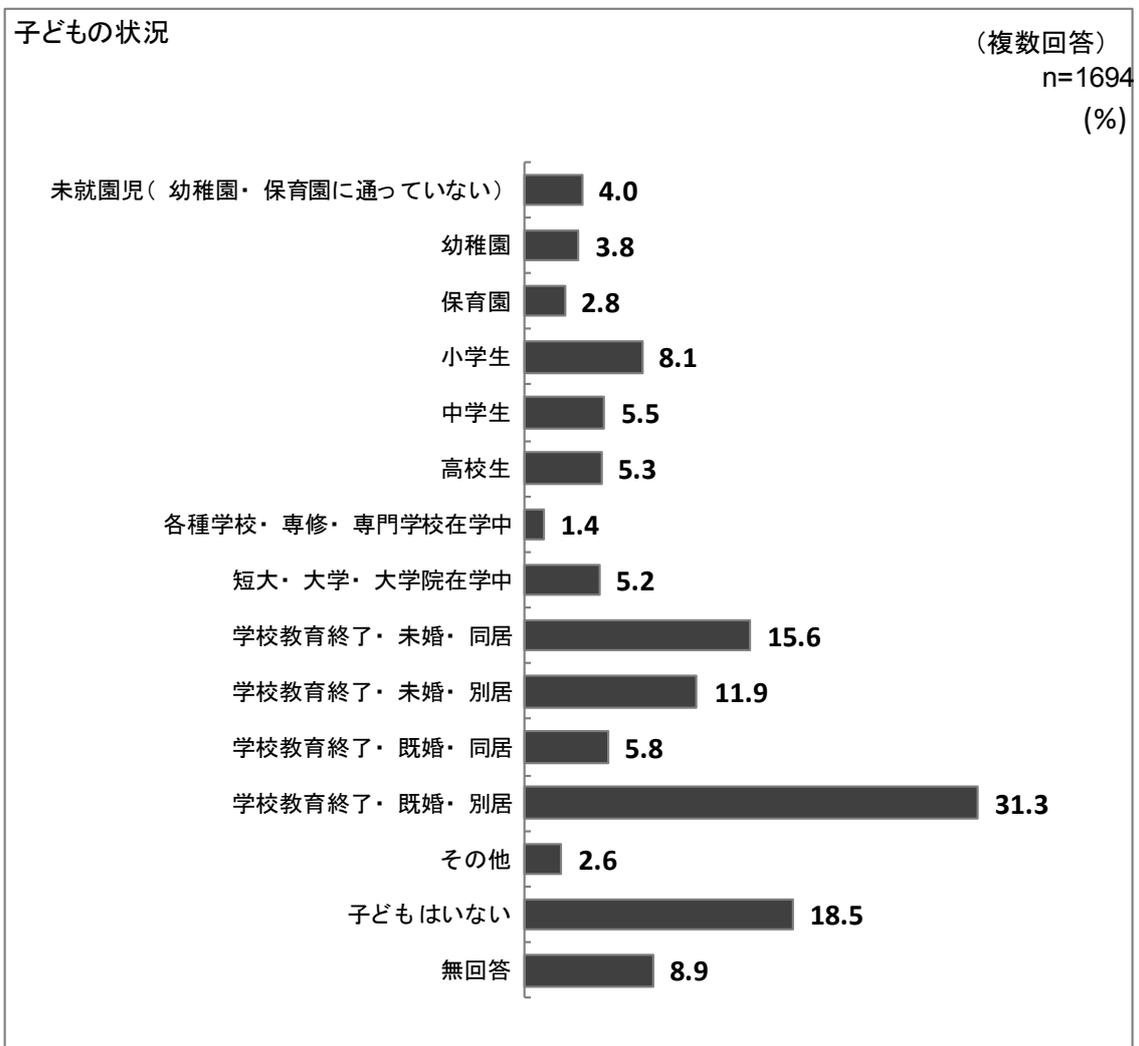
【F5 あなたは夫婦共働きをしていますか。】

- 「夫婦共働きではない」が62.1%で、「夫婦共働きをしている」(37.5%)より24.6ポイント多い。



【F6 あなたに子どもはいますか。いる場合、子どもは次のどの段階にあたりますか。】

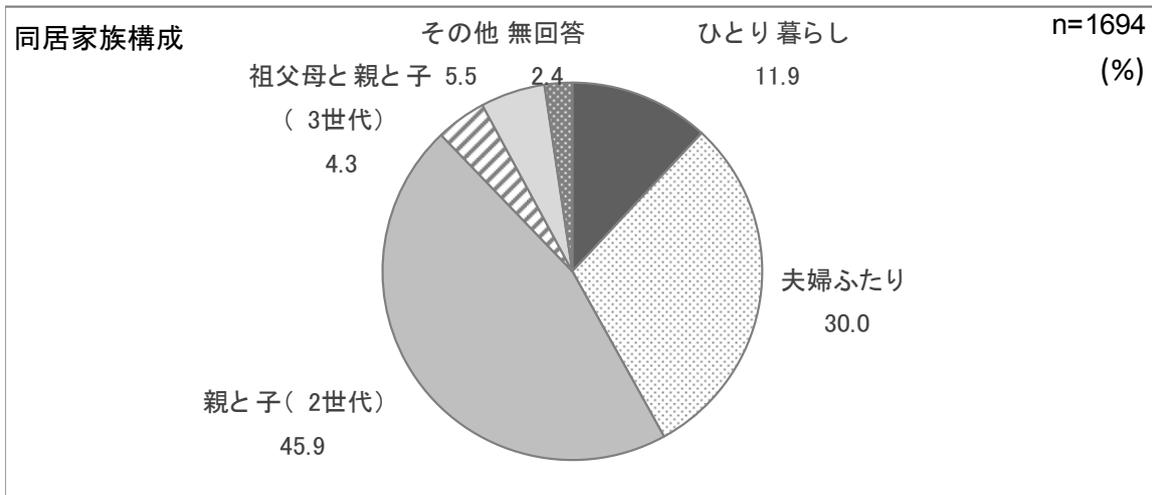
- 「学校教育終了・既婚・別居」が31.3%で最も多い。「子どもはいない」が18.5%で次に多い。



回答者の属性 3

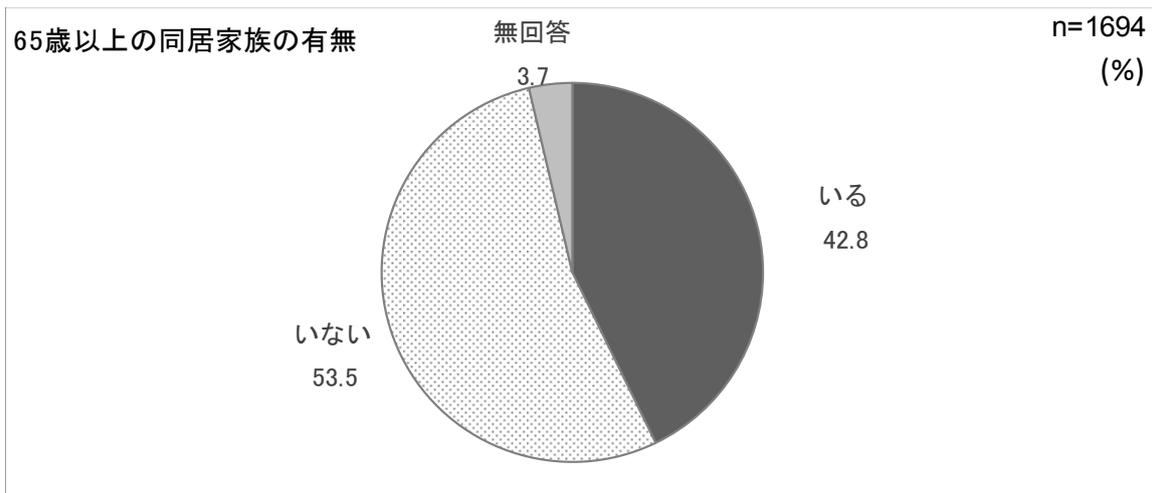
【F7 同居されている家族構成をお答えください。】

- 「親子（2世代）」が45.9%で最も多く、「夫婦ふたり」は30.0%、「ひとり暮らし」は11.9%と続く。「親子（2世代）」と「夫婦ふたり」で全体の3/4を占める。



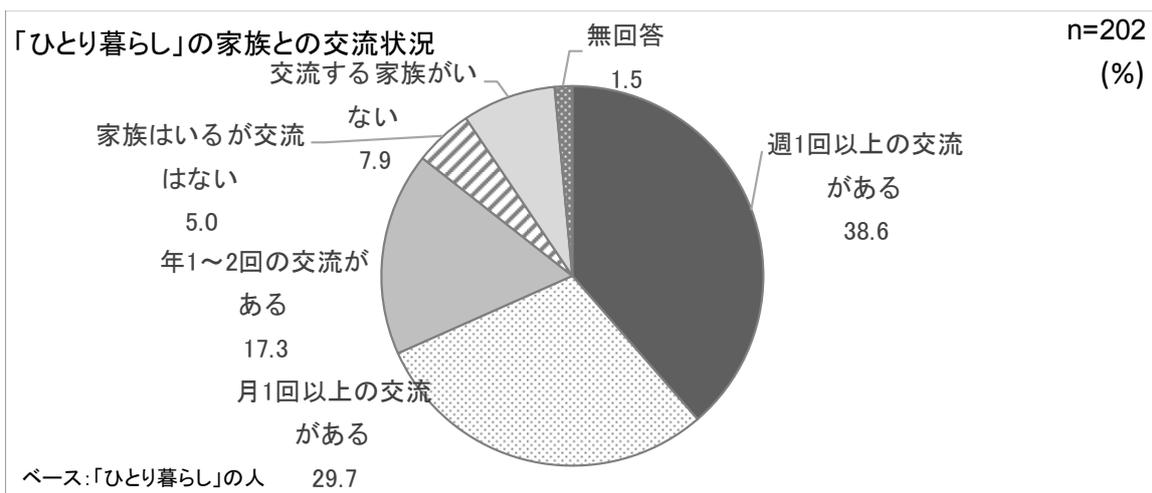
【F9 ご家族に、同居の65歳以上の方がいますか。】

- 「いる」が42.8%、「いない」は53.5%で65歳以上の同居家族のいない家庭の方が多い。



【F8 家族（親、兄弟、子ども）との交流はありますか。】

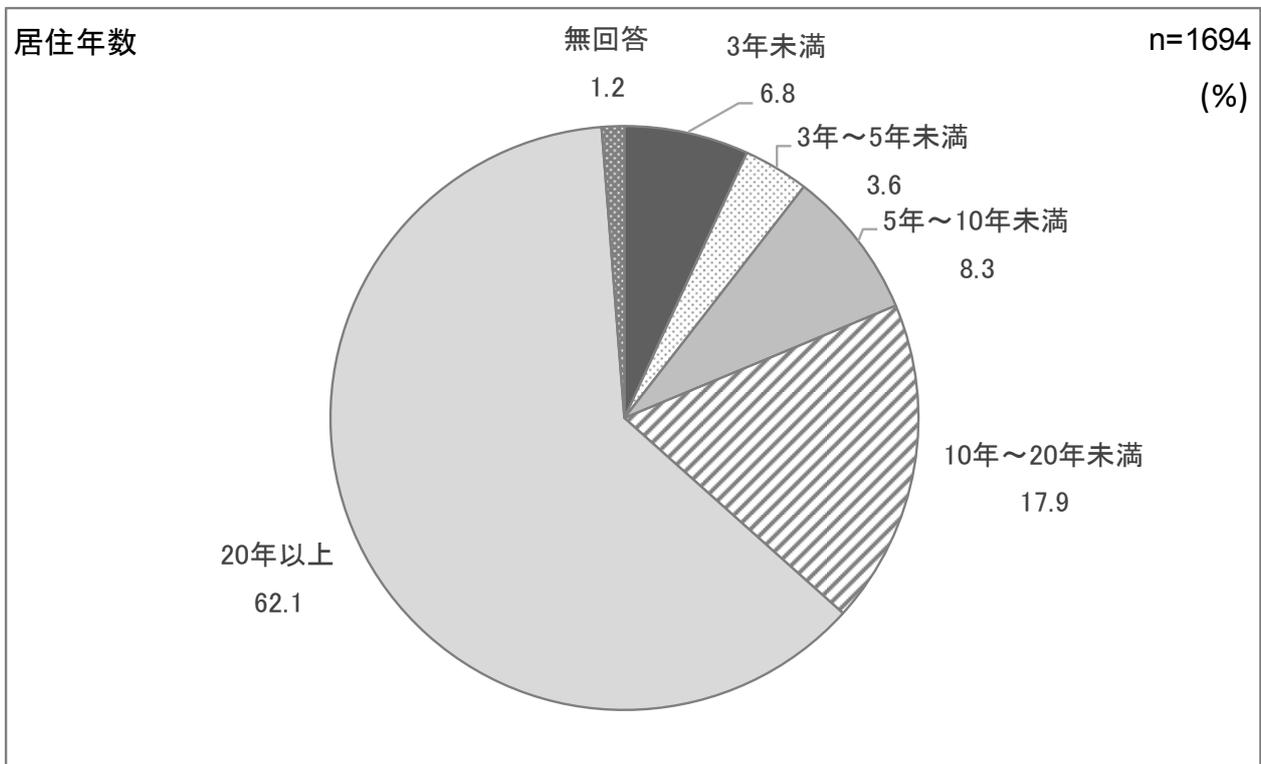
- 「週1回以上」が38.6%で最も多く、「月1回以上」（29.7%）、「年1～2回」（17.3%）と続く。
- 「家族はいるが交流はない」と「交流する家族がない」の合計が1割を超える。



回答者の属性 4

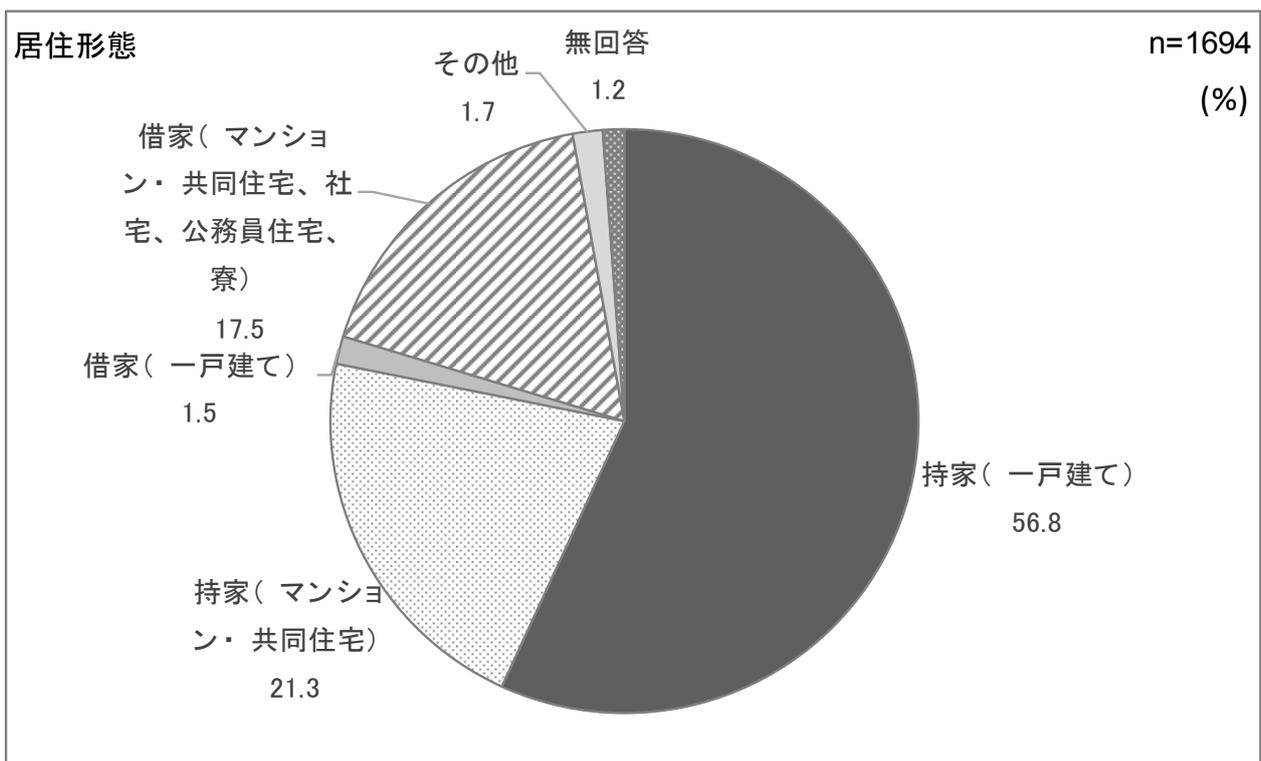
【F10 旭区に何年お住まいですか。】

- 「20年以上」(62.1%) が最も多く、「10年～20年未満」(17.9%) と合わせ全体の8割を占める。



【F11 あなたのお住まいについてお答えください。】

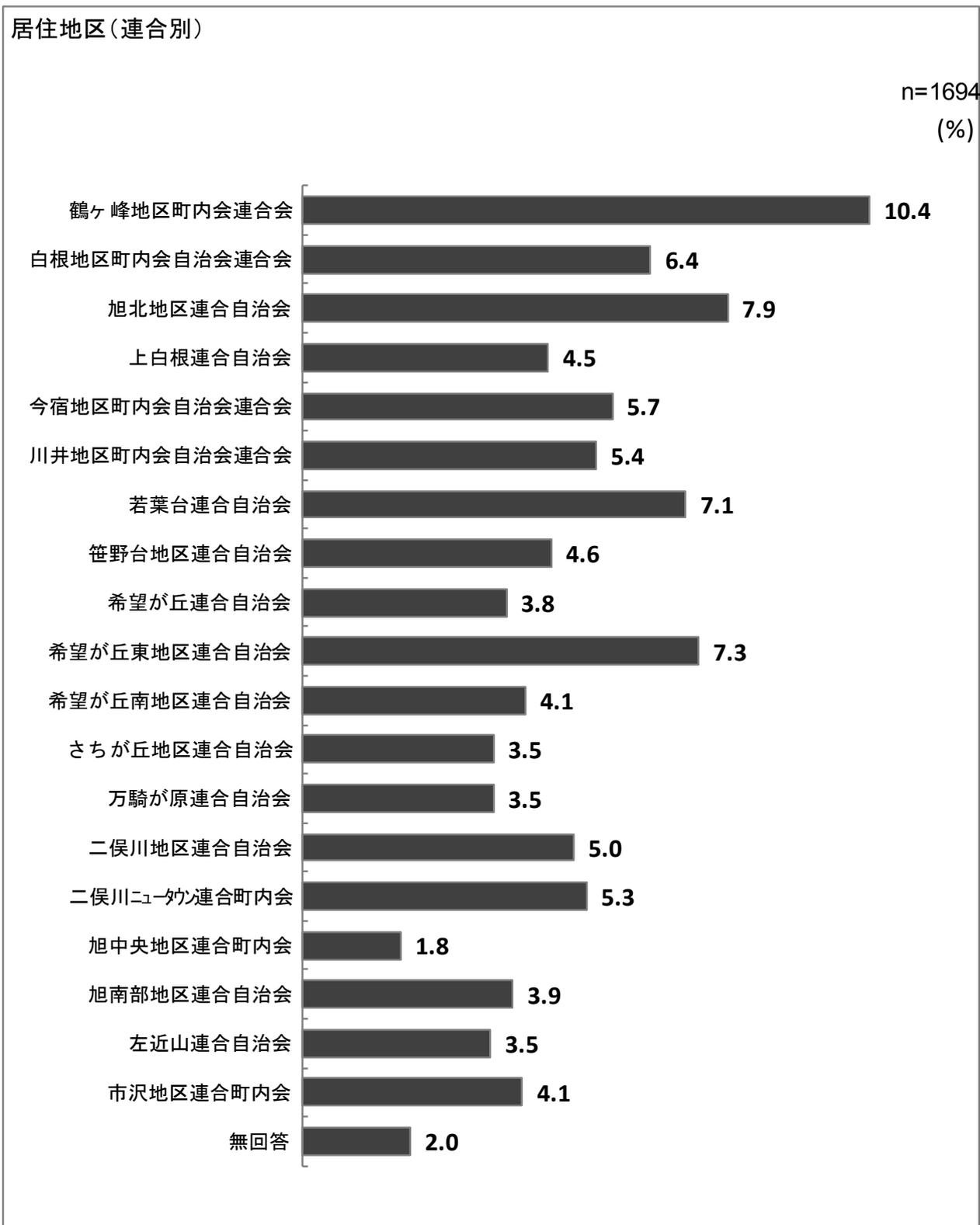
- 「持家（一戸建て）」が56.8%で最も多い。「持家（マンション・共同住宅）」が21.3%で続き、持家の比率は約8割にせまる。



回答者の属性 5

【F3 現在お住いの町はどちらですか。（連合別）】

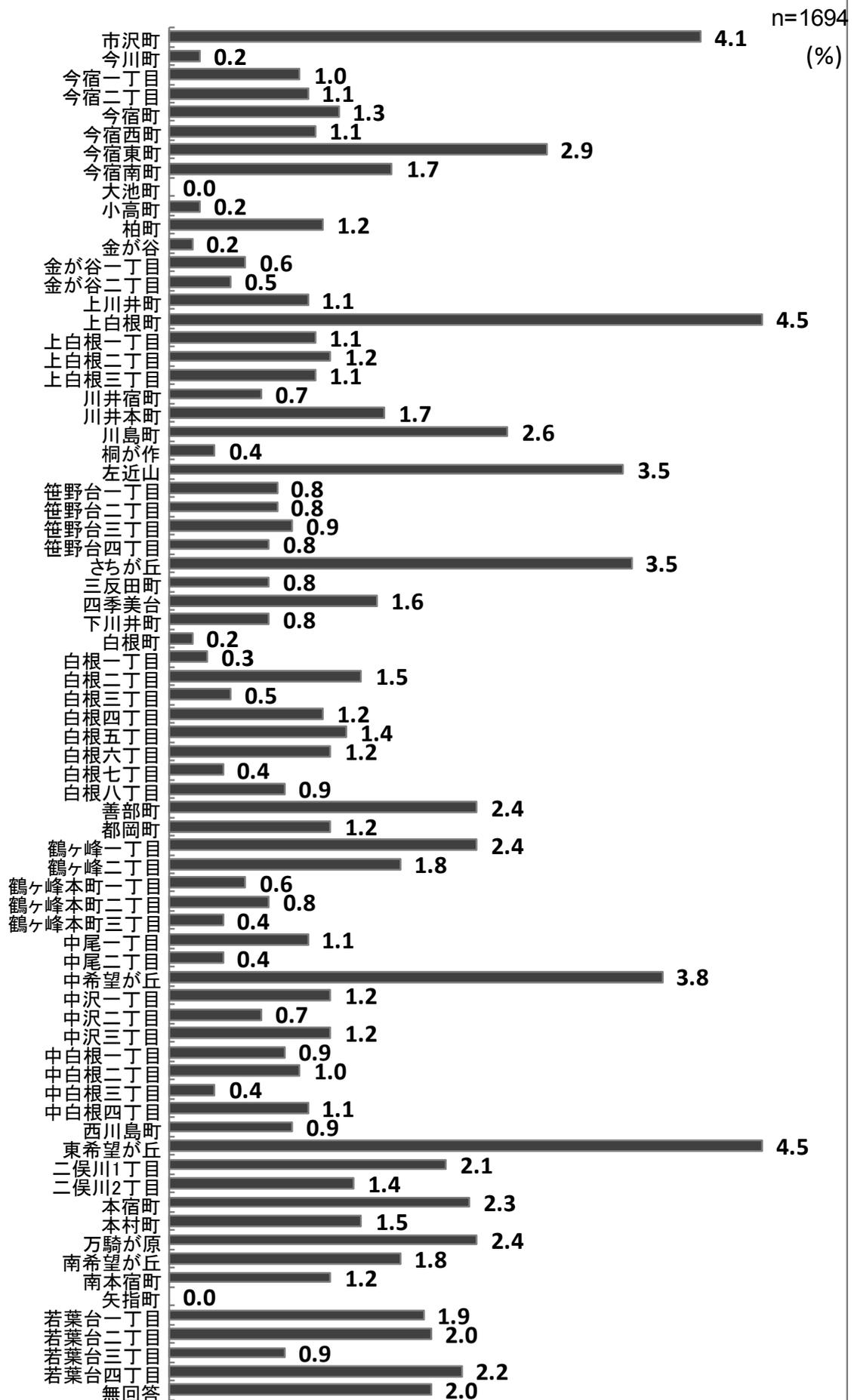
- 「鶴ヶ峰地区町内会連合会」が、10.4%と多く、「旭北地区連合自治会」（7.9%）、「希望が丘東地区連合自治会」（7.3%）と続く。



回答者の属性 6

【F3 現在お住いの町はどちらですか。】

居住地区



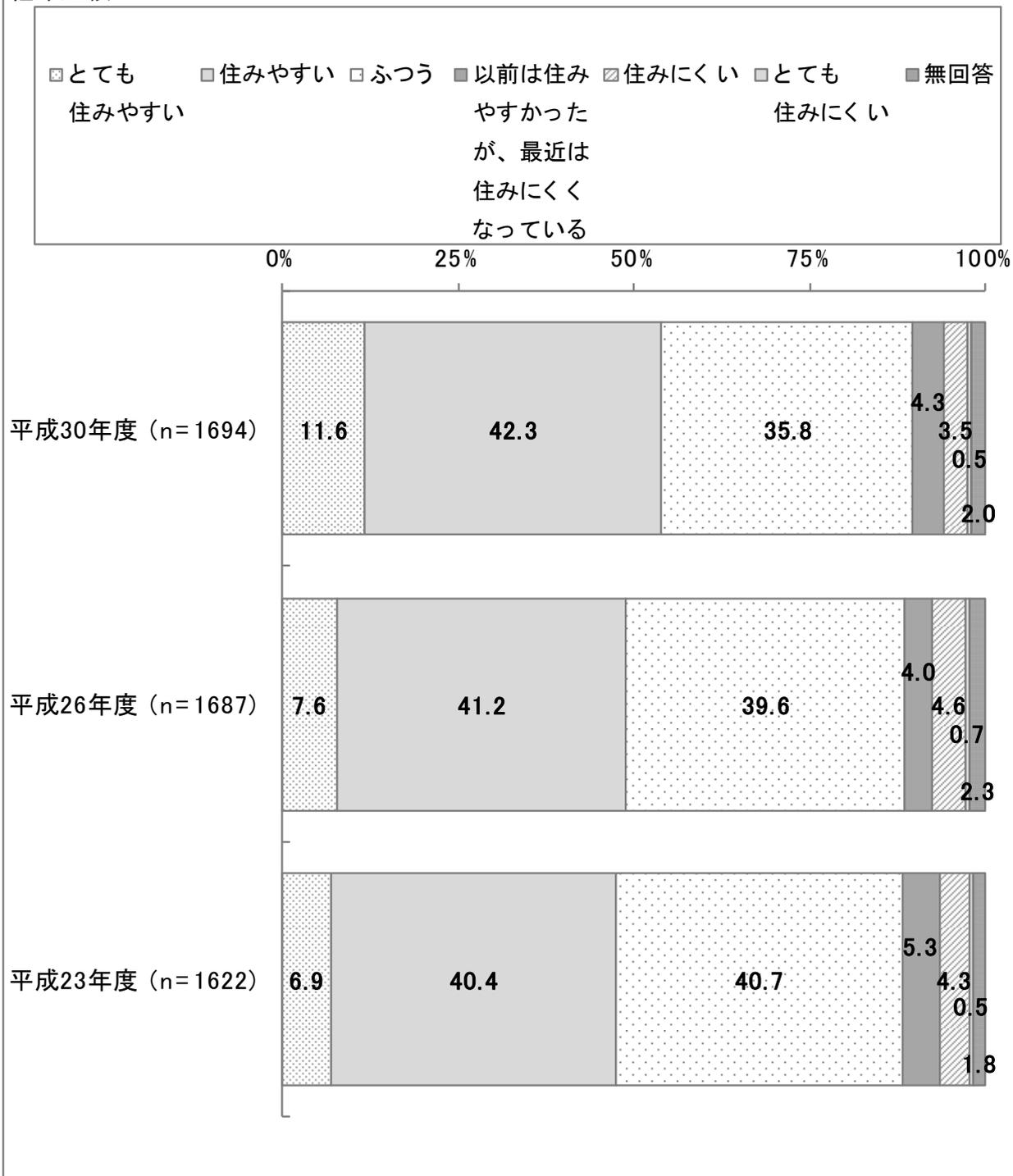
4. 集計・分析結果

4 - 1. 旭区の住み心地について

問 1 あなたは、旭区の住み心地をどう思われますか。

- ・ 「とても住みやすい」と「住みやすい」を合わせた割合は、増加している。今回の調査では、「とても住みやすい」が4ポイント、「住みやすい」もわずかに増加している。
- ・ 今回の調査では「とても住みやすい」と「住みやすい」を合わせた割合が5割を占める。

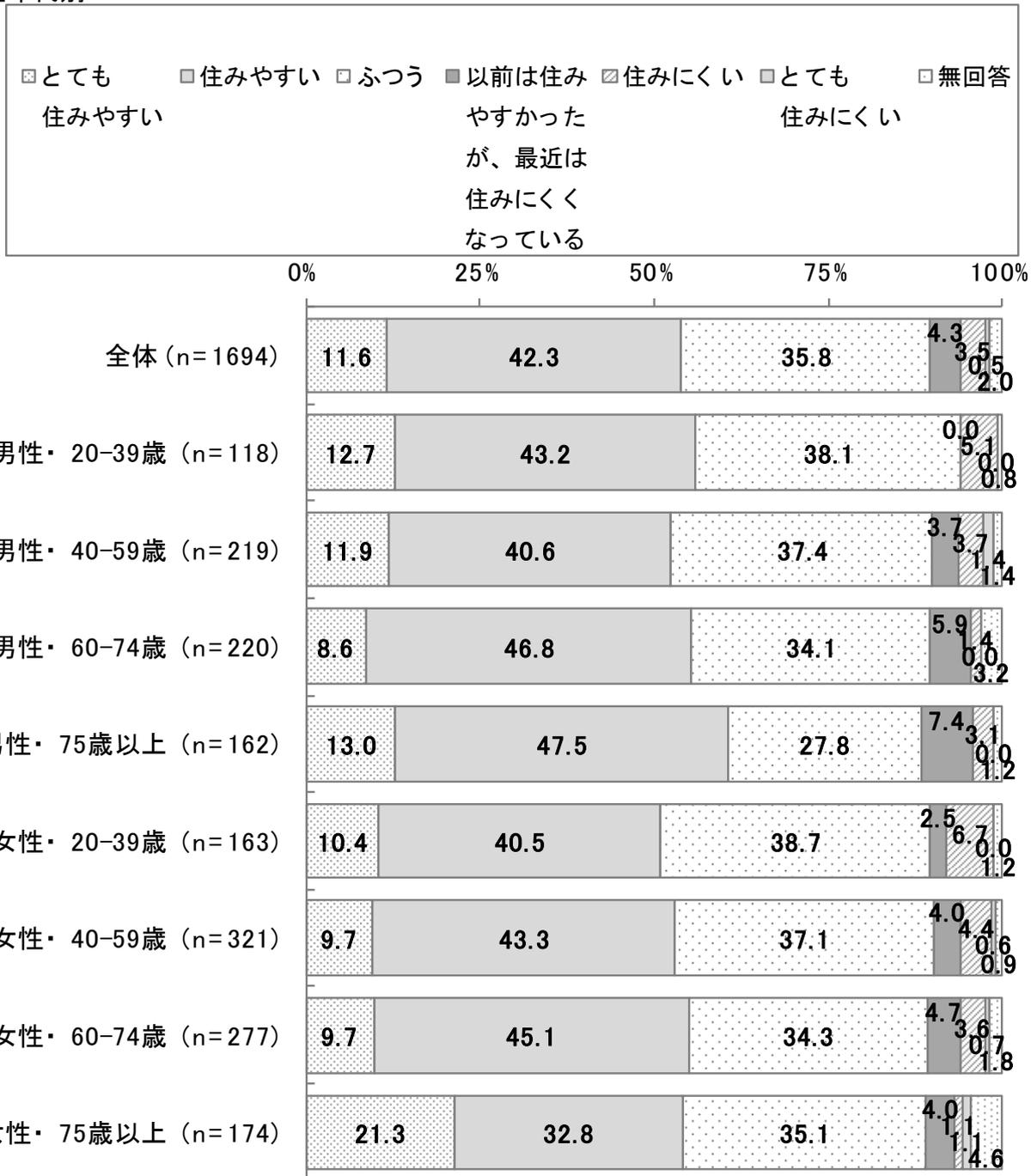
経年比較



問 1 あなたは、旭区の住み心地をどう思われますか。

- どの年代においても「とても住みやすい」と「住みやすい」を合わせた割合が5割を超える。
- 女性・75歳以上の「とても住みやすい」は21.3%と最も高く、全体より5ポイント以上高い。

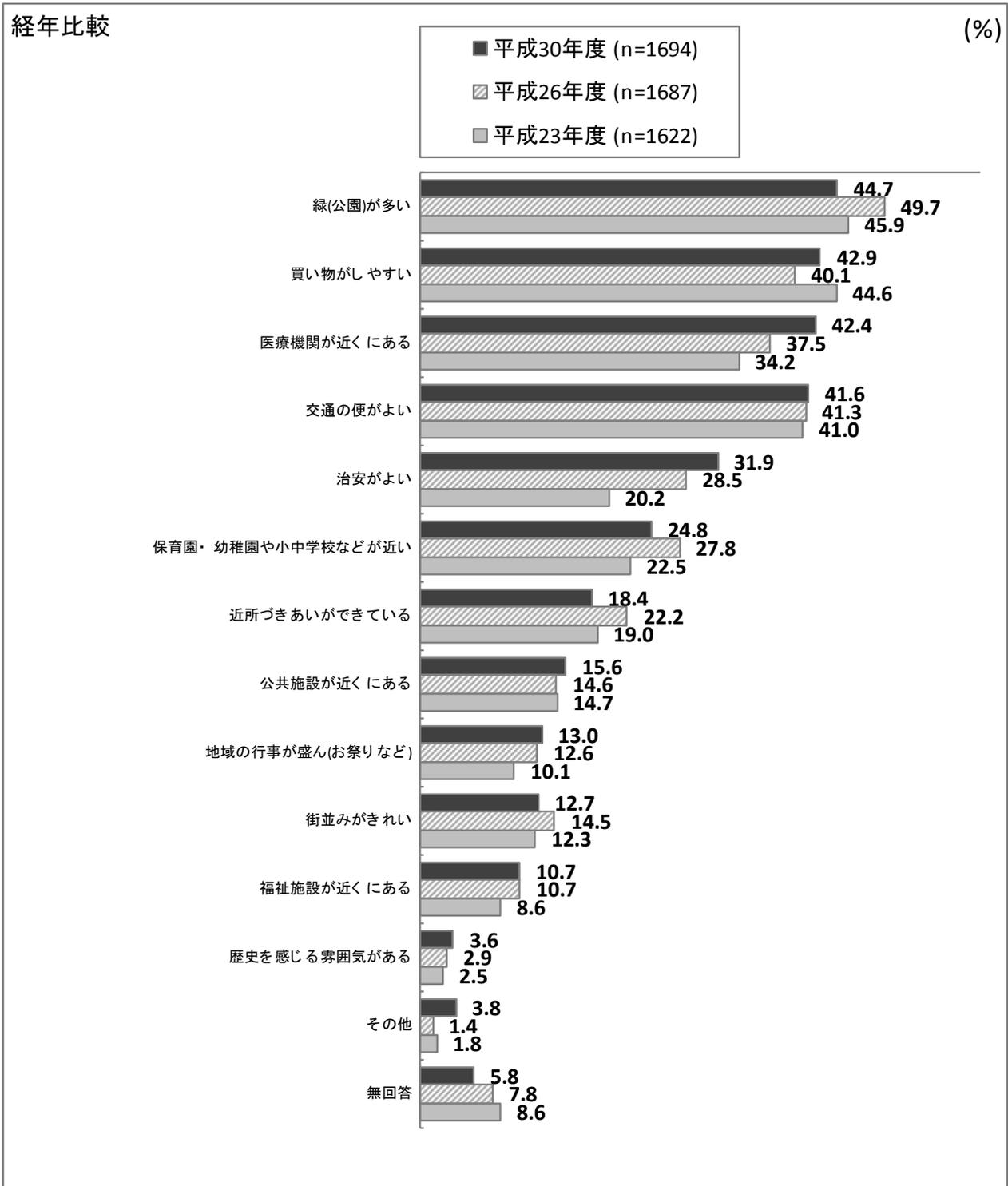
性年代別



問2 あなたのお住まいの地域の住みやすいと思われる点を教えてください。

(複数回答)

- ・ 「緑（公園）が多い」が44.7%と最も多く、「買い物がしやすい」が42.9%、「医療機関が近くにある」が42.4%、「交通の便がよい」が41.6%と続く。
- ・ 「医療機関が近くにある」、「治安がよい」は、平成23年度から経年で増加傾向にあり、「医療機関が近くにある」は平成26年度に比べ4.9ポイント、「治安がよい」は3.4ポイント増加している。
- ・ 「緑（公園）が多い」は平成26年度に比べ、5ポイント減少している。ただし、住みにくい点で「緑（公園）が少ない」は2ポイント減少している。（P.27を参照）



問2 あなたのお住まいの地域の住みやすいと思われる点を教えてください。 (複数回答)

- ・ 「医療機関が近くにある」は、男性、女性ともに60歳以上が他の年代に比べ高い。
- ・ 「保育園・幼稚園や小中学校などが近い」は、男性・20～39歳、女性・20～39歳と40～59歳で高い。
- ・ 「近所づきあいができていいる」は、男性・75歳以上、女性・60～74歳と75歳以上で高い。
- ・ 「地域の行事が盛ん（お祭りなど）」や「街並みがきれい」、「福祉施設が近くにある」は女性・75歳以上が高い。

性年代別

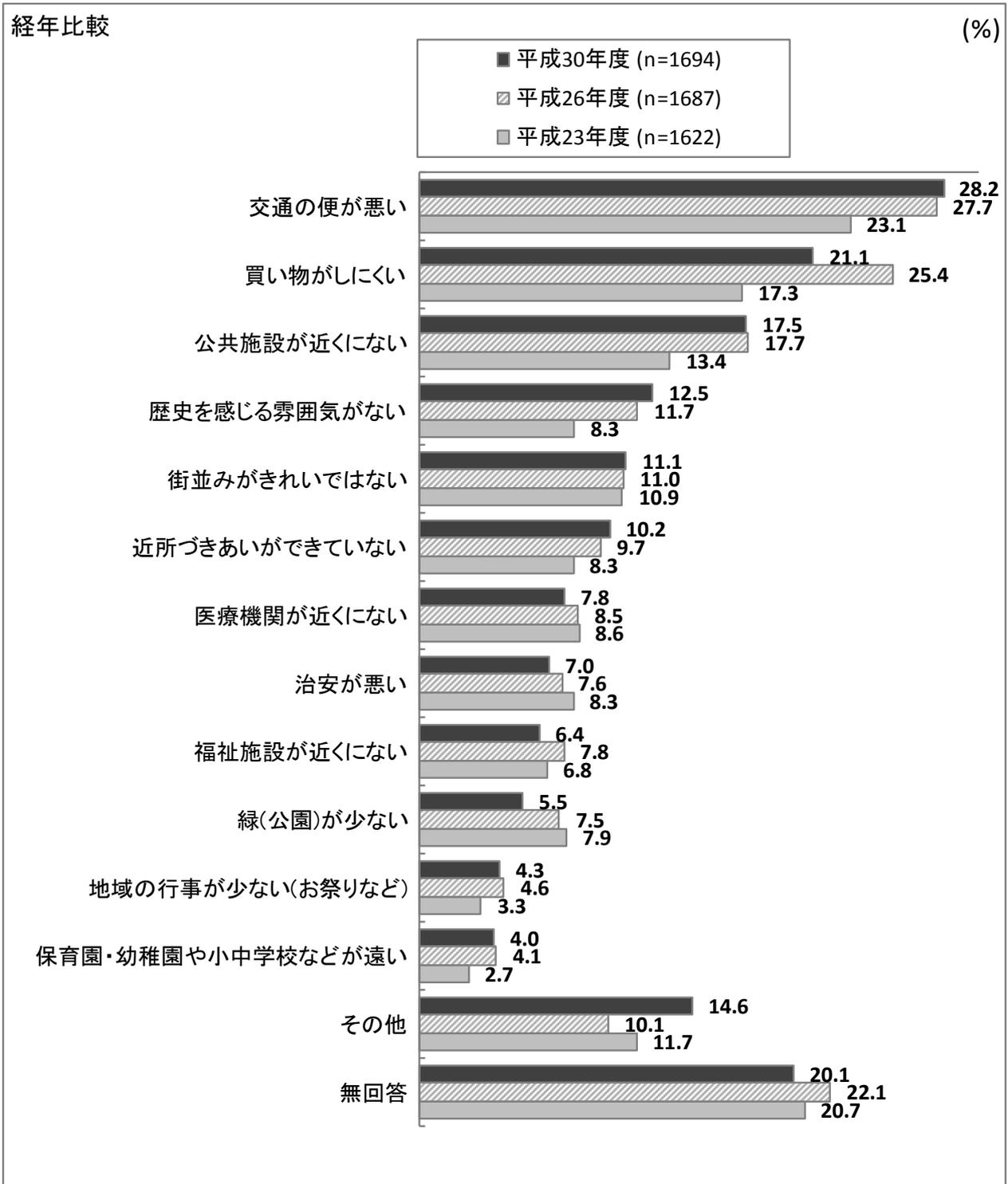
※性年代別は全体との差(%)を表す

	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
緑(公園)が多い	44.7	-6.6	-1.8	7.1	5.9	-7.3	-2.0	-1.0	5.9
買い物がしやすい	42.9	1.2	-2.3	-2.0	-2.2	3.7	-0.9	6.9	-4.4
医療機関が近くにある	42.4	-17.8	-9.5	4.9	16.9	-9.9	-11.2	11.0	13.9
交通の便がよい	41.6	-0.1	-3.7	0.2	9.6	-5.4	-5.2	4.6	2.6
治安がよい	31.9	1.2	-2.7	-4.1	3.9	-1.2	-4.5	7.1	3.8
保育園・幼稚園や小中学校 などが近い	24.8	4.0	-5.2	-5.2	-5.7	4.7	6.0	-1.3	0.5
近所づきあいができていいる	18.4	-8.2	-7.9	-3.9	6.3	-3.7	-3.8	8.7	12.0
公共施設が近くにある	15.6	-1.2	1.3	-1.1	-0.8	-0.3	-2.9	4.6	1.6
地域の行事が盛ん(お祭りな ど)	13.0	-3.7	-1.6	-2.1	0.5	-2.0	-1.8	2.1	9.4
街並みがきれい	12.7	-4.2	-1.7	-2.2	4.0	-5.3	-1.2	1.4	9.7
福祉施設が近くにある	10.7	-5.6	-4.7	2.0	3.5	-6.4	-6.6	4.8	14.0
歴史を感じる雰囲気がある	3.6	-2.8	-0.9	0.5	3.2	0.1	-1.4	0.4	2.1
その他	3.8	1.2	1.2	-0.7	-0.8	-0.8	1.5	-0.9	-1.5
無回答	5.8	-2.4	0.6	-0.3	0.4	-2.7	-0.2	1.8	1.1

問3 あなたのお住まいの地域の住みにくいと思われる点を教えてください。

(複数回答)

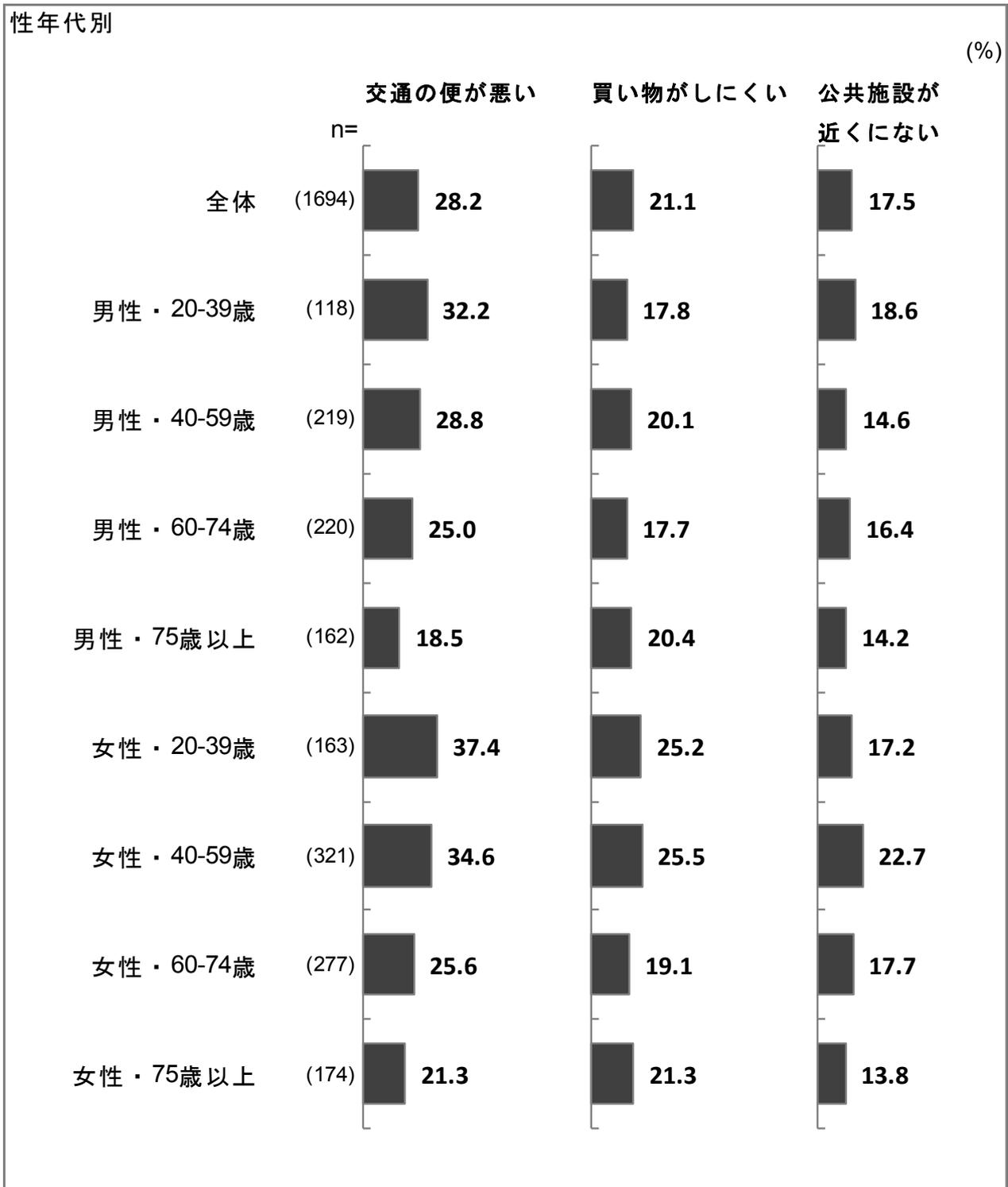
- ・ 「交通の便が悪い」が28.2%で最も多く、「買い物がしにくい」が21.1%、「公共施設が近くにない」が17.5%と続く。
- ・ 平成26年度に比べて3ポイント以上減少している項目は、「買い物がしにくい」が4.3ポイントである。



問3 あなたのお住まいの地域の住みにくいと思われる点を教えてください。

(複数回答)

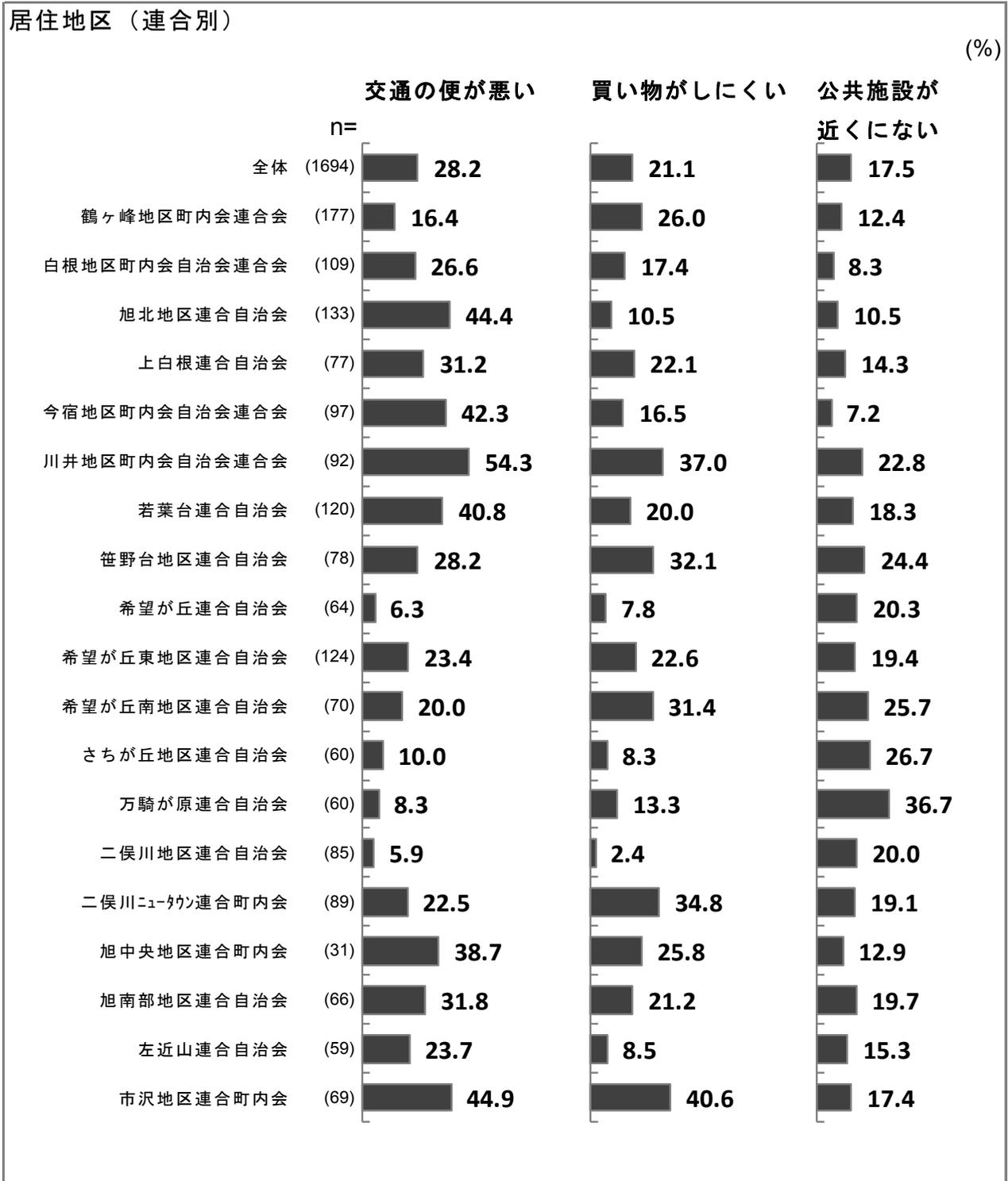
- ・ 「交通の便が悪い」は、男性、女性とも年代が若い方が高い。
- ・ 「買い物がしにくい」は女性の年代が若い方が高くなっており、住みにくさを感じている。



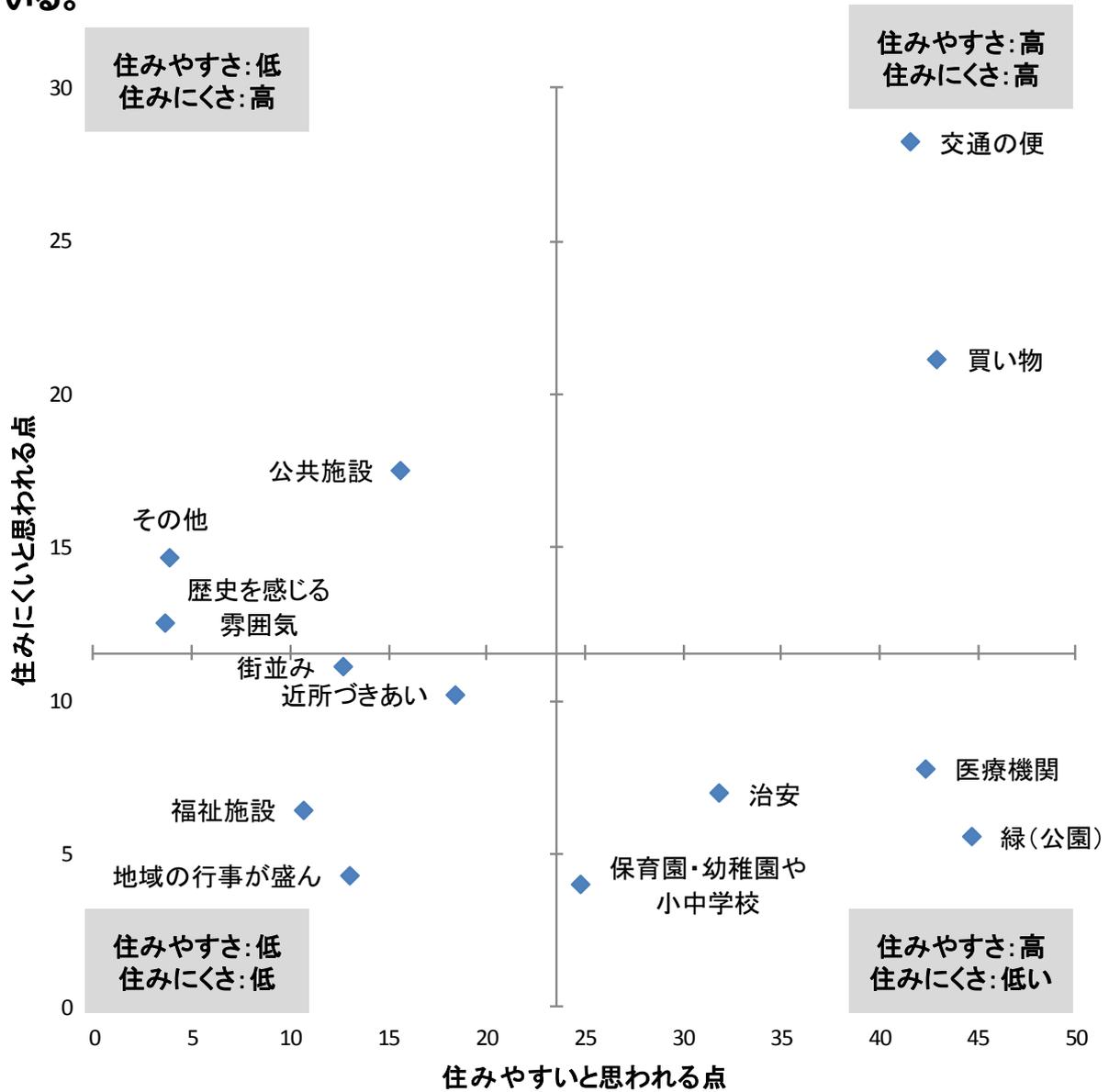
問3 あなたのお住まいの地域の住みにくいと思われる点を教えてください。

(複数回答)

- ・ 「交通の便が悪い」と「買い物がしにくい」は居住地区により差が大きい。
- ・ 「交通の便が悪い」が特に高いのは川井地区で、5割以上が選択。市沢地区が続く。
- ・ 「買い物がしにくい」は市沢地区が4割を超え、最も高い。



- 「緑（公園）が多い」や「医療機関が近くにある」、「保育園・幼稚園や小中学校などが近い」、「治安がよい」は住みやすさが高く、住みにくさが低く、旭区の魅力と考える回答者が多い。
- 「交通の便」と「買い物」は住みやすさと住みにくさのどちらも高く、評価が二極化している。



街並み : 街並みがきれい / 街並みがきれいではない

緑(公園) : 緑(公園)が多い / 緑(公園)が少ない

交通の便 : 交通の便がよい / 交通の便が悪い

近所づきあい : 近所づきあいができている / 近所づきあいができていない

地域の行事が盛ん : 地域の行事が盛ん / 地域の行事が少ない

治安 : 治安がよい / 治安が悪い

買い物 : 買い物がしやすい / 買い物がしにくい

医療機関 : 医療機関が近くにある / 医療機関が近くにない

福祉施設 : 福祉施設が近くにある / 福祉施設が近くにない

公共施設 : 公共施設が近くにある / 公共施設が近くにない

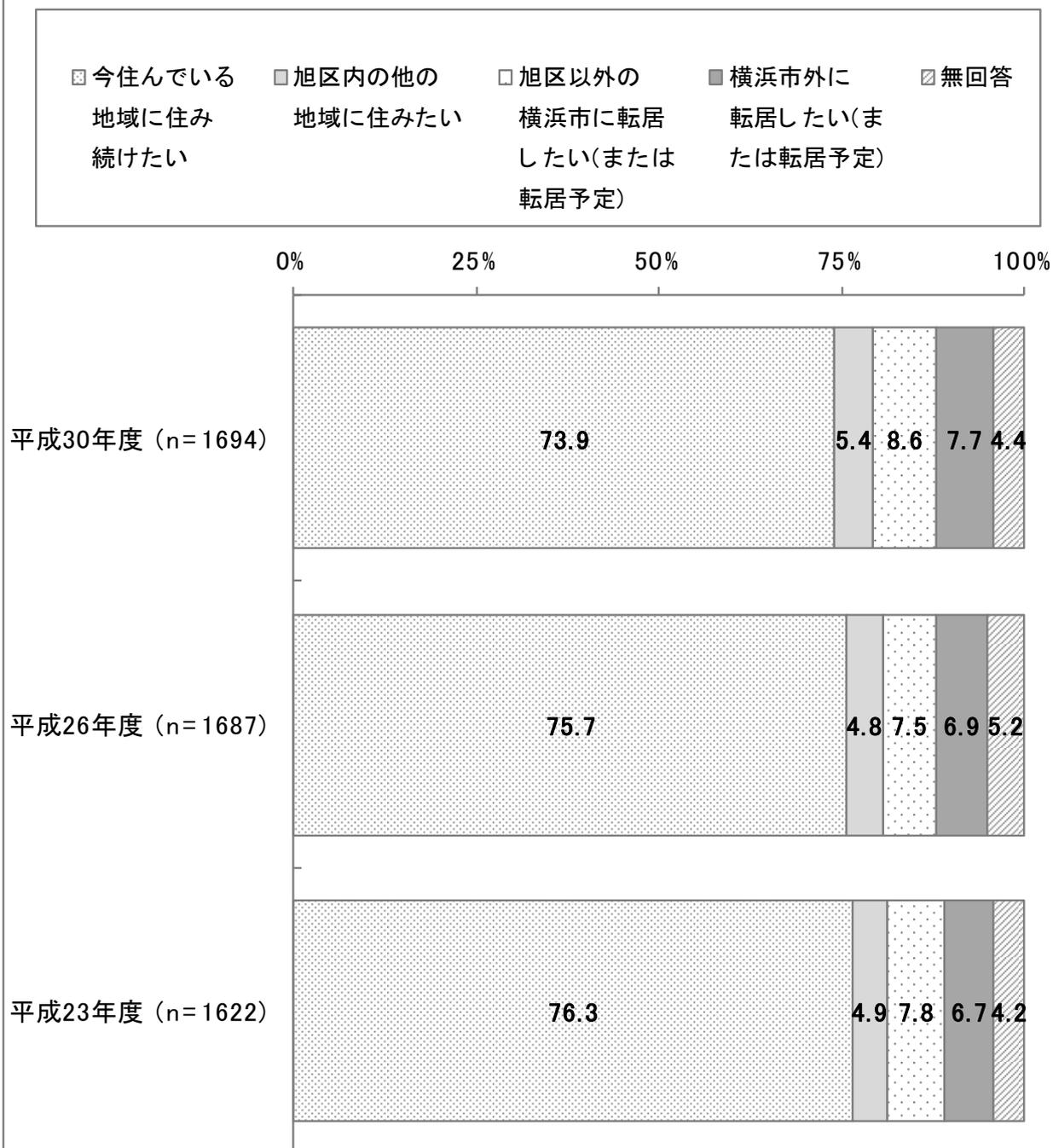
歴史を感じる雰囲気 : 歴史を感じる雰囲気がある / 歴史を感じる雰囲気がない

保育園・幼稚園や小中学校 : 保育園・幼稚園や小中学校などが近い / 保育園・幼稚園や小中学校などが遠い

問4 あなたは、これからもずっと今お住まいの地域に住み続けるお気持ちですか。

- ・ 「今住んでいる地域に住み続けたい」という定住意向は、73.9%と高いが、やや減少傾向がみられる。
- ・ その他の項目では、大きな変化はみられない。

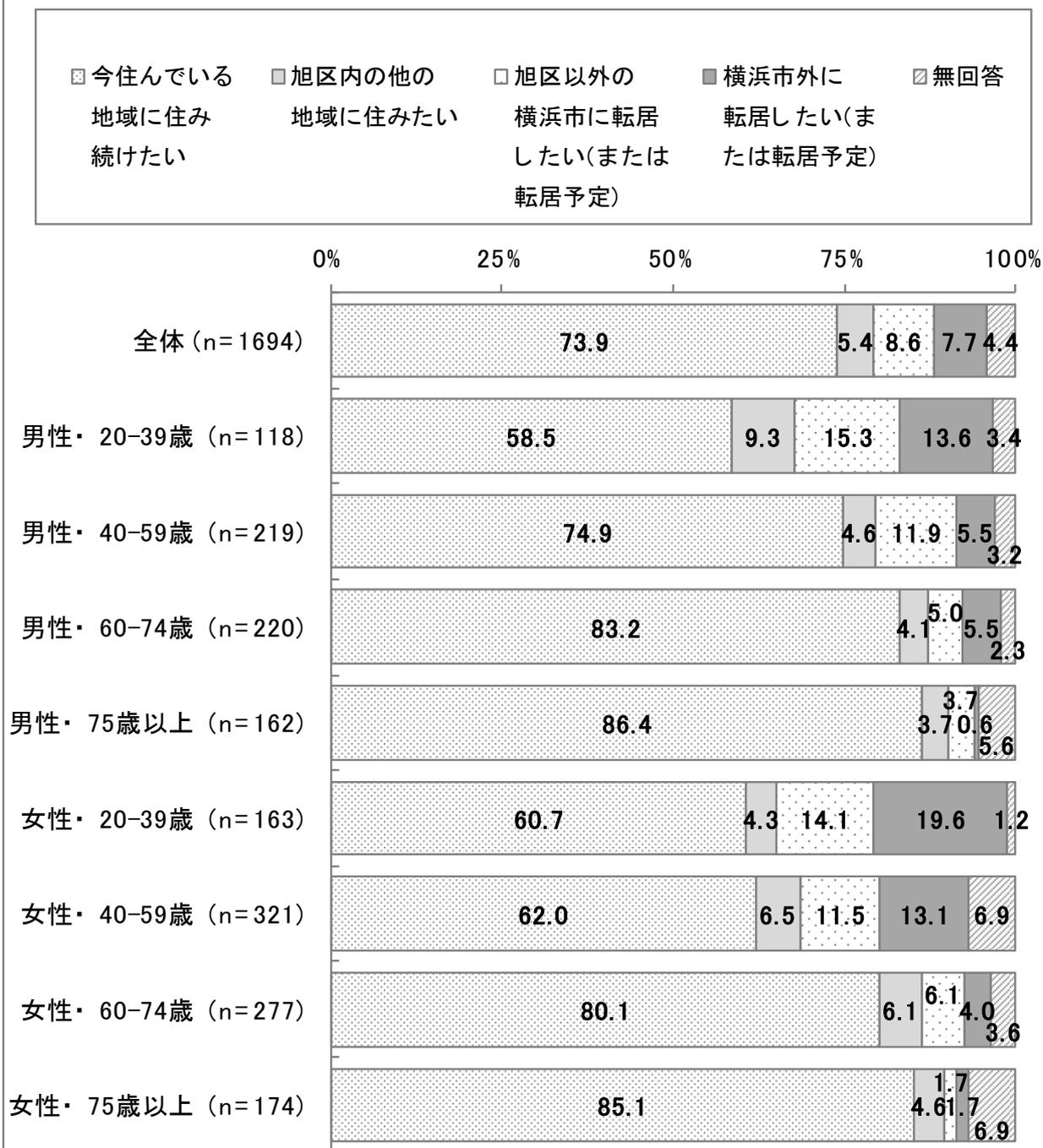
経年比較



問4 あなたは、これからもずっと今お住まいの地域に住み続けるお気持ちですか。

- 男性、女性ともに、年代があがるにつれて定住意向が高くなる傾向がみられる。特に、60歳以上では8割を上回る。
- 男性、女性ともに、20～39歳では「旭区以外の横浜市に転居したい」「横浜市外に転居したい」がそれぞれ全体より5ポイント以上高い。

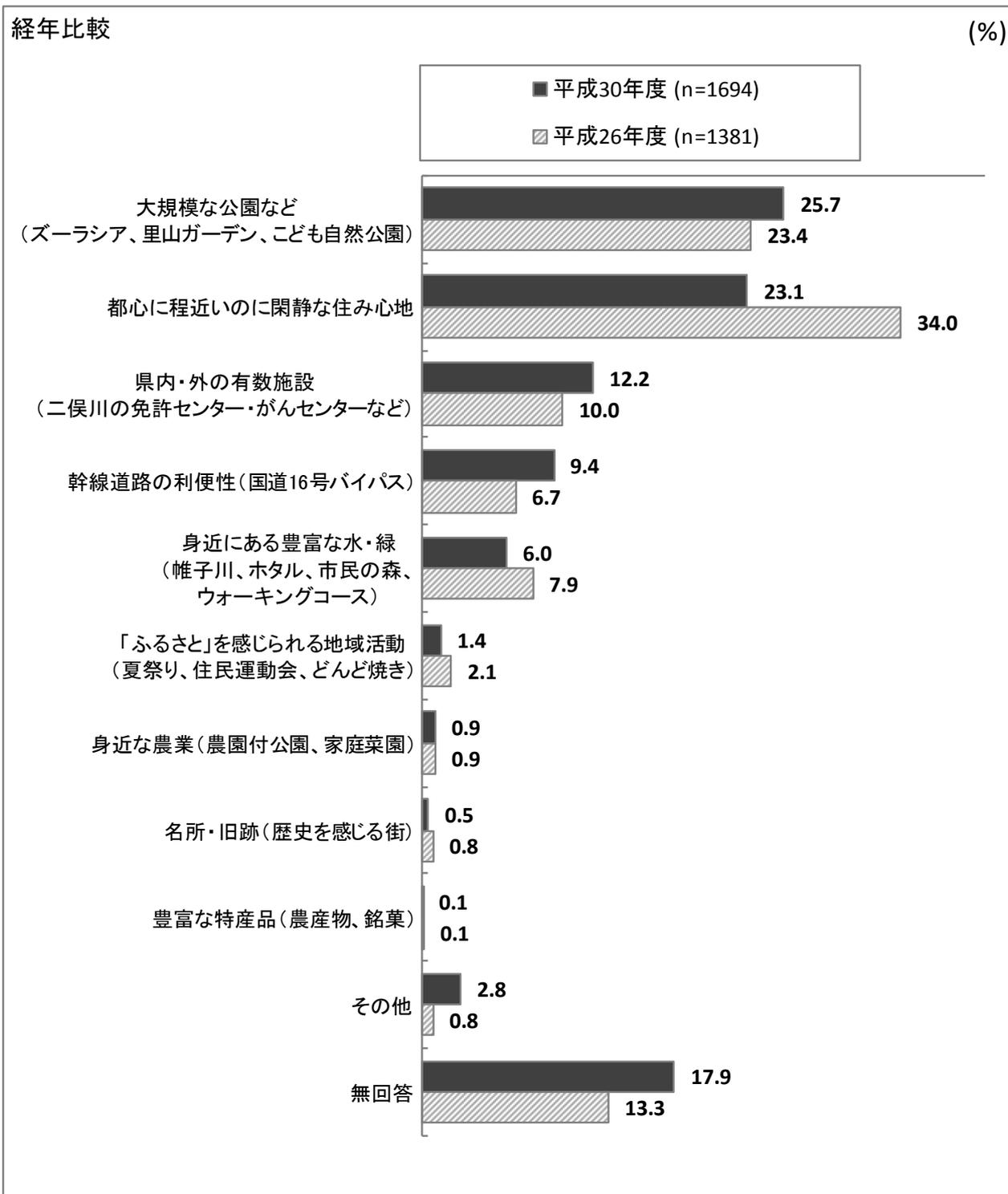
性年代別



4 - 2. 旭区が目指す姿について

問5 あなたが、「現在の」旭区について友人や知人に最も誇れること・ものは何ですか。

- ・ 「大規模な公園など（ズーラシア、里山ガーデン、こども自然公園）」が25.7%で最も多く、「都心に程近いのに閑静な住み心地」が23.1%、「県内・外の有数施設（二俣川の免許センター・がんセンターなど）」が12.2%と続く。
- ・ 平成26年度に比べて3ポイント以上増加している項目はなく、最も増加したのは「幹線道路の利便性（国道16号バイパス）」で2.7ポイントである。
- ・ 一方、「都心に程近いのに閑静な住み心地」は、平成26年度に比べると、10ポイント以上低下している。



問5 あなたが、「現在の」旭区について友人や知人に最も誇れること・ものは何ですか。

- ・ 「大規模な公園など（ズーラシア、里山ガーデン、こども自然公園）」は、女性・20～39歳で全体を10ポイント以上上回るが、同年代の男性では全体を5ポイント以上下回り、男女差が大きい。
- ・ 「都心に程近いのに閑静な住み心地」は、男性・20～39歳で全体より5ポイント以上高いが、同年代の女性では5ポイント以上低い。
- ・ 「幹線道路の利便性（国道16号バイパス）」は、男性・40～59歳で、全体より5ポイント以上高い。

性年代別	全体 (n=1694) (%)	※性年代別は全体との差(%)を表す							
		男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
大規模な公園など (ズーラシア、里山ガーデン、 こども自然公園)	25.7	-8.8	1.2	3.4	-5.4	11.1	1.1	-0.8	-2.7
都心に程近いのに 閑静な住み心地	23.1	8.2	-0.8	0.0	2.8	-5.3	0.2	1.4	-3.0
県内・外の有数施設 (二俣川の免許センター・ がんセンターなど)	12.2	3.1	0.6	-2.6	0.2	-1.1	1.9	0.8	-1.8
幹線道路の利便性 (国道16号バイパス)	9.4	2.5	5.7	-1.7	-5.1	-0.2	-1.3	2.2	-3.1
身近にある豊富な水・緑 (帷子川、ホタル、市民の森、 ウォーキングコース)	6.0	-4.3	-0.5	-0.6	2.6	0.7	-2.6	2.6	0.3
「ふるさと」を感じられる 地域活動 (夏祭り、住民運動会、 どんど焼き)	1.4	-0.5	-0.4	-0.4	-0.1	-0.7	-0.4	0.1	1.5
身近な農業 (農園付公園、家庭菜園)	0.9	-0.1	-0.5	1.3	0.3	-0.9	-0.6	-0.6	1.9
名所・旧跡 (歴史を感じる街)	0.5	-0.5	-0.5	0.4	1.4	-0.5	-0.2	-0.5	0.1
豊富な特産品 (農産物、銘菓)	0.1	-0.1	0.4	-0.1	-0.1	-0.1	-0.1	-0.1	-0.1
その他	2.8	0.6	0.0	0.4	-0.3	-0.3	1.9	-1.7	-0.5
無回答	17.9	-0.1	-5.2	-0.2	3.7	-2.6	0.1	-3.5	7.3

問6 あなたが次世代に引き継ぎたい「将来の」旭区の理想像はどのような街ですか。

- 全体では、「大規模な公園（ズーラシア、里山ガーデン、こども自然公園）など自然環境が豊かな街」が17.9%と最も高く、「治安の良い街」が17.5%、「良好な街並みが保全され、生活道路が整備されているなど、住環境が優れた街」が15.0%と続く。
- 「大規模な公園など（ズーラシア、里山ガーデン、こども自然公園）自然環境が豊かな街」は、女性・20～29歳で特に高い。また、「治安の良い街」は女性・60～74歳で高い。

性年代別

※性年代別は全体との差(%)を表す

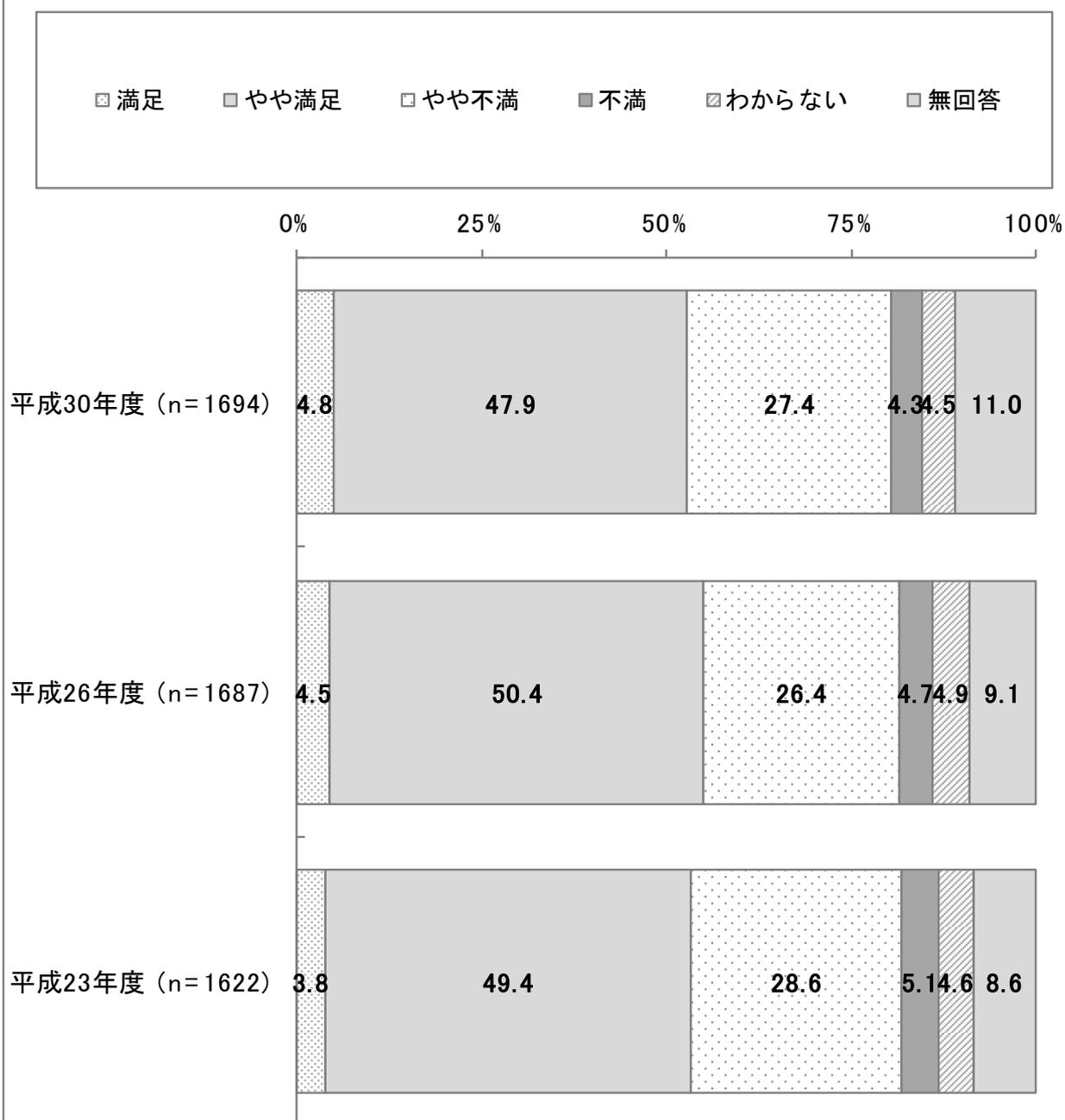
	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
大規模な公園（ズーラシア、里山ガーデン、こども自然公園）など自然環境が豊かな街	17.9	-3.5	4.9	6.1	-2.5	9.7	-3.9	-4.9	-4.2
治安の良い街	17.5	-7.3	0.3	-3.4	-0.8	-5.8	0.3	7.4	2.6
良好な街並みが保全され、生活道路が整備されているなど、住環境が優れた街	15.0	0.3	0.1	6.4	-2.6	1.6	-0.7	0.2	-4.1
子育て支援や高齢者福祉などが充実した街	13.3	-2.3	-4.7	-3.3	1.5	2.6	1.6	3.3	1.6
交通利便性（幹線道路、鉄道・バス）が高い街	12.3	3.0	-0.4	-1.8	0.1	-4.3	3.6	-0.7	-0.8
商店街や飲食店などが賑わう街	5.1	5.9	4.1	-3.3	-0.1	1.1	-1.6	0.0	-1.6
地域活動やスポーツ活動など住民の活動が活発な街	1.4	0.3	0.0	-0.1	-0.2	-1.4	-0.2	0.4	1.5
名所・旧跡があり、教育・文化・芸術環境が優れた街	0.9	-0.1	0.4	-0.5	-0.9	0.9	0.0	-0.6	0.8
その他	1.0	1.5	-1.0	0.4	0.8	0.2	-0.1	-0.6	-1.0
無回答	15.5	2.3	-3.7	-0.5	4.8	-4.5	1.0	-4.3	5.2

4 - 3. 生活環境について

問7【1】 - (21) 旭区的生活環境についてお聞きします。あなたは生活環境全般について、現在、どの程度満足していますか。

- ・ 「満足」と「やや満足」を合わせた割合は、5割以上を占める。
- ・ 経年比較では、大きな変化はみられない。

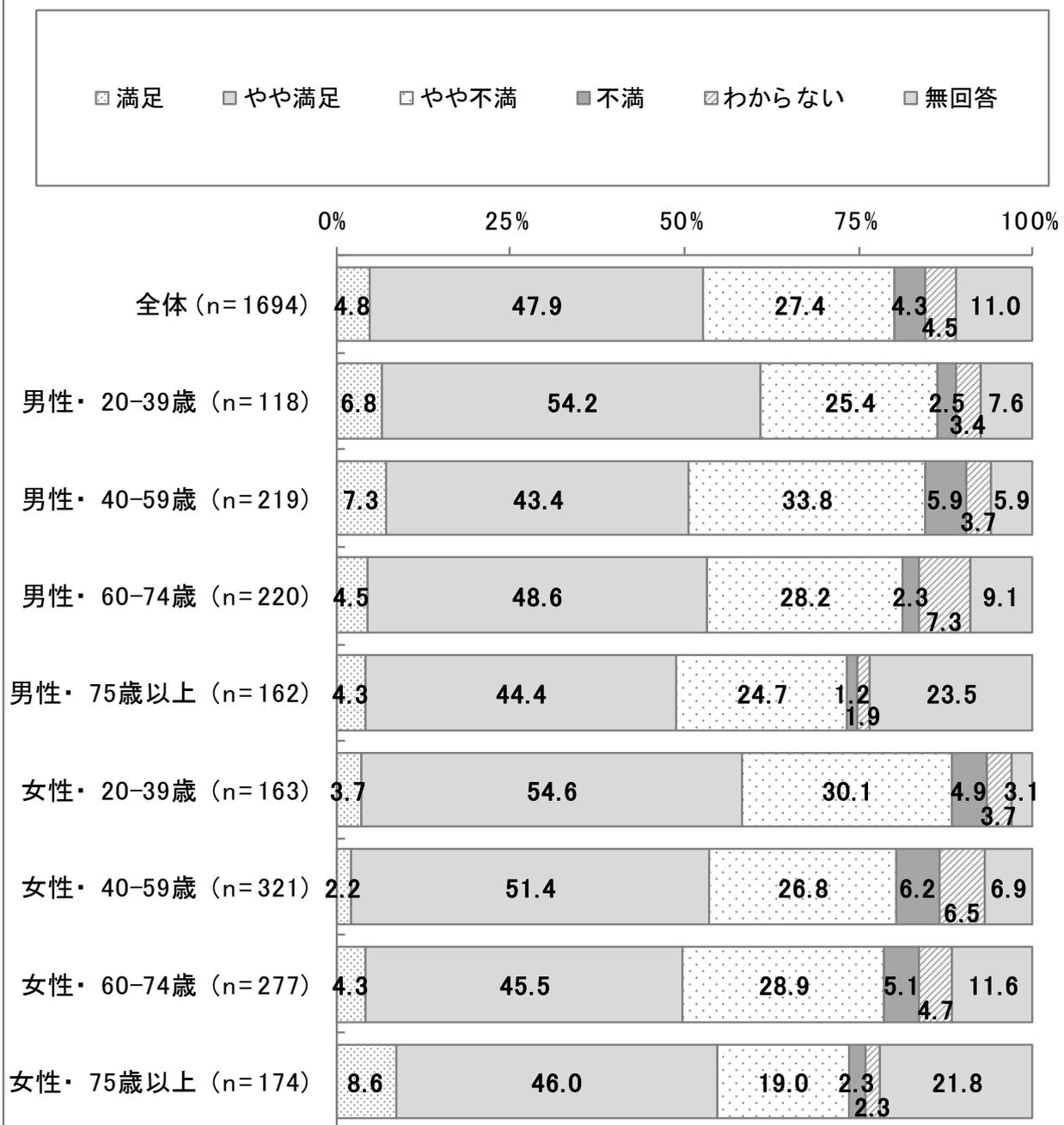
経年比較



問7【1】 - (21) 旭区的生活環境についてお聞きします。あなたは生活環境全般について、現在、どの程度満足していますか。

- ・ 「満足」と「やや満足」を合わせた割合は、男性、女性ともに20～39歳の若い層が高い。
- ・ 男性・75歳以上、女性・60～74歳で「満足」と「やや満足」を合わせた割合が5割に届かない。

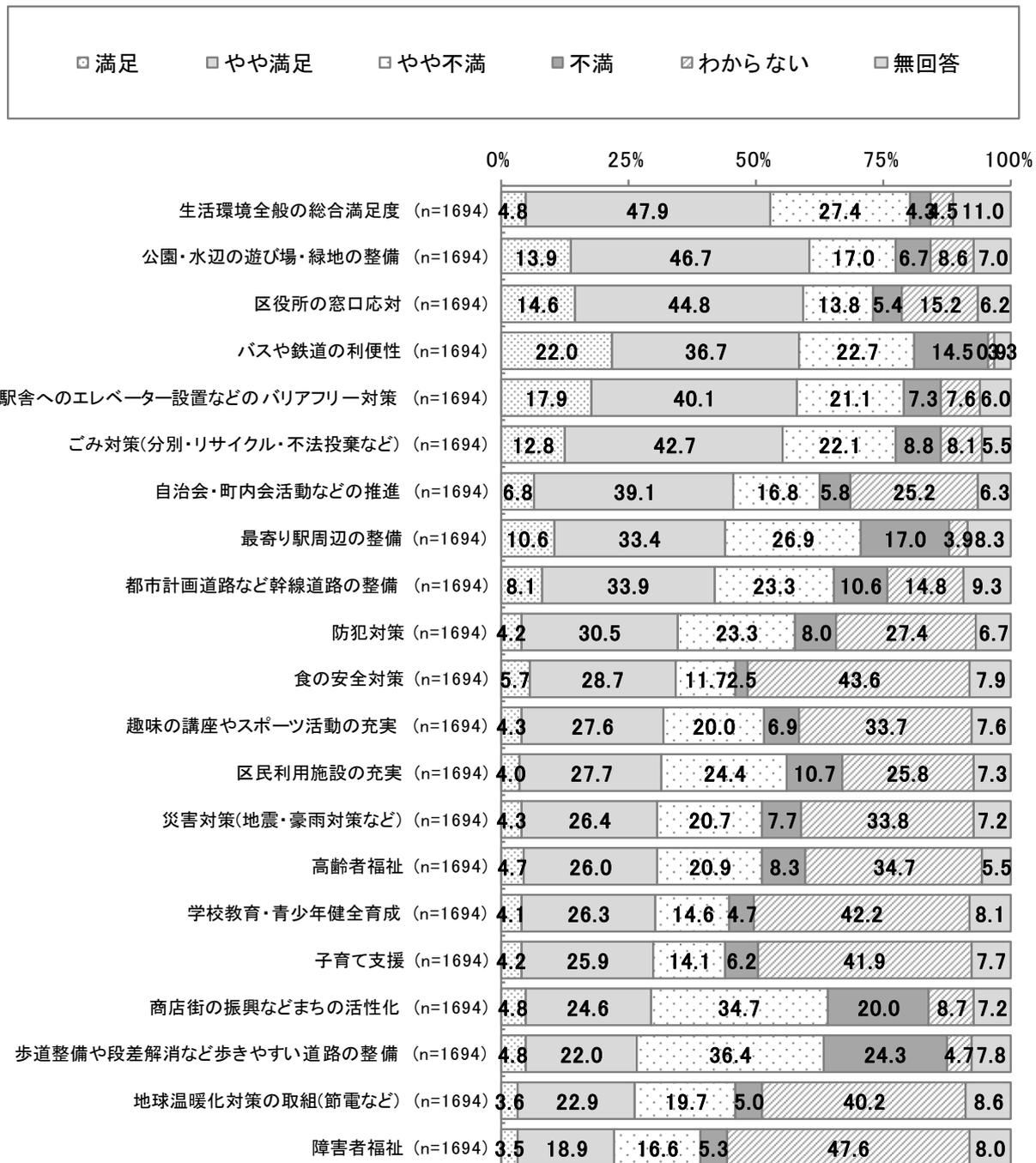
性年代別



問7【1】 旭区の生活環境についてお聞きします。あなたはそれぞれについて、現在、どの程度満足していますか。

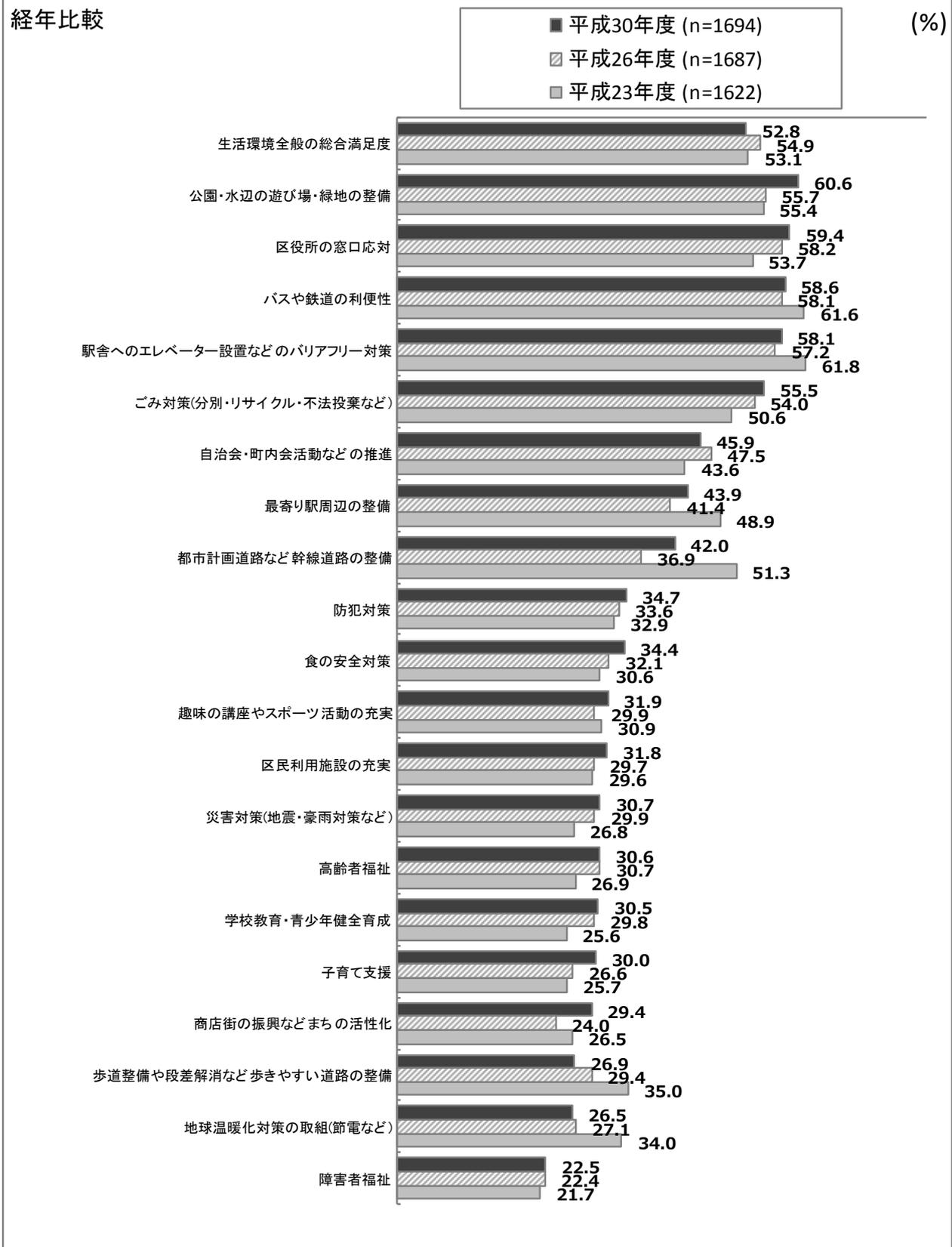
- 「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」は、「満足」と「やや満足」を合わせた割合が6割を超え、最も高い。「区役所の窓口対応」、「バスや鉄道の利便性」、「駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策」、「ごみ対策（分別・リサイクル・不法投棄など）」も「満足」と「やや満足」を合わせた割合が半数を占める。

生活環境についての満足度



問7【1】 旭区の生活環境についてお聞きします。あなたはそれぞれについて、現在、どの程度満足していますか。

- 平成26年度からはあまり大きな変化が見られないが、全体的に満足度が増加傾向の項目が多い。
- 平成26年度に比べて5ポイント以上増加している項目は、「商店街の振興などまちの活性化」が5.4ポイント、「都市計画道路など幹線道路の整備」が5.1ポイントであり、「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」が4.9ポイント増加している。
- 「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」は経年で評価が低下傾向にある。



問7【1】 旭区の生活環境についてお聞きします。あなたはそれぞれについて、現在、どの程度満足していますか。

- 「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」は、男性、女性ともに40～59歳で高く、75歳以上で低い。
- 「最寄り駅周辺の整備」、「商店街の振興などまちの活性化」は、男性・20～39歳では全体より10ポイント以上高く、男性・75歳以上では10ポイント以上低い。
- 「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」でも男性・20～29歳で、全体より10ポイント以上高い。

性年代別

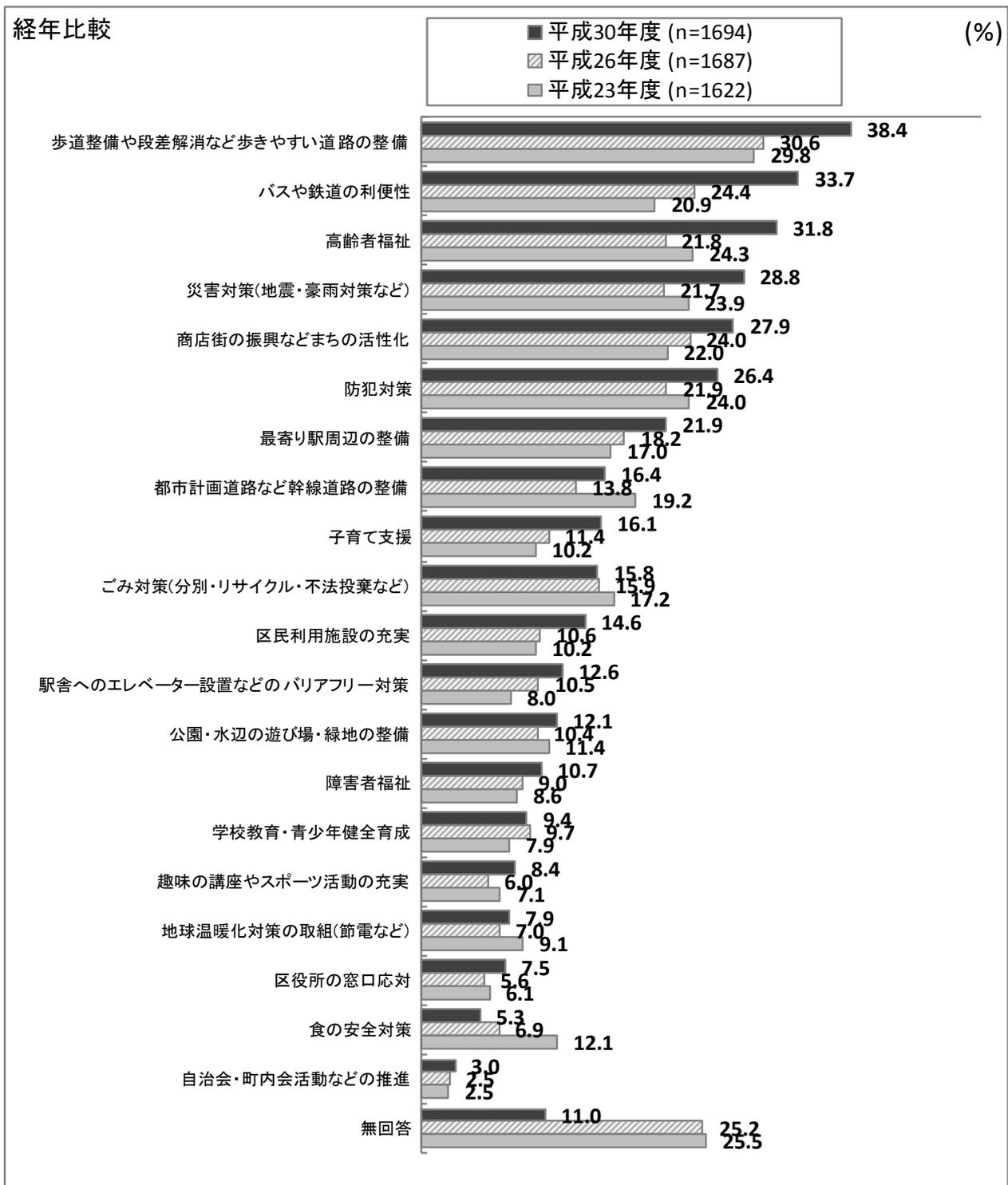
※性年代別は全体との差(%)を表す

	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
生活環境全般の総合満足度	52.8	8.2	-2.1	0.4	-4.0	5.5	0.8	-3.0	1.8
公園・水辺の遊び場・緑地の整備	60.6	-2.2	7.0	1.6	-7.5	2.0	5.7	0.4	-12.9
区役所の窓口対応	59.4	0.8	-6.9	3.3	4.8	0.7	-3.9	4.5	1.5
バスや鉄道の利便性	58.6	6.6	-5.7	6.8	5.0	-5.2	-5.0	1.3	2.3
駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策	58.1	3.8	3.1	1.9	-9.3	-0.4	3.0	1.8	-3.5
ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)	55.5	1.3	1.1	5.0	-1.8	2.8	-0.7	-2.1	-2.0
自治会・町内会活動などの推進	45.9	-9.4	-1.6	5.0	4.1	-9.1	-0.4	5.4	-0.5
最寄り駅周辺の整備	43.9	12.9	-3.7	4.3	-10.0	2.7	1.3	0.8	-1.4
都市計画道路など幹線道路の整備	42.0	8.0	6.4	1.7	-3.7	-1.5	1.6	-3.0	-9.2
防犯対策	34.7	-0.8	1.9	4.9	2.4	-5.8	-4.4	3.6	-0.2
食の安全対策	34.4	3.8	1.7	3.8	0.2	1.2	-4.1	3.2	-6.2
趣味の講座やスポーツ活動の充実	31.9	1.2	-4.5	-1.4	2.1	-3.0	-2.3	7.8	2.0
区民利用施設の充実	31.8	4.7	-0.7	-1.8	-2.7	1.4	-3.4	6.5	-0.7
災害対策(地震・豪雨対策など)	30.7	5.7	3.5	2.0	2.6	-2.5	-7.0	3.6	-1.4
高齢者福祉	30.6	-4.4	-0.5	0.7	5.8	-2.4	-5.7	0.4	9.0
学校教育・青少年健全育成	30.5	6.0	2.0	-0.5	-2.1	3.3	1.9	-1.9	-6.3
子育て支援	30.0	-1.2	2.8	0.0	-4.1	8.0	3.6	-3.3	-7.1
商店街の振興などまちの活性化	29.4	10.4	-4.3	-2.6	-10.9	11.7	2.1	-0.2	-0.7
歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備	26.9	16.4	1.9	-2.3	2.2	2.6	-7.2	-2.3	3.0
地球温暖化対策の取組(節電など)	26.5	7.4	5.0	2.6	-4.3	3.6	-2.5	-0.9	-5.8
障害者福祉	22.5	2.9	-0.6	3.0	-0.9	5.7	-2.2	-1.9	-1.8

問7【2】 旭区の生活環境についてお聞きします。行政に特に取り組んでほしいものは何ですか。

(○印は5つまで)

- 平成26年度に比べて5ポイント以上大きく増加している項目は、「高齢者福祉」、「バスや鉄道の利便性」、「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」、「災害対策（地震・豪雨対策など）」の4項目である。
- 平成26年度に比べて3ポイント以上減少している項目はなく、最も減少した項目が「食の安全対策」の1.7ポイントである。
- 平成26年度と比べて同様、もしくは増加している項目が多い。



問7【2】 旭区の生活環境についてお聞きします。行政に特に取り組んでほしいものは何ですか。

(○印は5つまで)

- 「高齢者福祉」は、男性、女性ともに60～74歳、75歳以上で高く、20～39歳で低い。
- 一方、「子育て支援」は、男性、女性ともに20～39歳で全体より15ポイント以上高く、男性・75歳以上では10ポイント以上低い。
- 「商店街の振興などまちの活性化」、「都市計画道路など幹線道路の整備」は、男性・40～59歳で全体より10ポイント以上高い。

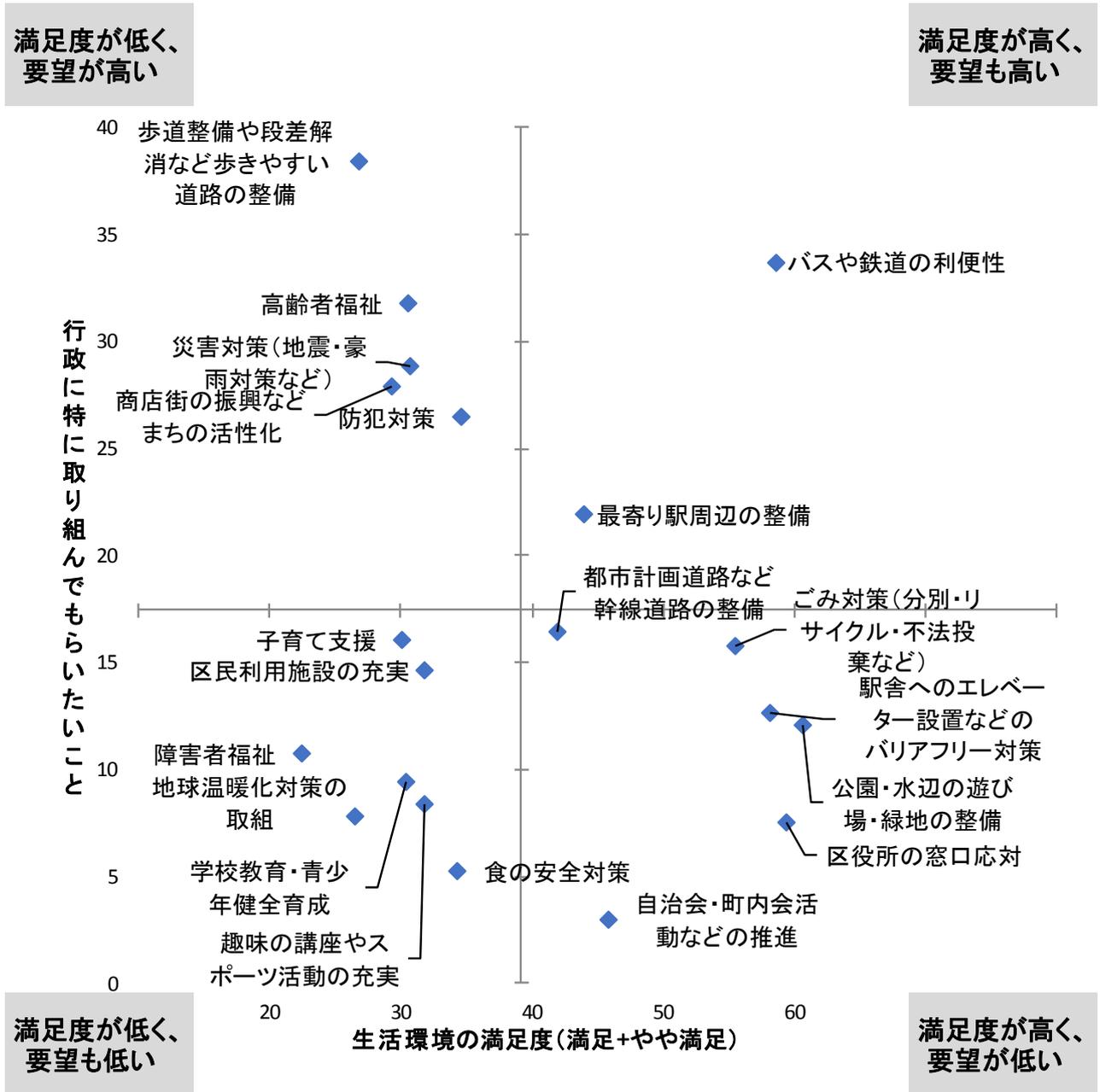
性年代別

※性年代別は全体との差(%)を表す

	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備	38.4	-7.9	4.6	-1.6	-5.7	-5.2	4.0	7.8	-5.0
バスや鉄道の利便性	33.7	7.0	7.8	-5.5	-9.0	9.9	7.1	-5.9	-11.9
高齢者福祉	31.8	-19.9	-5.3	13.2	9.6	-20.7	-4.7	11.2	5.0
災害対策(地震・豪雨対策など)	28.8	-5.9	-1.4	2.1	-7.2	-0.6	3.3	3.3	-4.1
商店街の振興などまちの活性化	27.9	2.6	10.0	5.7	1.1	-7.7	-0.2	-0.8	-10.7
防犯対策	26.4	-2.7	6.4	-1.0	-1.8	-0.7	1.6	0.6	-5.8
最寄り駅周辺の整備	21.9	3.5	9.1	-3.7	-0.9	8.8	-0.1	-3.5	-11.6
都市計画道路など幹線道路の整備	16.4	1.4	14.6	3.1	-5.3	-1.1	1.7	-7.0	-8.4
子育て支援	16.1	16.1	-0.1	-4.2	-11.1	23.2	0.1	-4.1	-9.2
ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)	15.8	-0.5	-2.1	6.1	-2.2	-0.4	-3.6	4.8	-2.0
区民利用施設の充実	14.6	0.6	2.7	3.1	-0.4	-2.4	-0.6	-0.2	-3.7
駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策	12.6	-4.2	-5.8	-4.0	4.0	2.1	0.8	4.7	0.6
公園・水辺の遊び場・緑地の整備	12.1	4.0	3.4	0.6	-1.0	16.1	-1.5	-6.0	-8.1
障害者福祉	10.7	-2.3	-0.2	2.4	-1.5	-3.4	-0.2	1.5	0.8
学校教育・青少年健全育成	9.4	8.4	1.5	-1.7	-3.3	9.0	2.4	-3.7	-7.1
趣味の講座やスポーツ活動の充実	8.4	1.8	0.7	3.9	-2.2	-2.2	0.7	-0.1	-3.8
地球温暖化対策の取組(節電など)	7.9	-4.5	-1.9	-0.1	3.3	-3.6	-0.1	3.3	1.9
区役所の窓口対応	7.5	4.4	-0.2	-1.6	-1.9	2.3	1.2	-0.6	-1.7
食の安全対策	5.3	0.7	-1.6	-0.3	0.9	-1.6	-0.9	1.2	0.5
自治会・町内会活動などの推進	3.0	-0.5	-1.2	0.6	3.2	-2.4	0.4	-1.2	2.2
無回答	11.0	-3.4	-7.4	-1.9	6.2	-6.1	-6.1	1.2	19.4

「満足度」と「行政に特に取り組んでもらいたいもの」の関係

- 「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」、「高齢者福祉」、「災害対策」、「商店街の振興などまちの活性化」、「防犯対策」は満足度が低く、行政への要望が高い。

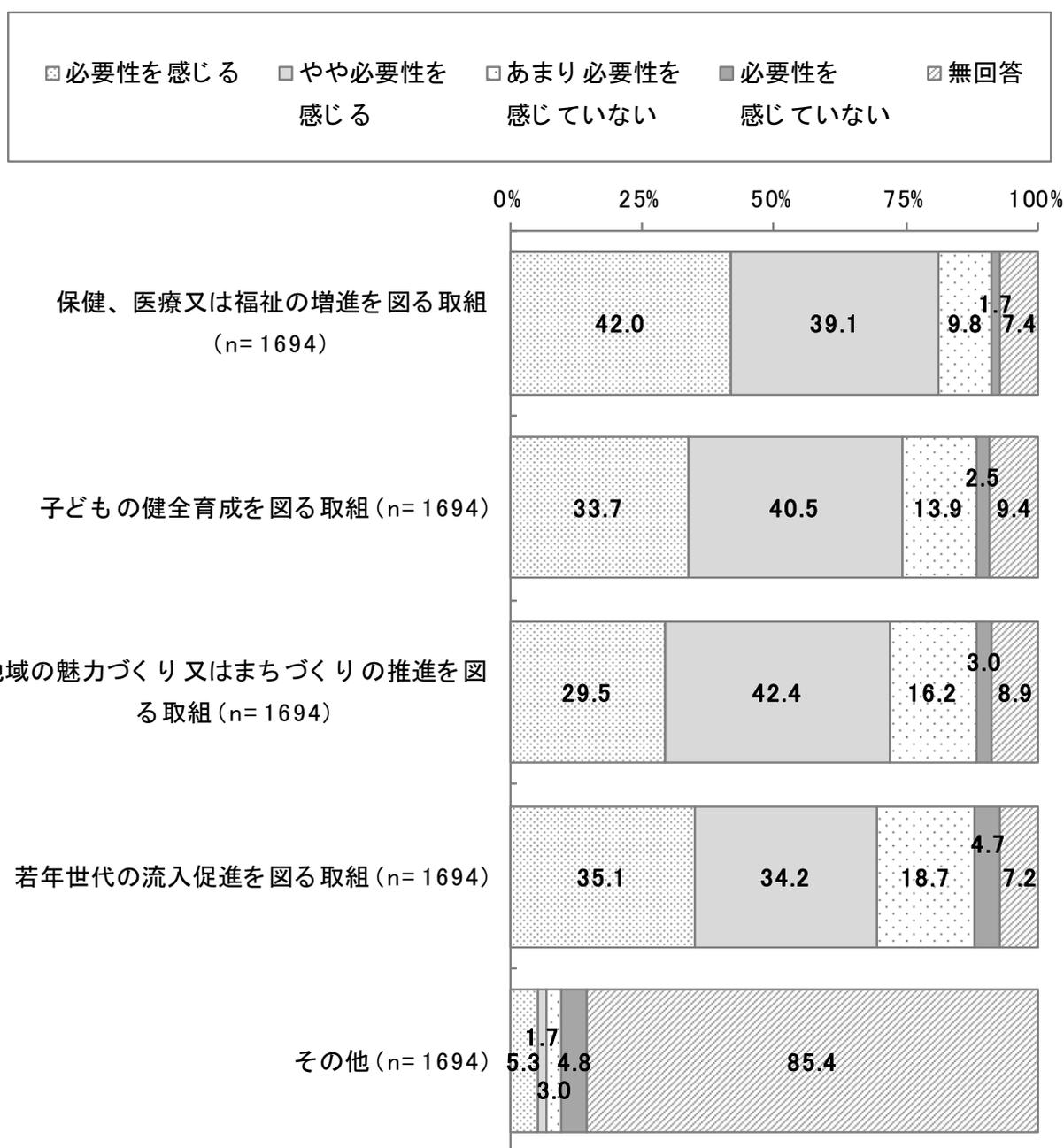


生活環境の満足度:「問7【1】現在の満足度」の各項目の「満足」と「やや満足」を合わせた割合(%)
 行政に特に取り組んでもらいたいこと:「問7【2】特に取り組んでもらいたいこと」の各項目の割合(%)

問8 あなたのお住まいの地域が、行政や企業、大学などと連携する新たな取組について必要性を感じますか。

- 「保健、医療又は福祉の増進を図る取組」は、「必要性を感じる」が42.0%で最も高い。「必要性を感じる」と「やや必要性を感じる」を合わせた取組の必要性についても81.1%と最も高く、「子どもの健全育成を図る取組」が74.2%と続く。

取り組みの必要性



問8 あなたのお住まいの地域が、行政や企業、大学などと連携する新たな取組について必要性を感じますか。

- 「子どもの健全育成を図る取組」は、男性・20～39歳と40～59歳、女性・20～39歳で全体より5ポイント以上高い。一方で、男性・60～74歳と75歳以上、女性・75歳以上では5ポイント以上低い。

性年代別 「必要性を感じる」	※性年代別は全体との差(%)を表す								
	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39歳 (n=118)	男性・ 40-59歳 (n=219)	男性・ 60-74歳 (n=220)	男性・75 歳以上 (n=162)	女性・ 20-39歳 (n=163)	女性・ 40-59歳 (n=321)	女性・ 60-74歳 (n=277)	女性・75 歳以上 (n=174)
保健、医療又は福祉の 増進を図る取組	42.0	3.7	3.2	-2.5	-7.5	4.0	2.5	1.3	-4.1
若年世代の流入促進を 図る取組	35.1	2.2	4.6	4.0	-3.0	-3.2	-2.1	0.3	-3.5
子どもの健全育成を図 る取組	33.7	18.0	6.5	-9.2	-9.6	11.1	-0.7	-0.5	-6.7
地域の魅力づくり又は まちづくりの推進を図 る取組	29.5	0.2	8.4	1.5	0.8	-3.7	-0.8	-0.6	-8.8
その他	5.3	2.4	1.6	1.6	-0.3	-0.3	-0.9	-1.3	-1.2

4 - 4 . 心配ごと・困りごとについて

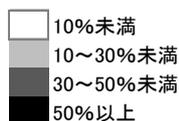
問9 心配ごとや困っていることがある場合は、それぞれに相談する先をお答えください。

(複数回答)

- 全体的に「家族」や「友人・知人」に相談することが多い。
- 「悪臭・騒音、その他環境問題のこと」は区役所、「治安・防犯のこと」は警察に相談することが多い。

心配ごとや困っていることの相談先 (%)

	n=	家族	親戚	友人・知人	近所の人	インターネットの掲示板等	区役所	民生委員・児童委員	自治会・町内会役員	専門機関	警察	その他	相談しない	無回答
自分の病気や老後のこと (1694)		78.9	15.6	26.3	3.4	6.3	5.7	1.4	0.3	15.4	0.1	0.8	6.0	4.1
家族の健康や生活上の問題 (1694)		68.8	18.2	21.1	2.1	6.3	6.1	1.4	0.2	15.2	0.2	0.9	5.2	7.5
仕事や職場、景気や生活費のこと (1694)		54.3	7.1	24.2	1.0	3.4	4.3	0.5	0.0	3.9	0.0	1.6	16.6	11.9
子育てや学校、教育のこと (1694)		37.4	6.4	22.8	5.3	4.1	6.0	2.5	0.8	6.8	0.1	4.1	23.1	19.4
悪臭・騒音、その他環境問題のこと (1694)		23.7	2.2	9.6	13.9	2.7	31.6	0.6	16.8	6.7	10.7	2.7	12.6	13.0
近所づき合い (1694)		37.4	3.4	23.2	22.0	1.4	1.4	0.5	6.7	0.9	0.8	1.8	21.4	12.9
地震・災害のこと (1694)		46.9	7.1	17.4	13.0	7.0	20.5	0.8	12.9	8.3	2.6	1.7	9.6	10.4
治安・防犯のこと (1694)		34.1	3.5	12.1	13.2	2.9	10.3	0.6	14.9	4.0	36.1	1.2	9.1	10.9
住宅のこと (1694)		51.5	7.4	13.8	5.7	4.4	6.0	0.2	4.1	20.3	0.5	4.0	10.1	11.3
道路整備・公共交通の利便 (1694)		18.6	1.9	7.8	5.5	3.5	25.1	0.4	8.2	12.5	3.2	2.2	27.0	13.4

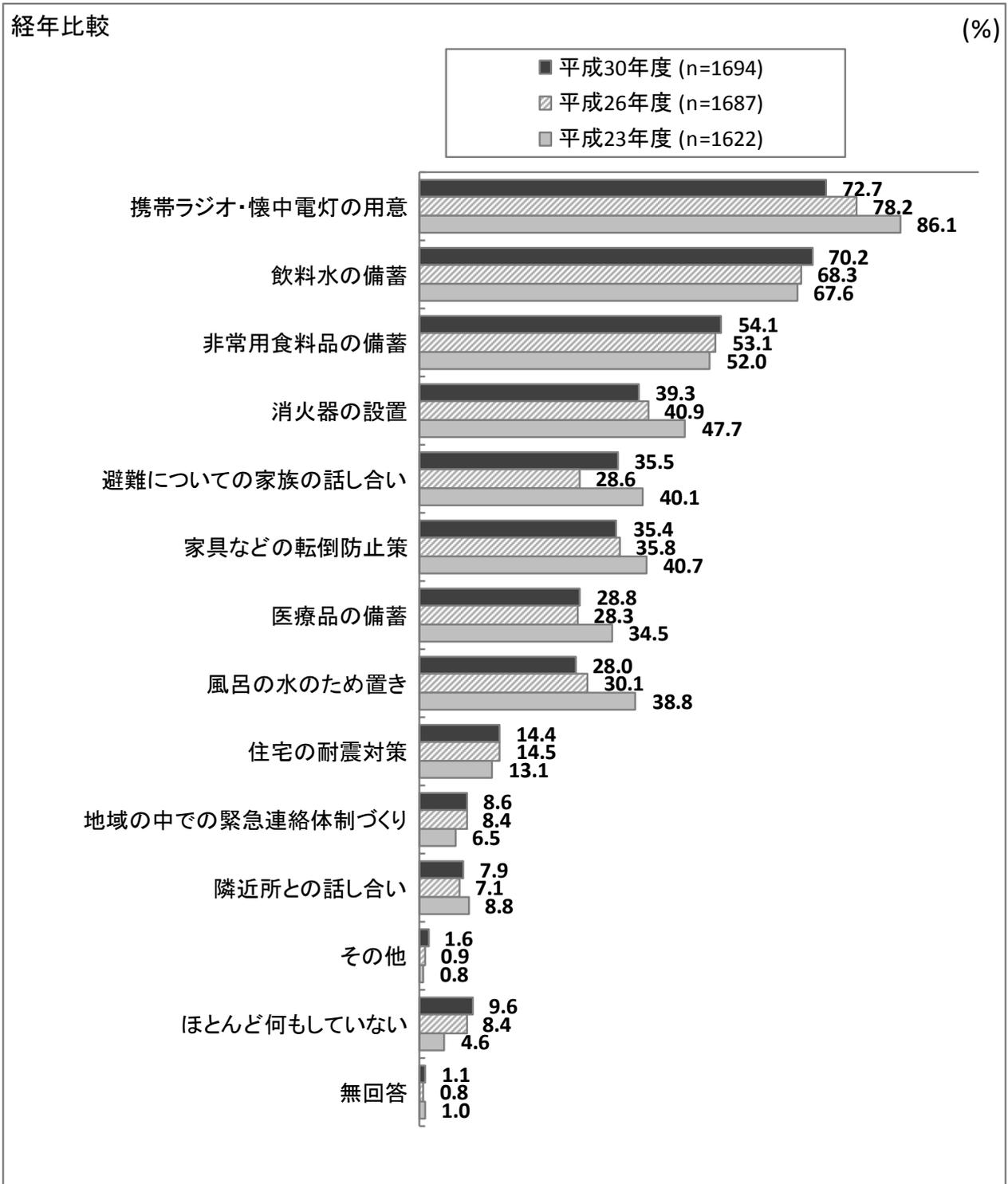


4 - 5. 防災について

問 10 あなたの家庭では、震災などの災害に対する備えをしていますか。

(複数回答)

- 「携帯ラジオ・懐中電灯の用意」は72.7%で最も高く、「飲料水の備蓄」が70.2%、「非常用食料品の備蓄」が54.1%と続き、半数を超える。
- 平成26年度に比べ、「携帯ラジオ・懐中電灯の用意」は5ポイント以上低下。「避難についての家族の話し合い」は5ポイント以上増加している。
- 平成26年度と比べると大きな増減のない項目が多く、上記以外で2ポイント以上の変化がある項目は「風呂の水のため置き」(2.1ポイント減少)のみである。



問10 あなたの家庭では、震災などの災害に対する備えをしていますか。

(複数回答)

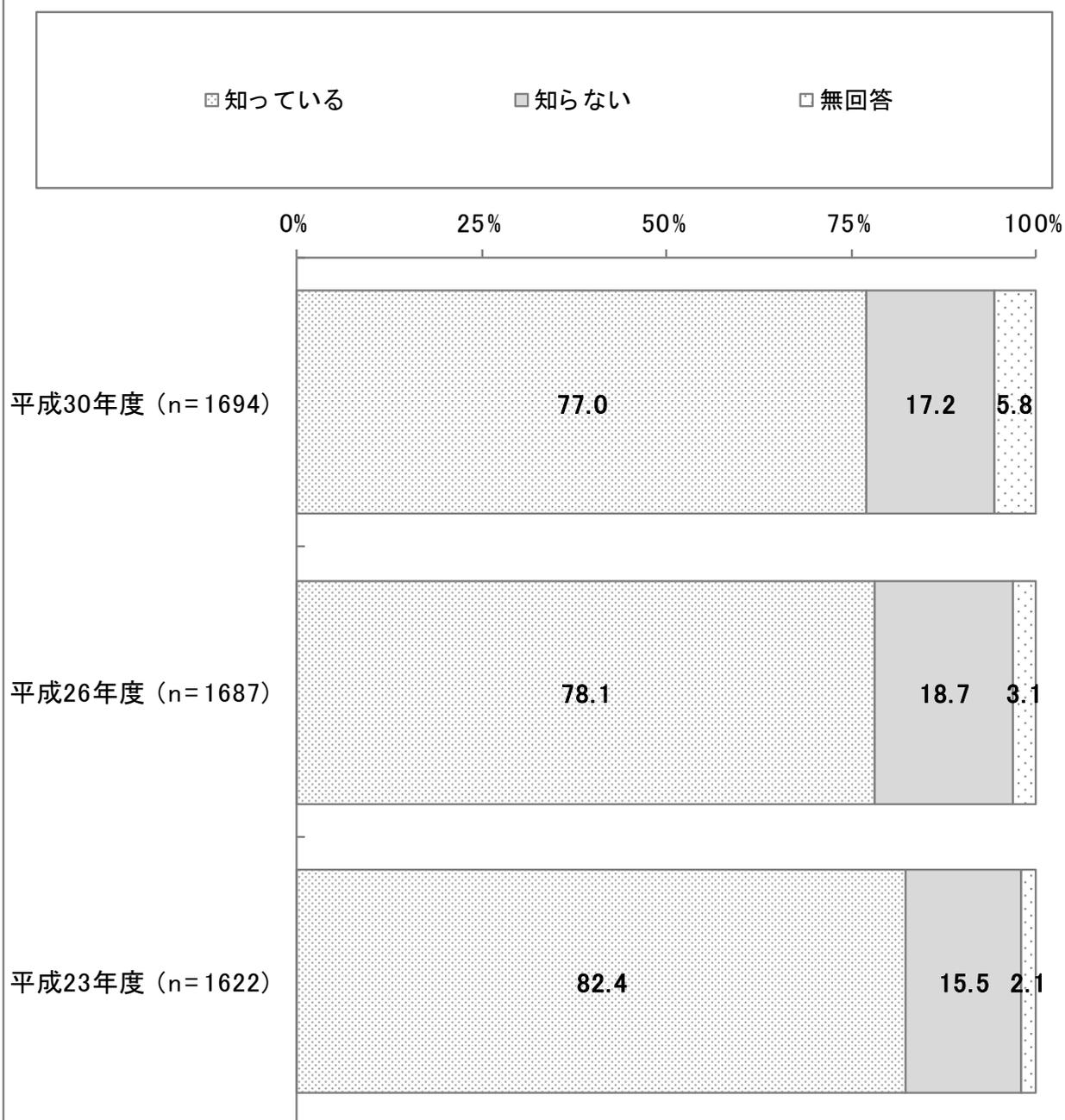
- 男性、女性ともに、年代が高い方が災害に対する備えが高い傾向にある。
- 特に、「携帯ラジオ・懐中電灯の用意」、「消火器の設置」、「風呂の水のため置き」で年代による差が大きい。
- 男性・20～39歳では「ほとんど何もしていない」が全体より10ポイント高い。

性年代別	全体 (n=1694) (%)	※性年代別は全体との差(%)を表す							
		男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
携帯ラジオ・懐中電灯の用意	72.7	-19.3	-6.5	4.5	11.2	-12.0	-2.9	8.5	8.3
飲料水の備蓄	70.2	-10.1	-10.9	-2.1	-0.5	-0.9	3.9	5.2	8.5
非常用食料品の備蓄	54.1	-5.8	-4.4	0.4	0.2	-2.0	1.3	4.0	3.3
消火器の設置	39.3	-16.4	-11.0	5.7	15.6	-20.3	-5.0	10.1	17.6
避難についての家族の話し合い	35.5	-7.6	-9.5	-1.9	4.0	1.3	4.0	1.3	3.0
家具などの転倒防止策	35.4	-7.4	-4.3	3.7	4.1	-9.0	0.8	2.5	6.0
医療品の備蓄	28.8	-3.4	-6.4	-1.5	6.4	-4.9	-2.0	3.7	6.8
風呂の水のため置き	28.0	-13.6	-8.4	-2.1	12.7	-15.8	-5.3	9.1	18.5
住宅の耐震対策	14.4	-1.7	3.4	-0.3	5.3	-5.2	-1.6	-2.1	3.4
地域の中での緊急連絡体制づくり	8.6	-4.3	-4.9	3.3	8.1	-6.7	-5.1	3.0	8.1
隣近所との話し合い	7.9	-6.2	-3.8	-2.0	6.9	-4.2	-2.9	4.4	7.6
その他	1.6	0.9	-0.7	0.7	-1.0	0.2	0.6	-0.9	0.7
ほとんど何もしていない	9.6	12.5	4.6	-0.9	-6.5	1.5	1.3	-4.1	-3.2
無回答	1.1	-1.1	-0.7	-0.2	2.0	-1.1	-0.5	0.0	0.0

問 1 1 あなたの地域には地域防災拠点(震災時避難場所)がありますが、ご自分の地域防災拠点(震災時避難場所)がどこか知っていますか。

- 地域防災拠点（震災時避難場所）を「知っている」は、77.0%であり、「知らない」は17.2%である。
- 経年比較での大きな変化はみられない。

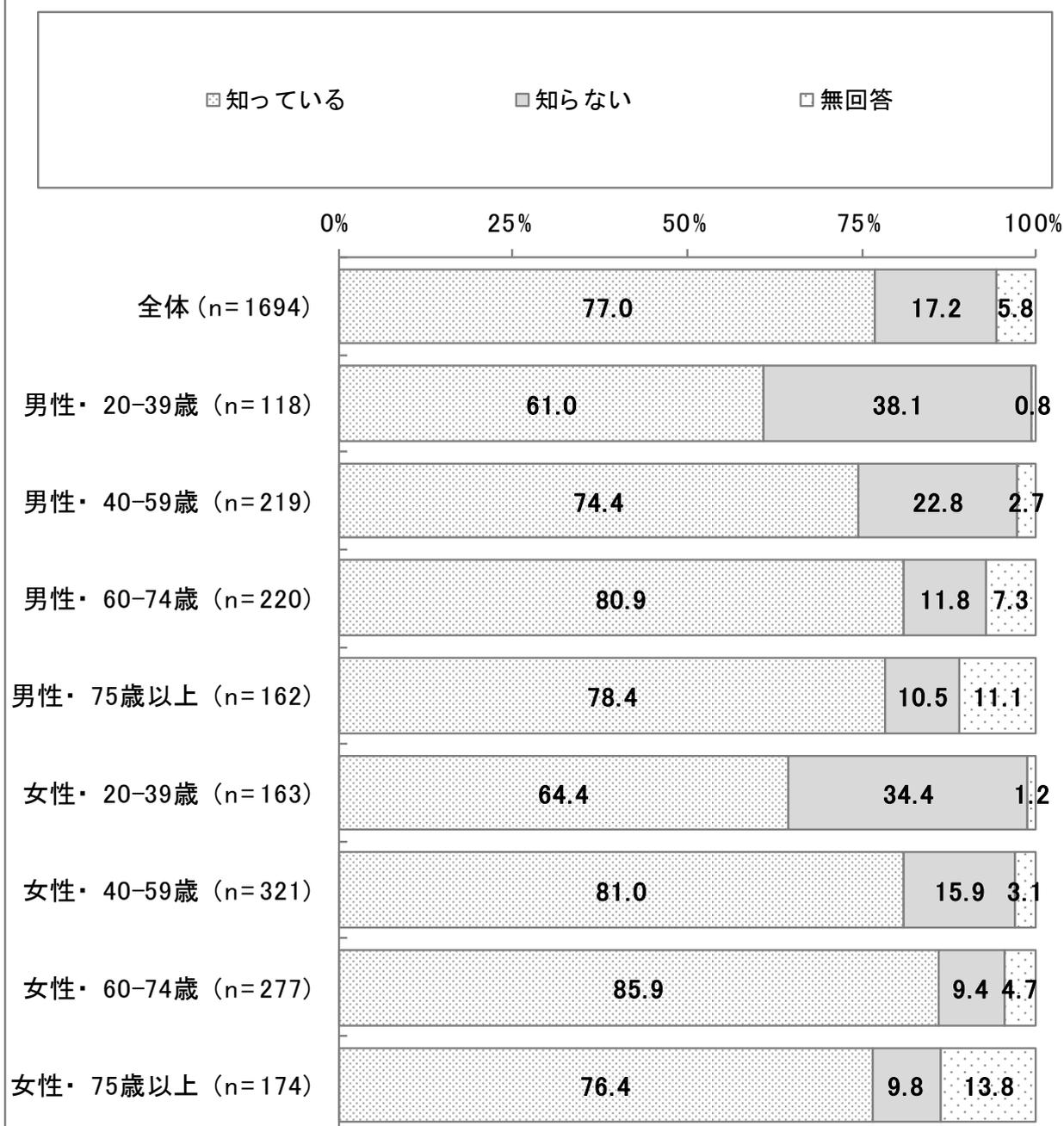
経年比較



問 1 1 あなたの地域には地域防災拠点(震災時避難場所)がありますが、ご自分の地域防災拠点(震災時避難場所)がどこか知っていますか。

- 年代による差が大きく、男性、女性ともに20～39歳では、「知っている」が全体より10ポイント以上低い。
- 一方、男性・60～74歳、女性・40～59歳と60～74歳の「知っている」は8割を超え、高い。

性年代別

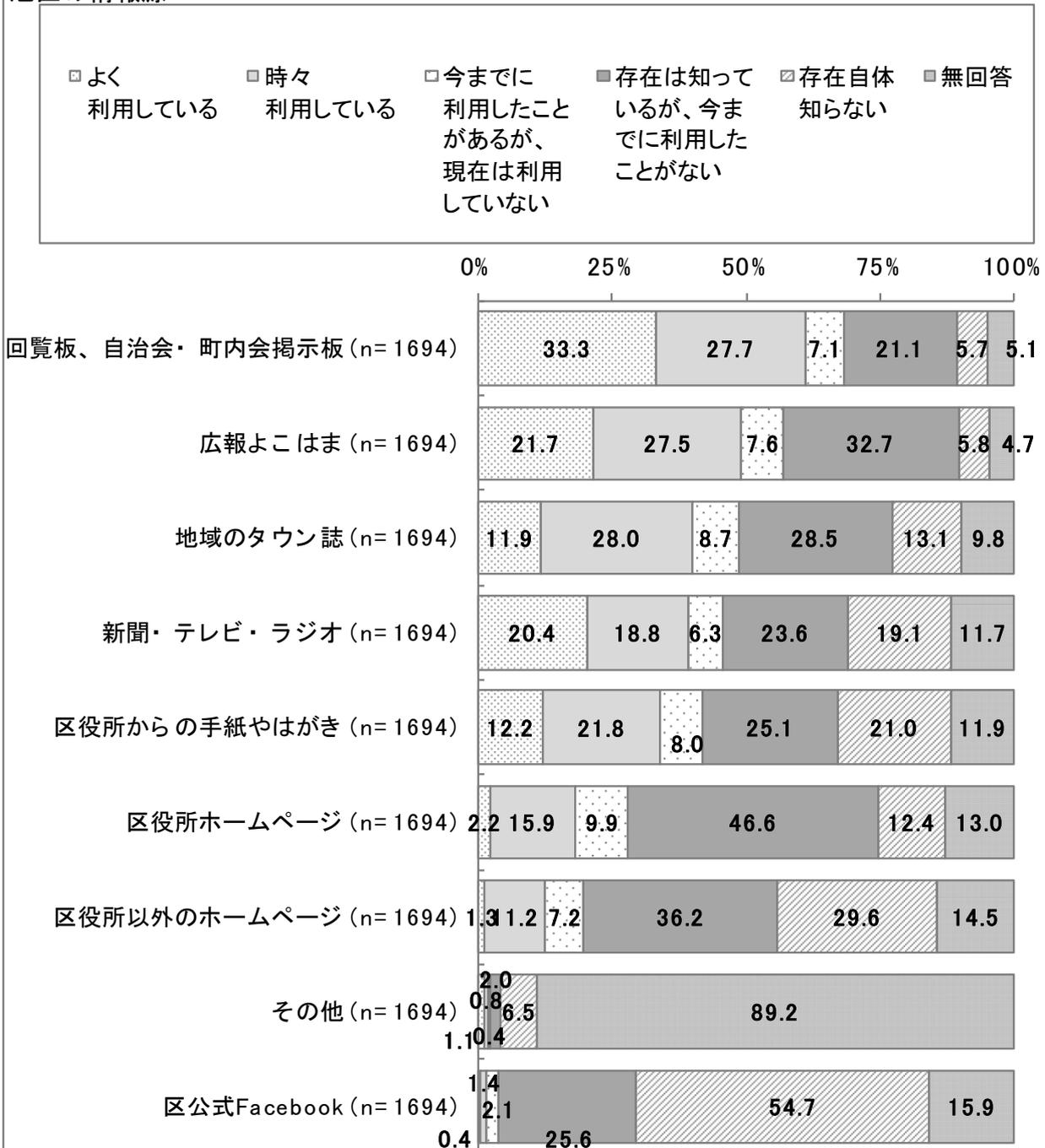


4 - 6 . 情報の入手について

問 1 2 あなたは普段、旭区に関する情報源（区役所からのお知らせ・イベント情報など）として、どのようなものを利用されていますか。

- 「よく利用している」と「時々利用している」を合わせた「良く利用されている情報源」は「回覧板、自治会・町内会掲示板」が61%と最も高く、「広報よこはま」が49.2%と続く。その他、「地域のタウン誌」、「新聞・テレビ・ラジオ」、「区役所からの手紙やはがき」などが3割を超える。
- 一方で、区役所内外のホームページや区公式Facebookを合わせたインターネットを経由する情報源は2割を下回り、低い。

旭区の情報源



問 1 2 あなたは普段、旭区に関する情報源（区役所からのお知らせ・イベント情報など）として、どのようなものを利用されていますか。

- 「回覧板、自治会・町内会掲示板」と「広報よこはま」は、男性・60～74歳と75歳以上、女性・60～74歳で高い。

性年代別	※性年代別は全体との差(%)を表す								
	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
回覧板、自治会・町内 会掲示板	61.0	-22.0	-3.9	7.2	14.9	-8.2	-3.7	9.8	-0.6
広報よこはま	49.2	-28.0	-0.8	5.8	11.3	-8.7	-4.9	11.5	0.3
地域のタウン誌	39.9	-19.6	-2.5	-0.4	6.4	-2.5	3.1	5.2	2.6
新聞・テレビ・ラジオ	39.2	-12.1	-3.1	4.4	15.7	-16.5	-6.2	7.0	7.9
区役所からの手紙やは がき	34.0	-9.4	-2.5	6.5	8.6	-3.3	-6.6	-0.1	8.5
区役所ホームページ	18.1	-1.2	6.1	3.2	-5.8	8.3	3.4	-5.1	-11.2
区役所以外のホーム ページ	12.5	0.2	5.8	0.2	-4.5	3.4	2.8	-2.8	-7.9
区公式Facebook	1.7	-1.7	-0.3	2.4	1.4	-0.5	-0.8	-0.6	0.6
その他	1.9	-0.2	-1.0	0.4	1.2	1.2	0.3	0.3	-1.9

問 1 3 広報よこはまで掲載してほしい情報は次のうちどれですか。

(複数回答)

- 掲載してほしい情報は、「旭区内のイベント・行事・講座など」が63%で最も高い。特に、女性・20～39歳、40～59歳で高く、女性75歳以上で低い。
- 「区役所が独自に取り組んでいる施策」や「地域活動の情報」は男性・40～59歳が高く、女性・20～39歳で低い。

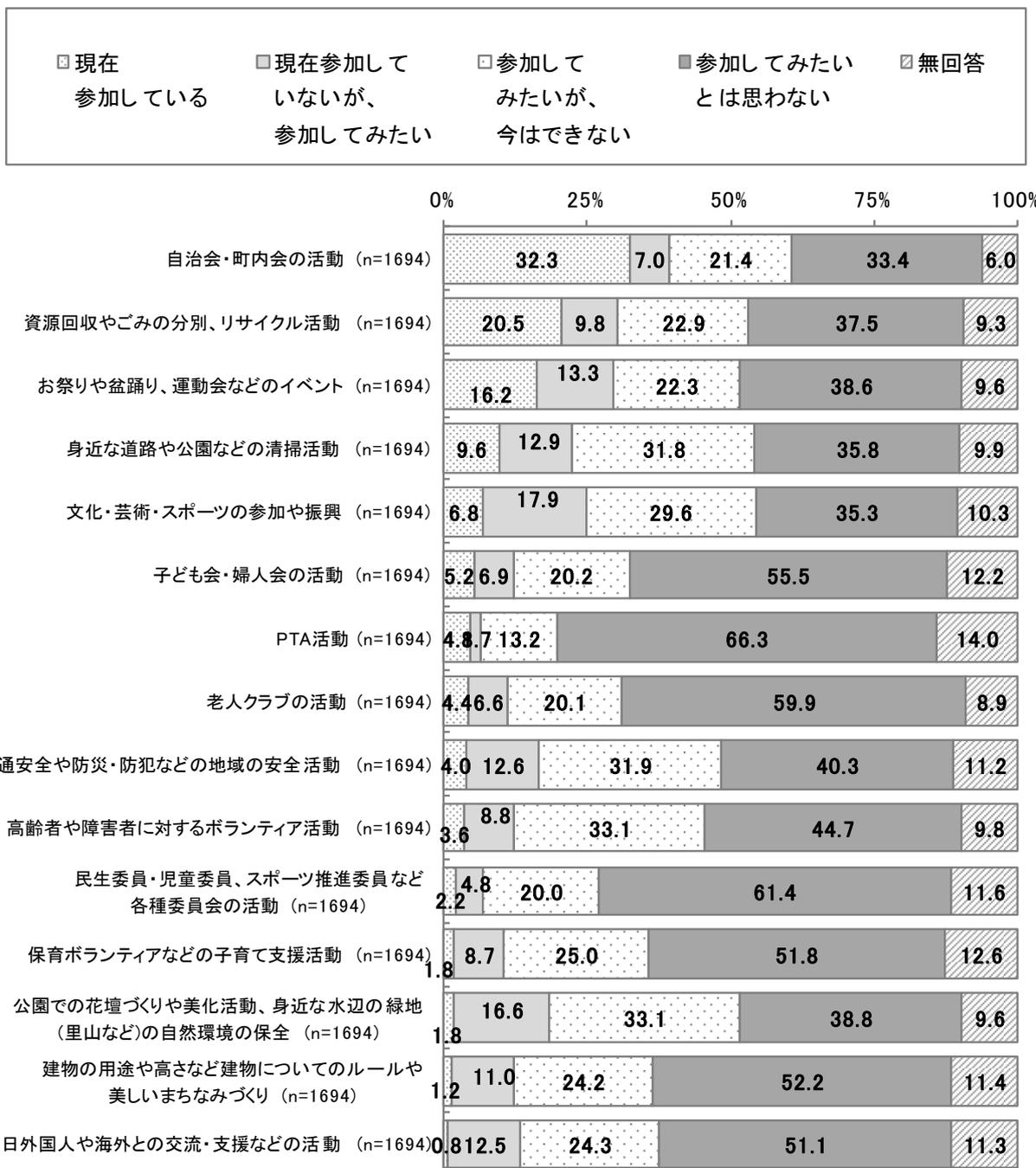
性年代別	※性年代別は全体との差(%)を表す								
	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
旭区内のイベント・行事・講座など	63.0	-3.7	-3.7	1.0	3.6	10.6	6.1	-2.0	-14.8
区役所が独自に取り組んでいる施策	41.8	-6.2	9.8	4.1	6.4	-14.2	-3.8	4.8	-5.0
地域活動の情報	39.7	-4.1	6.0	5.3	4.2	-9.0	-2.3	2.9	-5.2
住所変更など各種手続き	19.0	0.5	-2.1	-1.7	-9.7	1.2	0.6	4.8	2.8
季節の風景写真	11.3	1.4	-5.3	-3.5	5.4	-0.8	-2.2	0.6	7.7
その他	3.7	0.5	1.8	-1.4	-3.1	3.0	1.6	-0.5	-3.1
無回答	9.1	0.2	-2.7	-1.4	-0.4	-4.8	-2.5	-0.8	13.9

4 - 7. 地域活動、自治会・ 町内会活動について

問 1 4 あなたは、現在、仕事や学業以外にどのような地域活動に参加していますか。また、現在参加していない活動に今後参加してみたいですか。

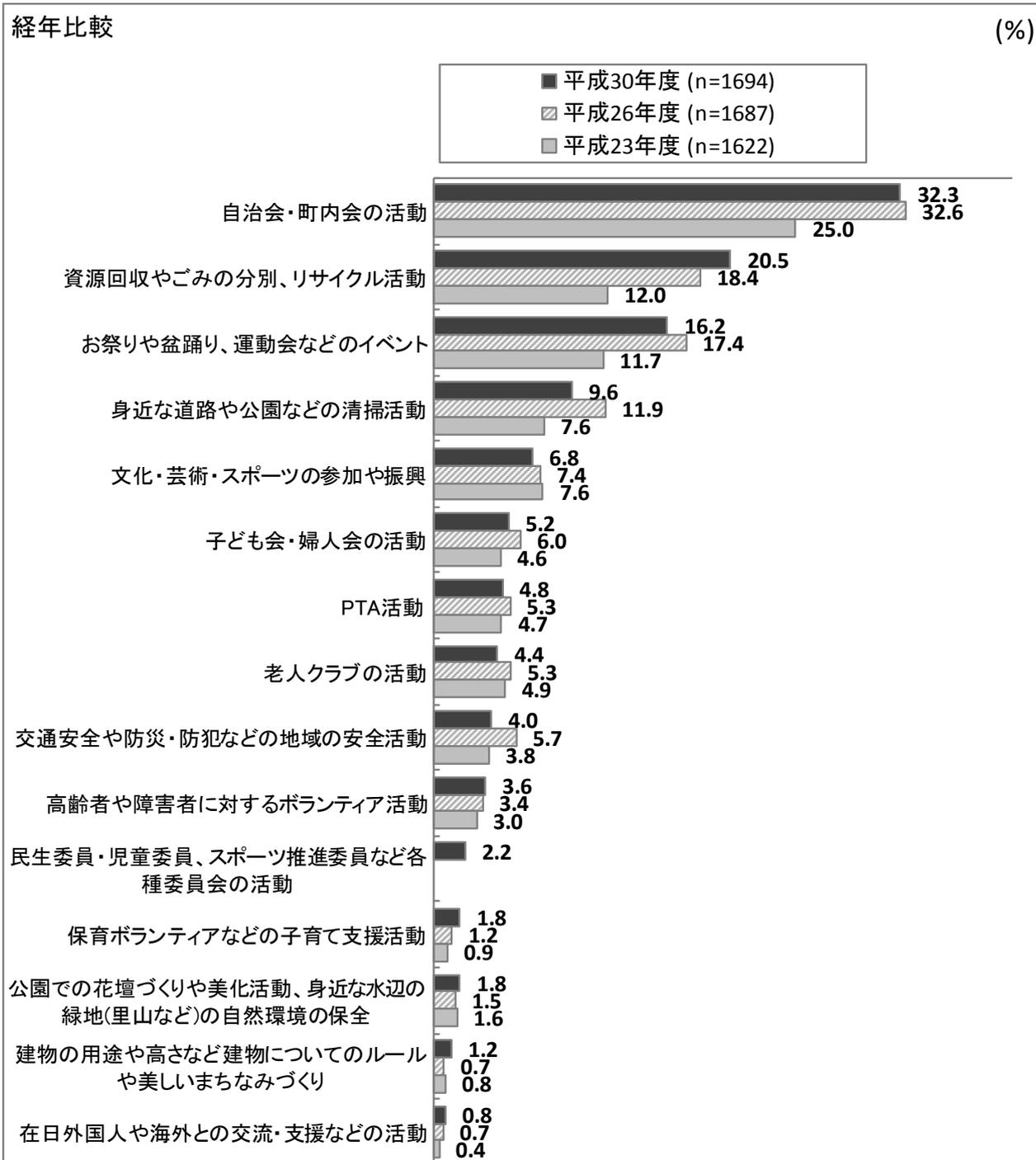
- 「自治会・町内会の活動」が32.3%と最も多く、「資源回収やごみの分別、リサイクル活動」が20.5%、「お祭りや盆踊り、運動会などのイベント」が16.2%と続く。
- 「参加したいと思わない」は、全ての項目において3割を超える。

地域活動への参加



問 1 4 あなたは、現在、仕事や学業以外にどのような地域活動に参加していますか。また、現在参加していない活動に今後参加してみたいですか。

- 「資源回収やごみの分別、リサイクル活動」は継続して参加率が向上している。
- 平成26年度に比べて2ポイント以上増加している項目は「資源回収やごみの分別、リサイクル活動」のみである。一方、2ポイント以上減少している項目は、「身近な道路や公園などの清掃活動」である。
- その他の項目は、平成26年度から大きな変化はみられない。



※「民生委員・児童委員、スポーツ推進委員など各種委員会の活動」は今年度より聴取

問14 あなたは、現在、仕事や学業以外にどのような地域活動に参加していますか。また、現在参加していない活動に今後参加してみたいですか。

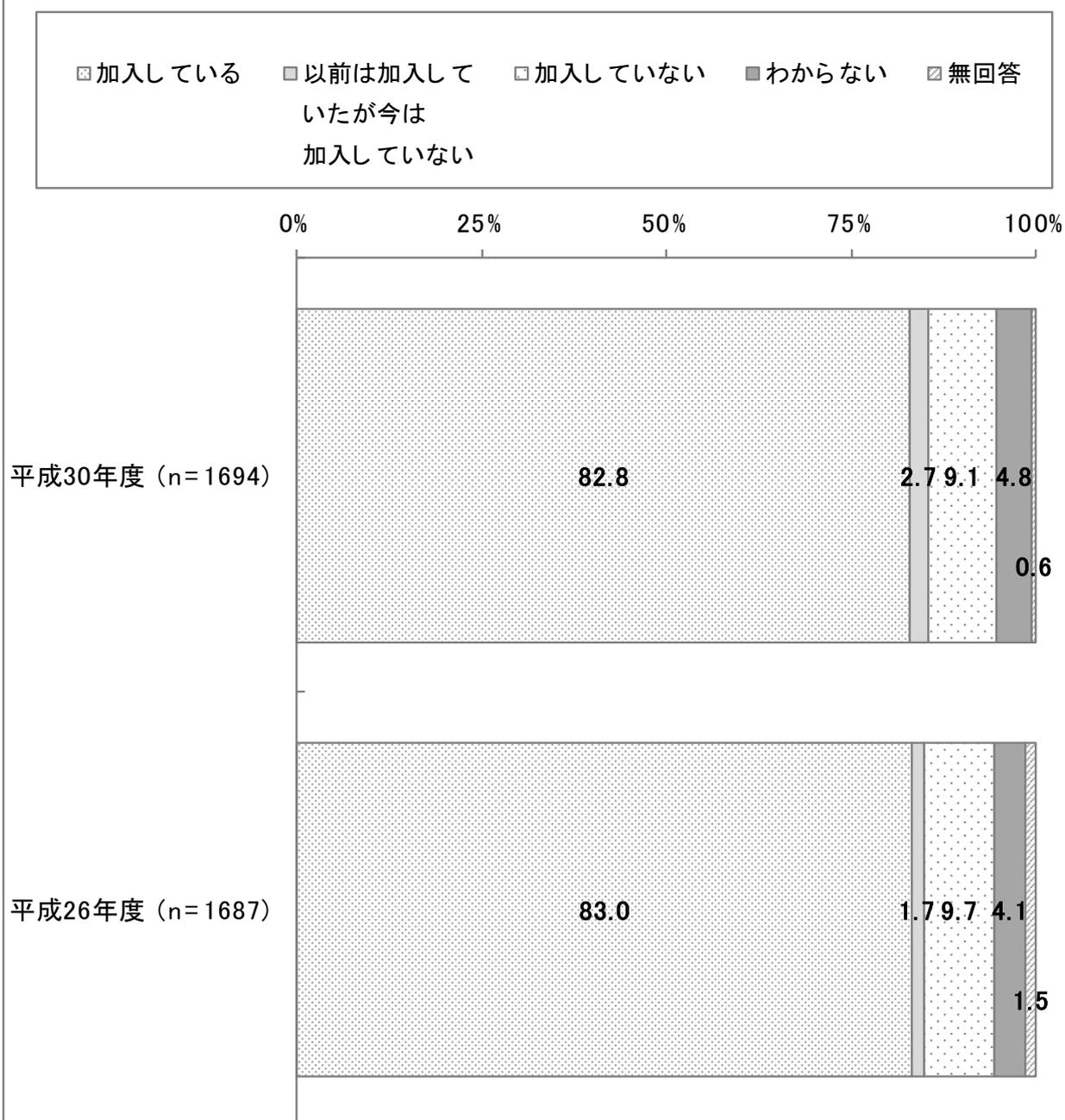
- ・ 「自治会・町内会の活動」と「資源回収やごみの分別、リサイクル活動」は男性、女性ともに20～39歳が低く、女性・60～74歳が高い。
- ・ 「身近な道路や公園などの清掃活動」と「文化・芸術・スポーツの参加や振興」は男性、女性ともに75歳以上が高い。「老人クラブの活動」も同様に75歳以上が高い。
- ・ 「PTA活動」は、女性・40～59歳が高い。

性年代別	※性年代別は全体との差(%)を表す								
	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
自治会・町内会の活動	32.3	-18.7	-6.3	-0.9	3.5	-9.0	6.0	7.8	2.2
資源回収やごみの分別、リサイクル活動	20.5	-12.1	-4.6	3.5	4.8	-4.6	-0.6	5.1	3.0
お祭りや盆踊り、運動会などのイベント	16.2	-5.2	-2.5	-1.2	-2.0	4.1	2.8	-0.3	2.8
身近な道路や公園などの清掃活動	9.6	-7.0	-3.6	-0.5	7.1	-4.7	-0.8	2.7	4.8
文化・芸術・スポーツの参加や振興	6.8	-2.6	-2.7	0.0	8.0	-4.4	-3.1	1.8	5.2
子ども会・婦人会の活動	5.2	-1.0	-0.2	-2.5	-4.6	1.6	3.8	-1.6	1.7
PTA活動	4.8	-2.2	-0.2	-3.9	-4.8	2.6	11.4	-4.4	-4.2
老人クラブの活動	4.4	-4.4	-4.0	-0.8	7.9	-4.4	-4.1	1.7	10.5
交通安全や防災・防犯などの地域の安全活動	4.0	-2.3	1.0	-0.4	2.2	-1.6	-1.5	0.0	1.7
高齢者や障害者に対するボランティア活動	3.6	-3.6	-2.7	0.0	1.3	-3.0	-2.0	4.0	5.0
民生委員・児童委員、スポーツ推進委員など各種委員会の活動	2.2	-1.3	-0.8	0.1	1.5	-2.2	-0.3	-0.4	3.6
保育ボランティアなどの子育て支援活動	1.8	-1.8	0.0	0.0	-1.8	2.5	0.0	0.0	0.5
公園での花壇づくりや美化活動、身近な水辺の緑地(里山など)の自然環境の保全	1.8	-1.0	-1.4	0.0	3.7	-1.2	-1.5	-0.4	2.8
建物の用途や高さなど建物についてのルールや美しいまちなみづくり	1.2	-1.2	-0.8	0.6	1.8	0.0	-0.9	-0.9	2.2
在日外国人や海外との交流・支援などの活動	0.8	-0.8	-0.8	1.0	-0.2	0.4	-0.5	-0.1	0.9

問 1 5 あなたは自治会・町内会に加入していますか。

- 自治会・町内会への加入は、82.8%である。
- 「以前は加入していたが今は加入していない」と「加入していない」を合わせた割合は、1割を超える。
- 経年比較での大きな変化はみられない。

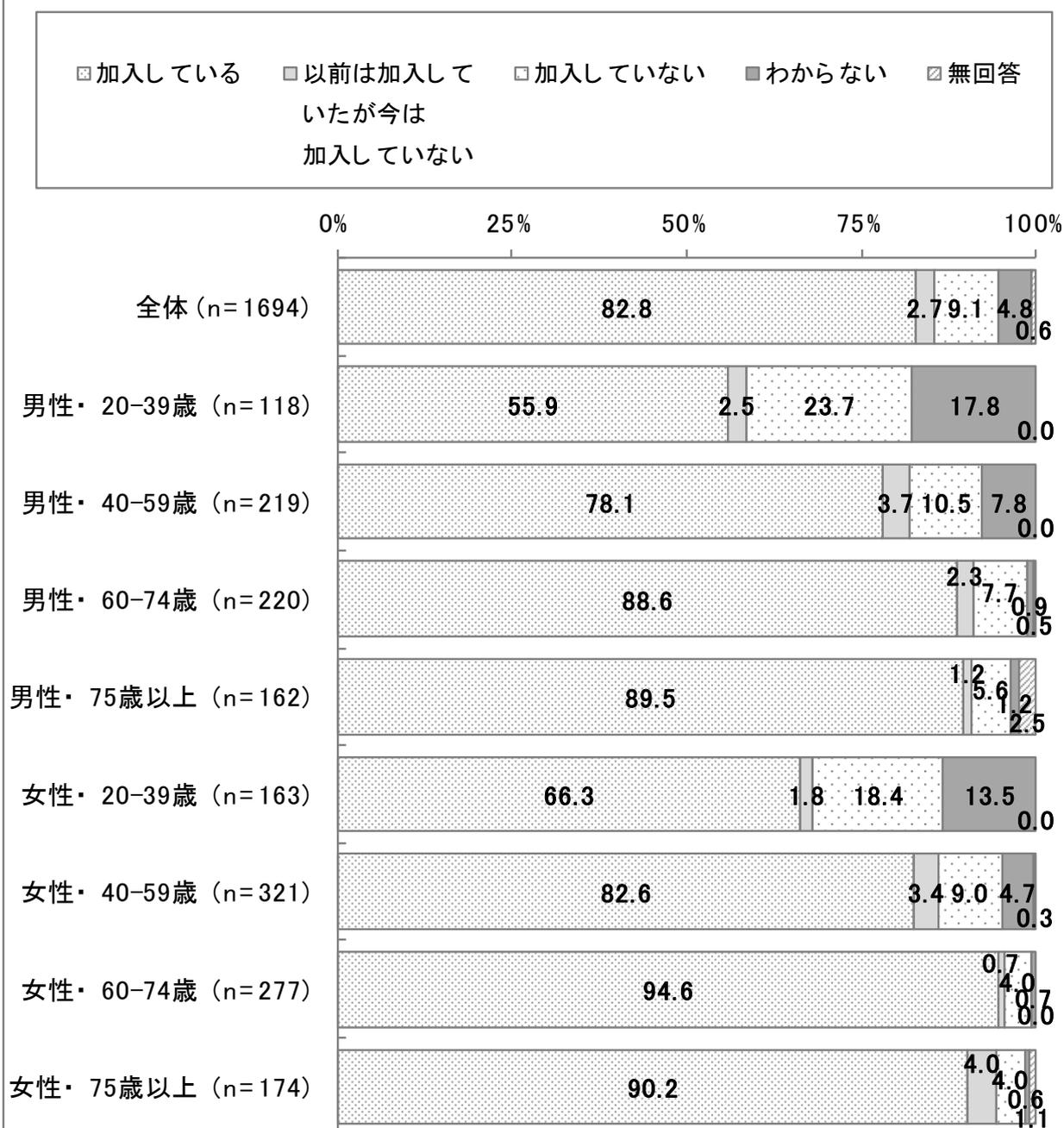
経年比較



問 1 5 あなたは自治会・町内会に加入していますか。

- 男性、女性ともに、20～39歳では、「加入している」が全体よりも15ポイント以上低い。
- 男性、女性ともに、60～74歳、75歳以上では、「加入している」が全体より5ポイント以上高い。

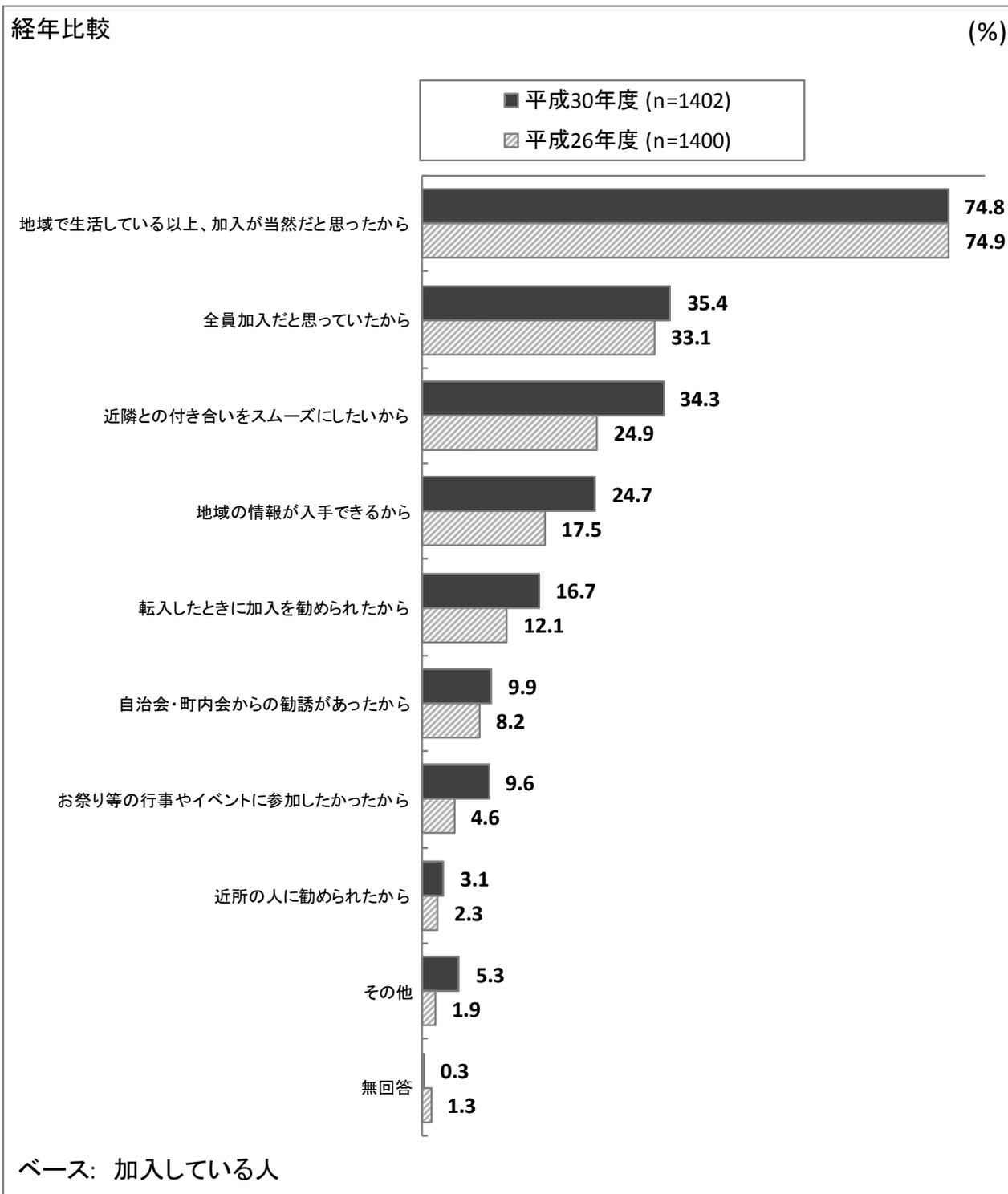
性年代別



問 1 6 自治会・町内会に加入している理由は何ですか。

(複数回答)

- 「地域で生活している以上、加入が当然だと思ったから」が最も多く、7割以上を占める。「全員加入だと思っていたから」と「近隣との付き合いをスムーズにしたいから」も3割を超える。
- 平成26年度と比べ、「近隣との付き合いをスムーズにしたいから」、「地域の情報が入手できるから」、「お祭り等の行事やイベントに参加したかったから」は、5ポイント以上増加している。



問 1 6 自治会・町内会に加入している理由は何ですか。

(複数回答)

- 「地域で生活している以上、加入が当然だと思ったから」は男性、女性ともに20～39歳で低く、60～74歳と75歳以上で高い。
- 女性・20～39歳は「全員加入だと思っていたから」「転入したときに加入を勧められたから」が多い。
- 男性・75歳以上と女性・60～74歳は「近隣とのつき合いをスムーズにしたいから」、「地域の情報が入手できるから」が高く、年代による差が見られる。

性年代別

※性年代別は全体との差(%)を表す

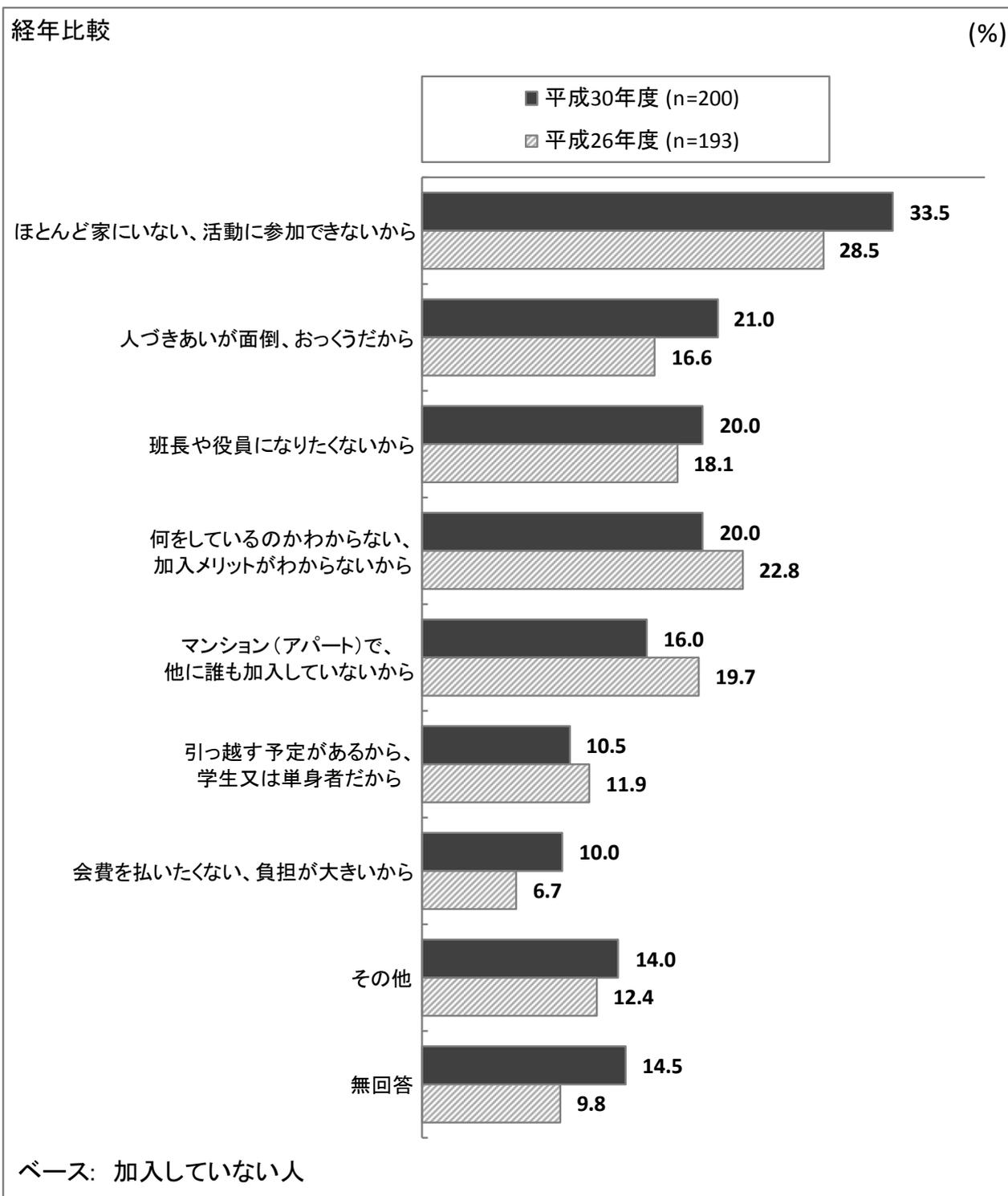
	全体 (n=1402) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=66)	男性・ 40-59 歳 (n=171)	男性・ 60-74 歳 (n=195)	男性・ 75歳以 上 (n=145)	女性・ 20-39 歳 (n=108)	女性・ 40-59 歳 (n=265)	女性・ 60-74 歳 (n=262)	女性・ 75歳以 上 (n=157)
地域で生活している以上、加入が当然だと思ったから	74.8	-24.8	-11.6	8.8	7.3	-14.6	-4.6	8.1	8.1
全員加入だと思っていたから	35.4	-6.6	-0.9	-5.1	-4.3	10.0	4.6	5.8	-11.2
近隣とのつき合いをスムーズにしたいから	34.3	-14.6	-12.1	0.6	7.8	-4.7	-2.6	8.8	5.2
地域の情報が入手できるから	24.7	-18.6	-10.6	3.0	9.8	-8.9	-6.6	12.7	2.7
転入したときに加入を勧められたから	16.7	-4.6	-2.1	-3.4	-4.3	11.1	3.7	0.1	-2.0
自治会・町内会からの勧誘があったから	9.9	11.3	-2.3	-3.2	8.0	1.2	-2.0	-4.2	2.8
お祭り等の行事やイベントに参加したかったから	9.6	-2.0	-2.5	-1.9	7.7	6.2	-1.6	0.0	-1.9
近所の人に勧められたから	3.1	2.9	1.5	-0.6	0.3	0.6	0.6	-2.0	-1.2
その他	5.3	8.3	2.8	-2.3	-3.3	1.1	3.0	-2.7	-2.8
無回答	0.3	-0.3	-0.3	-0.3	0.4	-0.3	-0.3	0.1	1.0

ベース: 加入している人

問 1 7 自治会・町内会に加入していない理由は何ですか。

(複数回答)

- 「ほとんど家にいない、活動に参加できないから」が33.5%で最も多い。
- 平成26年度と比べ、「ほとんど家にいない、活動に参加できないから」が5.0%、「人づきあいが面倒、おっくうだから」が4.4%、「会費を払いたくない、負担が大きいから」が3.3%増加している。
- 平成26年度と比べ、「マンション（アパート）で、他に誰も加入していないから」が3.7ポイント、「何をしているのかわからない、加入メリットがわからないから」が2.8ポイント減少している。



問 1 7 自治会・町内会に加入していない理由は何ですか。

(複数回答)

- 20～29歳は「ほとんど家にいない、活動に参加できないから」、「何をしているのかわからない、加入メリットがわからないから」、「マンション（アパート）で、他に誰も加入していないから」、「会費を払いたくない、負担が大きいから」が他の年代よりも多い。
- 40～49歳も「ほとんど家にいない、活動に参加できないから」が多い。
- 30～39歳は「引っ越す予定があるから、学生又は単身者だから」が多い。
- 60～69歳は「班長や役員になりたくないから」が多い。

年代別

※年代別は全体との差(%)を表す。20～39歳、40～49歳、60～69歳はサンプル数が少ないため参考

	全体 (n=200) (%)	20～29 歳 (n=23)	30～39 歳 (n=41)	40～49 歳 (n=28)	50～59 歳 (n=43)	60～69 歳 (n=24)	70歳以上 (n=36)
ほとんど家にいない、活動に参加できないから	33.5	18.7	-4.2	16.5	6.0	4.0	-30.7
人づきあいが面倒、おっくうだから	21.0	0.7	-3.9	4.0	-4.7	-0.2	6.8
班長や役員になりたくないから	20.0	-7.0	-12.7	5.0	7.9	13.3	-0.6
何をしているのかわからない、加入メリットがわからないから	20.0	23.5	2.0	-5.7	-3.7	0.8	-8.9
マンション（アパート）で、他に誰も加入していないから	16.0	10.1	-6.2	9.0	-2.0	4.8	-4.9
引っ越す予定があるから、学生又は単身者だから	10.5	2.5	11.5	0.2	-8.2	-10.5	0.6
会費を払いたくない、負担が大きいから	10.0	11.7	-5.1	0.7	4.0	2.5	-7.2
その他	14.0	-5.3	0.6	3.9	2.3	-1.5	-0.1
無回答	14.5	-10.2	5.0	-7.4	1.8	-14.5	13.3

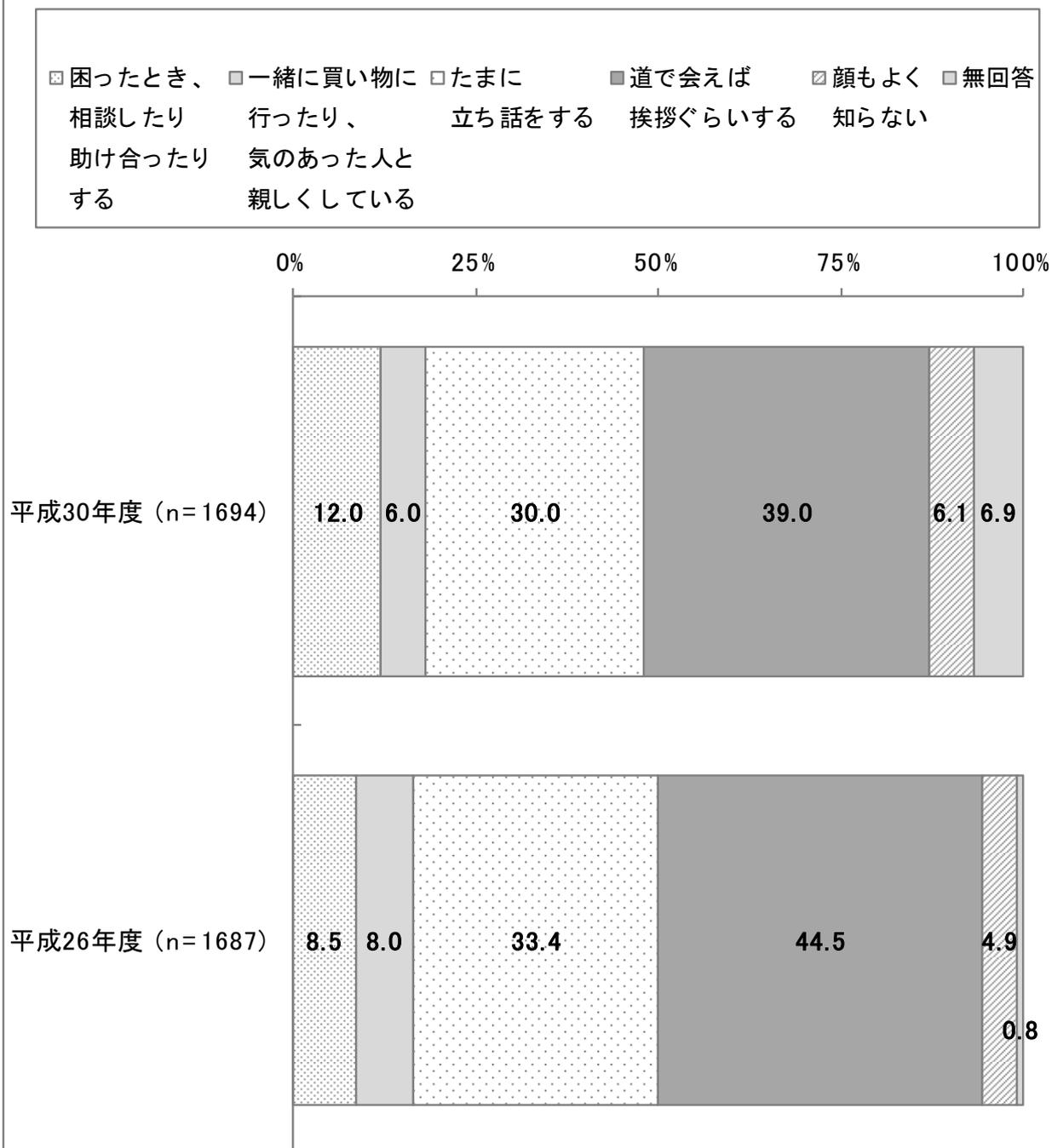
[Small samples: n<30] ベース: 加入していない人

4 - 8. 近所つき合いや交流 について

問 1 8 あなたは、隣近所と普段どのようなつき合い方をしていますか。

- 平成26年度と比べ、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」（12.0%）が3.5ポイント増加している。
- 無回答が大きく（6.1ポイント）増えたため、それ以外の項目は減少した。「道で会えば挨拶ぐらいする」（39.0%）が5.5ポイント減少した。

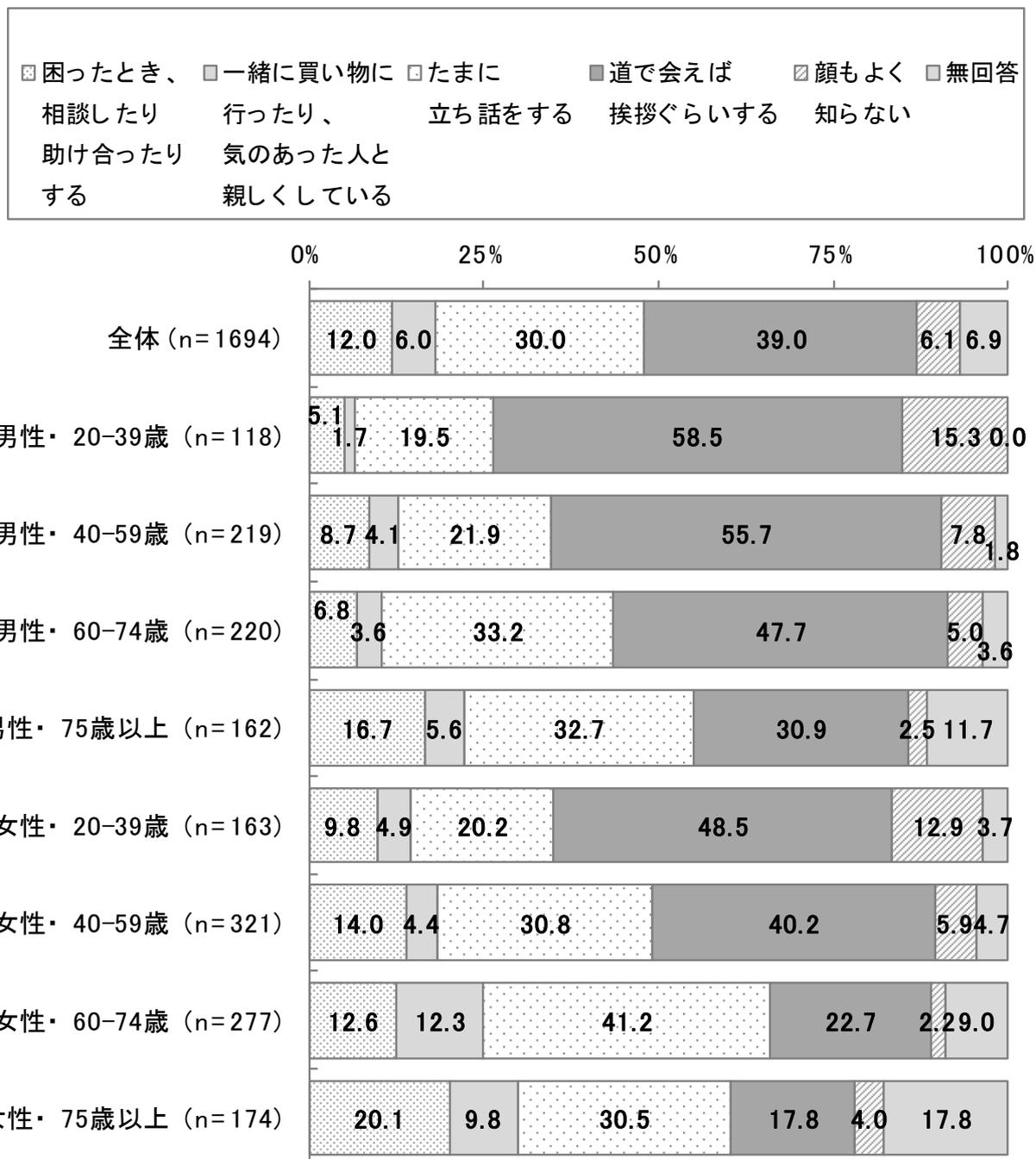
経年比較



問 1 8 あなたは、隣近所と普段どのようなつき合い方をしていますか。

- 女性・75歳以上を除き、男性、女性ともに、年代があがるにつれて、「たまに立ち話をする」以上のつき合いが増加傾向にある。
- 男性、女性ともに、20～39歳では、「顔もよく知らない」が全体より5ポイント以上高い。

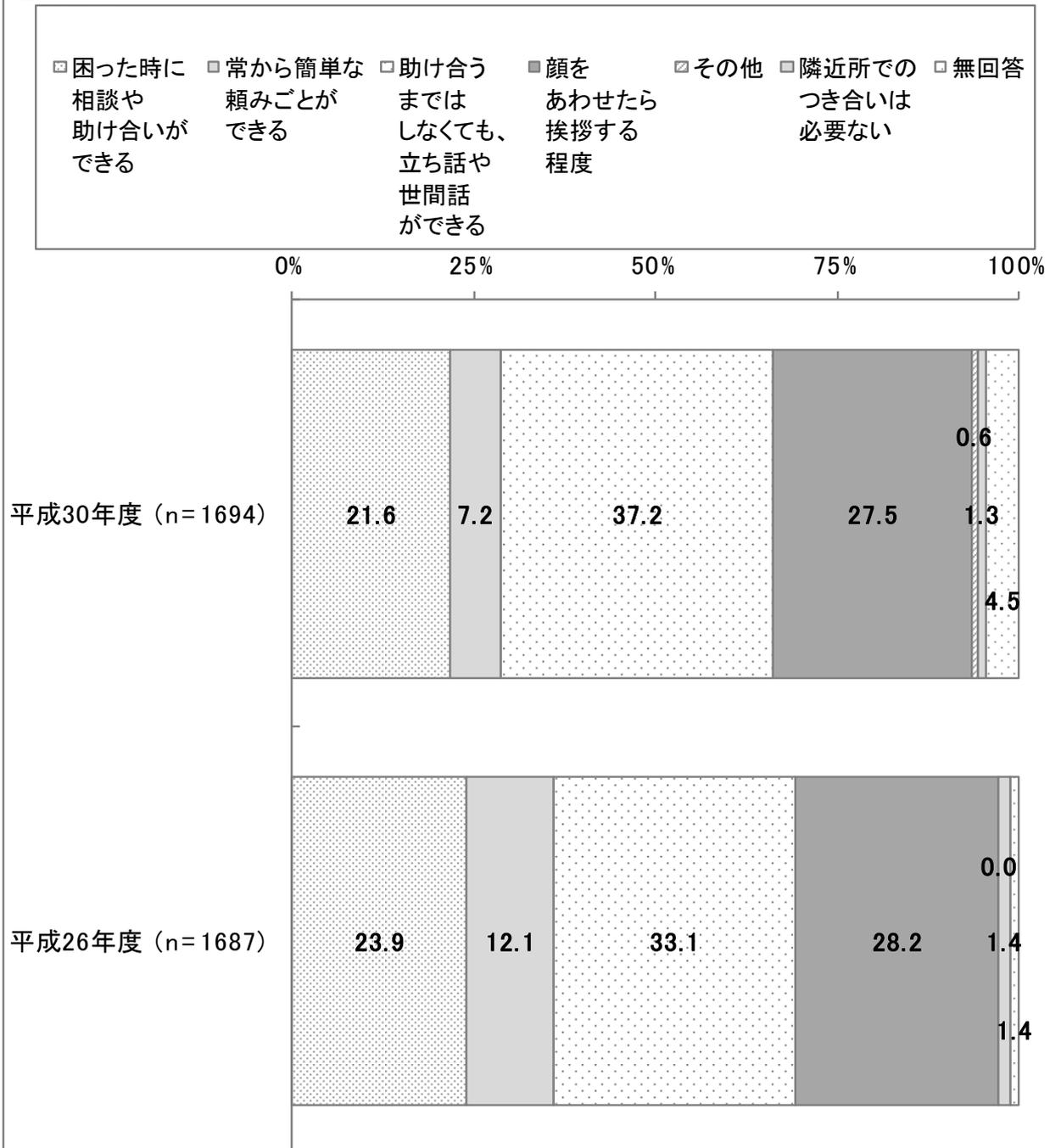
性年代別



問 19 あなたは、隣近所とどの程度のつき合いを望んでいますか。

- 「助け合うまではしなくても、立ち話や世間話ができる」が37.2%と最も多く、「顔をあわせたら挨拶する程度」が27.5%、「困ったときに相談や助け合いができる」が21.6%と続く。
- 平成26年度に比べ、「助け合うまではしなくても、立ち話や世間話ができる」は4.1ポイント増加し、「常から簡単な頼みごとができる」が4.9ポイント減少している。

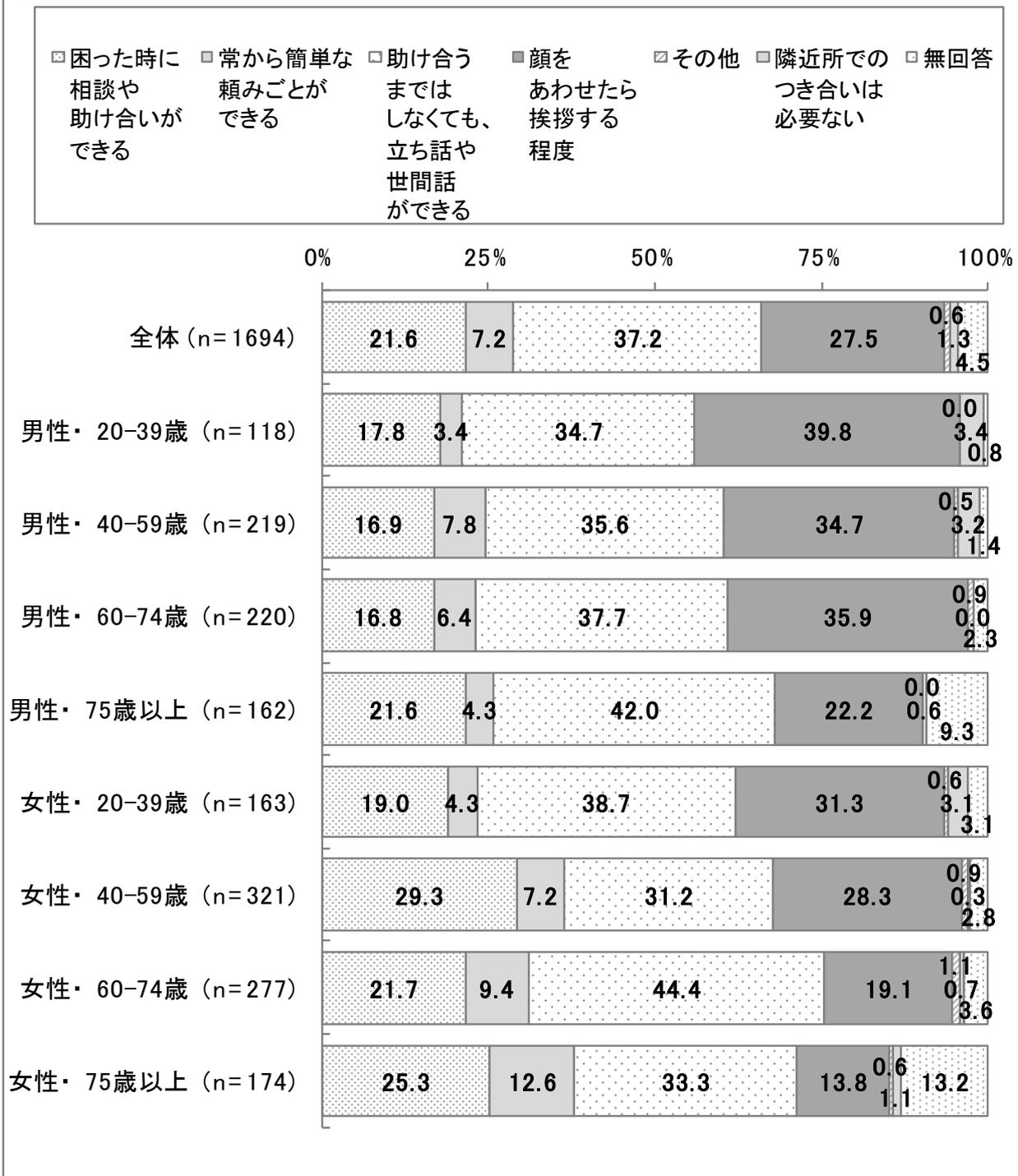
経年比較



問 19 あなたは、隣近所とどの程度のつき合いを望んでいますか。

- 男性・20～39歳と40～59歳、60～74歳、女性・20～39歳では、「顔を合わせたら挨拶する程度」が3割を超える。
- 男性・75歳以上と女性・60～74歳では、「助け合うまではしなくても、立ち話や世間話ができる」が4割を超える。

性年代別



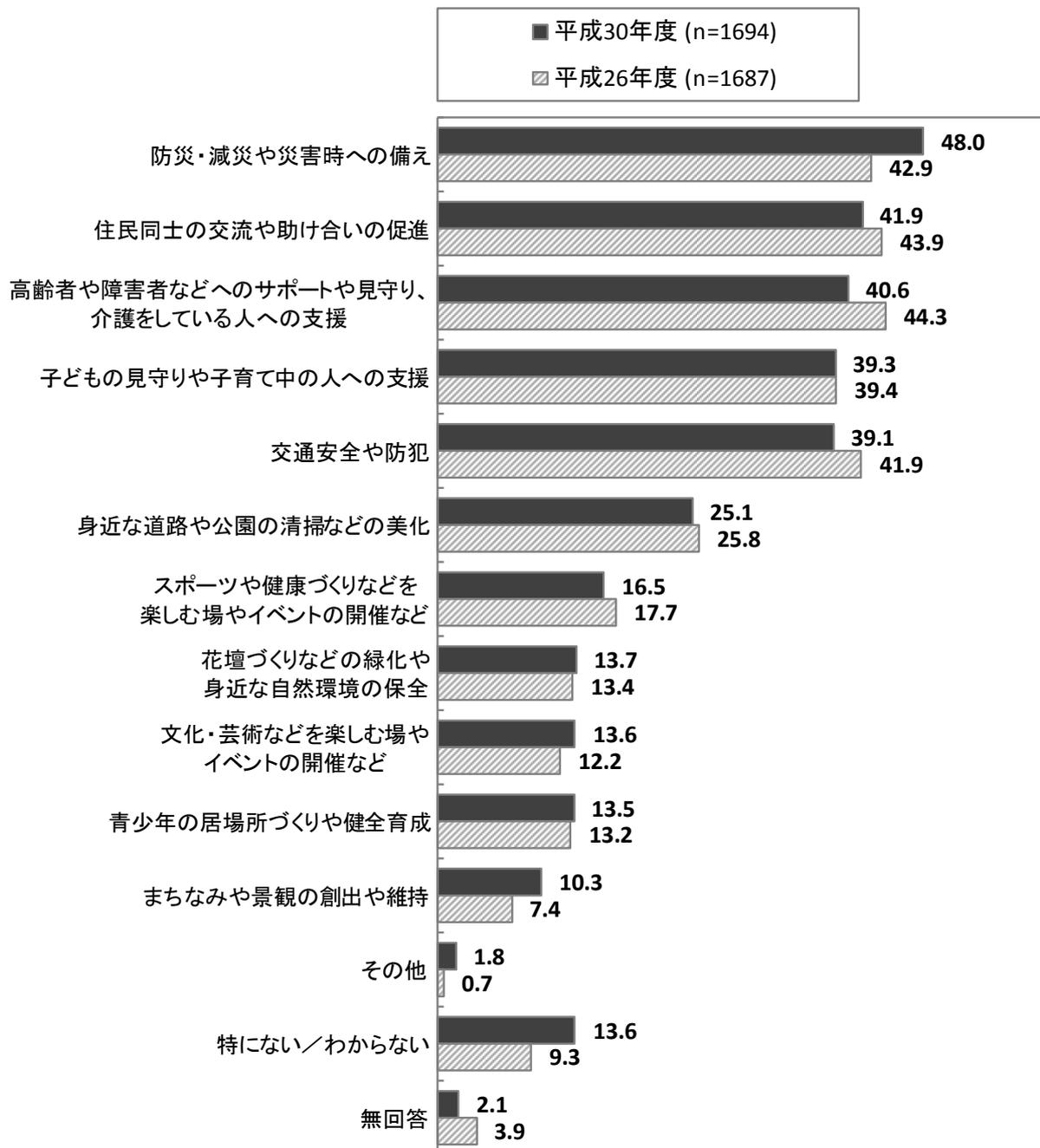
問20 あなたのお住まいの地域で、地域の住民同士が取り組むべきものには、どのようなものがあると思いますか。

(複数回答)

- ・ 「防災・減災や災害時への備え」が48.0%と最も多く、「住民同士の交流や助け合いの促進」と「高齢者や障害者などへのサポートや見守り、介護をしている人への支援」も4割を超える。
- ・ 平成26年度に比べて3ポイント以上増加している項目は「防災・減災や災害時への備え」と「特にない／わからない」の2項目である。
- ・ 平成26年度に比べて3ポイント以上減少している項目は、「高齢者や障害者などへのサポートや見守り、介護をしている人への支援」である。

経年比較

(%)



問20 あなたのお住まいの地域で、地域の住民同士が取り組むべきものには、どのようなものがあると思いますか。

(複数回答)

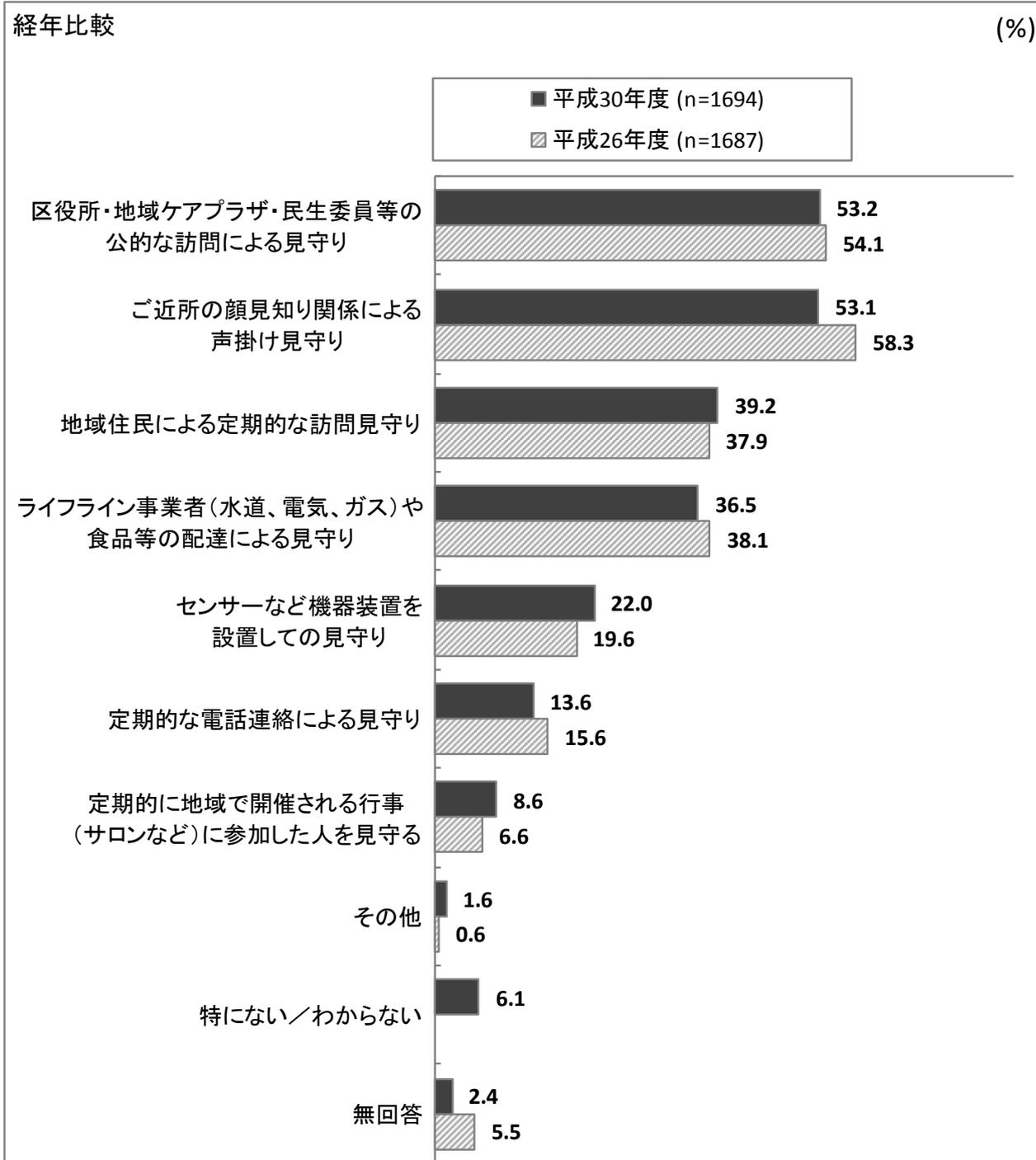
- ・ 「高齢者や障害者などへのサポートや見守り、介護をしている人への支援」は、女性・60～74歳で全体より10ポイント以上高く、男性・20～39歳と75歳以上、女性・20～39歳で低い。
- ・ 「子どもの見守りや子育て中の人への支援」は、男性、女性ともに、20～39歳で全体より10ポイント以上高く、男性60～74歳と75歳以上、女性・75歳以上で低い。

性年代別	全体 (n=1694) (%)	※性年代別は全体との差(%)を表す							
		男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
防災・減災や災害時への備え	48.0	0.3	5.0	-5.7	0.8	-1.4	2.8	0.7	-6.0
住民同士の交流や助け合いの促進	41.9	-16.5	-6.3	1.7	6.2	-2.6	-1.7	6.5	8.1
高齢者や障害者などへのサポート や見守り、介護をしている人への 支援	40.6	-9.2	-2.2	4.9	-8.5	-8.7	-1.0	11.4	2.0
子どもの見守りや子育て中の人へ の支援	39.3	10.7	-0.9	-7.9	-16.4	16.6	6.8	4.4	-12.8
交通安全や防犯	39.1	5.0	8.9	-4.1	-5.7	2.0	2.7	-0.1	-8.6
身近な道路や公園の清掃などの美 化	25.1	-3.1	-1.9	1.2	6.3	-4.9	-2.7	1.2	3.6
スポーツや健康づくりなどを楽し む場やイベントの開催など	16.5	-2.1	-0.5	2.6	2.7	-2.4	-5.6	0.9	7.7
花壇づくりなどの緑化や身近な自 然環境の保全	13.7	-0.1	0.9	1.8	1.1	-5.1	-3.4	3.3	1.8
文化・芸術などを楽しむ場やイベ ントの開催など	13.6	-0.9	-2.2	2.3	-0.7	-2.0	-3.4	1.5	5.9
青少年の居場所づくりや健全育成	13.5	3.5	-3.4	-2.6	-5.4	4.9	-1.0	5.0	-2.0
まちなみや景観の創出や維持	10.3	-0.1	4.3	-2.1	-1.0	-5.4	1.9	0.2	-1.1
その他	1.8	-0.1	-0.5	-0.9	-1.8	-0.6	2.2	0.0	0.5
特にない／わからない	13.6	5.9	-0.9	0.5	1.2	-0.8	3.5	-4.3	-1.0
無回答	2.1	-2.1	-0.8	-1.2	1.0	-1.5	-1.2	0.0	4.2

問 2 1 地域で孤立している高齢者などに対して、どのような見守りが必要だと思いますか。

(複数回答)

- ・ 「区役所・地域ケアプラザ・民生委員等の公的な訪問による見守り」は53.2%と最も多い。「ご近所の顔見知り関係による声掛け見守り」も53.1%でほぼ同等だが、平成26年度と比べると5.2ポイント減少している。
- ・ 「地域住民による定期的な訪問見守り」が39.2%、「ライフライン事業者（水道、電気、ガス）や食品等の配達による見守り」が36.5%と続く。
- ・ 平成26年度に比べて3ポイント以上増加している項目はなく、2ポイント以上増加しているのは「センサーなど機器装置を設置しての見守り」と「定期的に地域で開催される行事（サロンなど）に参加した人を見守る」である。



※「特にない／わからない」は今年度より聴取

問 2 1 地域で孤立している高齢者などに対して、どのような見守りが必要だと思いますか。

(複数回答)

- ・ 「区役所・地域ケアプラザ・民生委員等の公的な訪問による見守り」は、女性・20～39歳と40～59歳で全体より高いが、男性、女性ともに75歳以上では低い。
- ・ 「ご近所の顔見知り関係による声掛け見守り」は、女性・60～74歳と75歳以上で全体より高く、男性で低い。
- ・ 女性では、「ライフライン事業者（水道、電気、ガス）や食品等の配達による見守り」が、男性では、「センサーなど機器装置を設置しての見守り」が、20～39歳と40～59歳で高いが、75歳以上では低い。

性年代別

※性年代別は全体との差(%)を表す

	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
区役所・地域ケアプラザ・民生委員等の公的な訪問による見守り	53.2	-0.7	-0.3	0.4	-8.2	9.9	10.9	-3.8	-12.4
ご近所の顔見知り関係による声掛け見守り	53.1	-11.5	-6.0	-5.3	1.3	2.8	0.8	8.7	5.0
地域住民による定期的な訪問見守り	39.2	-4.5	1.0	-1.5	3.4	3.1	0.1	-1.7	2.8
ライフライン事業者（水道、電気、ガス）や食品等の配達による見守り	36.5	2.5	3.2	-0.6	-4.4	8.9	6.8	-2.9	-14.1
センサーなど機器装置を設置しての見守り	22.0	7.6	7.7	-2.5	-8.4	-1.2	3.2	-2.5	-3.6
定期的な電話連絡による見守り	13.6	-2.6	-0.9	-2.7	-0.7	1.7	2.9	0.4	-0.4
定期的に地域で開催される行事（サロンなど）に参加した人を見守る	8.6	-0.9	-4.9	-4.0	1.3	3.7	3.9	-1.0	0.6
その他	1.6	-0.7	0.7	-0.7	-1.0	0.2	0.3	0.2	0.7
特になし／わからない	6.1	1.5	0.3	0.7	2.5	-3.1	-1.5	-1.4	3.1
無回答	2.4	-2.4	-1.9	-1.9	1.3	-1.1	-2.4	2.3	5.1

問 2 2 あなたが地域の活動に参加するきっかけは何ですか。 (複数回答)

- 「当番制で役割が回ってきたから」が約半数を占め、女性・40～59歳と60～74歳で全体より高い。
- 「地域住民として当然だと思ったから」は、男性、女性ともに、75歳以上で全体より高い。
- 「行事やイベントに参加したかったから」は、女性・20～39歳で全体より高い。
- 「地域の活動には参加していない」は、男性・20～39歳と40～59歳、女性・20～39歳で高い。

性年代別	※性年代別は全体との差(%)を表す								
	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
当番制で役割が回ってきたから	49.8	-24.3	-4.1	-0.7	-8.4	-10.5	11.6	11.2	-0.9
地域住民として当然だと思ったから	26.1	-10.0	-7.4	0.3	9.7	-10.8	-2.1	5.3	10.1
地域のためにできることをしたいと思ったから	15.2	-10.9	-1.0	4.4	5.8	-7.2	-0.5	0.7	3.2
交友の幅を広げたかったから	8.4	-0.8	-2.4	-0.2	5.2	1.4	-1.5	0.3	-0.3
行事やイベントに参加したかったから	7.9	0.6	-1.5	-3.8	0.8	11.8	-0.1	-2.4	-1.0
家族や近所の人に勧められたから	4.0	1.9	-0.8	0.5	0.9	2.7	-1.8	-0.8	0.0
活動にもともと興味があったから	3.7	-1.2	-1.0	-0.1	1.8	-0.7	-0.9	-0.1	3.2
活動団体からの勧誘があったから	3.2	-3.2	0.9	-1.4	2.9	-1.4	-0.1	-0.4	1.4
その他	1.9	2.3	-0.5	-1.0	-0.7	0.0	0.6	0.3	-0.2
地域の活動には参加していない	26.1	26.5	10.9	-0.2	-6.3	7.0	-5.2	-8.4	-6.0
無回答	3.4	-2.5	-1.5	-2.0	4.0	-2.8	-2.1	1.3	5.3

問23 あなたは、支援が必要な方（高齢者や障害のある人、子ども）にどのようなサポートをしたことがありますか。

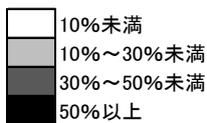
(複数回答)

- 高齢者へのサポートでは、「バスや電車など公共交通において席をゆずった」が69.7%と最も多い。
- 障害のある人へのサポートでは、「バスや電車など公共交通において席をゆずった」が36.2%、「階段の昇降や歩行、車いすなど移動時の補助」が22.4%と続く。
- 子どもへのサポートでは、「一緒に遊んだ、相談相手、話し相手など、交流を持つ」が23.7%で最も多い。

支援の必要な方へのサポート経験

(%)

	一緒に遊んだ、相談相手、話し相手など、交流を持つ	バスや電車など公共交通において席をゆずった	階段の昇降や歩行、車いすなど移動時の補助	家事や買い物、入浴、着替え、迷子の対応などの日常生活における支援	手話、点訳、音読などコミュニケーションがうまくいっていない人への支援	寄附等の金銭的な援助	募金活動	その他	今までにサポートをしたことはない	無回答
n=										
高齢者へのサポート経験 (1694)	24.0	69.7	23.4	9.2	2.5	6.6	8.0	1.7	13.7	8.3
障害のある人へのサポート経験 (1694)	10.1	36.2	22.4	4.3	5.0	10.3	12.2	1.7	21.4	24.8
子どもへのサポート経験 (1694)	23.7	12.2	4.3	9.0	1.0	6.5	8.7	1.3	21.3	37.5



問23(1) あなたは、支援が必要な方（高齢者や障害のある人、子ども）にどのようなサポートをしたことがありますか。〔高齢者〕（複数回答）

- ・ 「バスや電車など公共交通において席をゆずった」と「一緒に遊んだ、相談相手、話し相手など、交流を待つ」、「階段の昇降や歩行、車いすなど移動時の補助」では、75歳以上を除き、男性より女性の方がサポート経験が多い。
- ・ 男性・75歳以上では、「募金活動」、「寄付等の金銭的な援助」が全体より多い。
- ・ 男性・20～29歳では、「今までにサポートをしたことはない」が全体より10ポイント以上多い。

性年代別	全体 (n=1694) (%)	※性年代別は全体との差(%)を表す							
		男性・20-39歳 (n=118)	男性・40-59歳 (n=219)	男性・60-74歳 (n=220)	男性・75歳以上 (n=162)	女性・20-39歳 (n=163)	女性・40-59歳 (n=321)	女性・60-74歳 (n=277)	女性・75歳以上 (n=174)
バスや電車など公共交通において席をゆずった	69.7	-2.7	3.9	0.8	-19.7	8.9	14.8	4.0	-23.7
一緒に遊んだ、相談相手、話し相手など、交流を持つ	24.0	-7.9	-6.6	-7.6	-1.1	3.6	4.4	6.4	4.8
階段の昇降や歩行、車いすなど移動時の補助	23.4	-6.5	-3.3	-0.3	-8.0	0.5	7.1	6.5	-9.1
家事や買い物、入浴、着替え、迷子の対応などの日常生活における支援	9.2	-4.1	-0.5	-1.0	-4.9	3.7	2.0	2.0	-1.2
募金活動	8.0	-4.6	-2.5	-1.2	6.2	0.6	-1.4	1.4	2.4
寄附等の金銭的な援助	6.6	-4.9	-4.3	0.7	9.4	-0.5	-2.6	1.3	2.0
手話、点訳、音読などコミュニケーションがうまくいっていなかった時の支援	2.5	1.8	-1.1	-0.2	-0.6	0.6	0.3	-0.3	0.4
その他	1.7	-1.7	0.2	-1.2	0.2	-1.0	1.5	-0.2	0.1
今までにサポートをしたことはない	13.7	10.9	4.1	2.2	-0.7	-0.8	-5.0	-5.0	3.0
無回答	8.3	-3.2	-5.5	-1.0	8.4	-5.8	-6.4	0.8	14.1

問23(2) あなたは、支援が必要な方（高齢者や障害のある人、子ども）にどのようなサポートをしたことがありますか。〔障害のある人〕(複数回答)

- 男性、女性ともに、「バスや電車など公共交通において席をゆずった」は、60～74歳で高い。
- 「階段の昇降や歩行、車いすなど移動時の補助」では、男性・60～74歳、女性・40～59歳で全体より高い。
- 「一緒に遊んだ、相談相手、話し相手など、交流を待つ」では、女性・40～59歳が高い。
- 「今までにサポートをしたことはない」は、年代が若いほど高い傾向がある。

性年代別

※性年代別は全体との差(%)を表す

	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
バスや電車など公共交通において席をゆずった	36.2	-3.1	-4.2	5.2	4.6	-6.1	-1.6	6.1	-4.6
階段の昇降や歩行、車いすなど移動時の補助	22.4	-11.4	-2.3	7.6	-3.2	-5.8	7.2	2.9	-9.2
募金活動	12.2	-1.1	-1.7	1.0	0.2	2.6	0.6	0.8	-3.5
寄附等の金銭的な援助	10.3	-1.8	1.6	-0.7	2.7	0.8	-0.6	-0.2	-0.5
一緒に遊んだ、相談相手、話し相手など、交流を持つ	10.1	-1.6	0.0	-4.2	-2.7	2.2	5.5	-1.1	-2.0
手話、点訳、音読などコミュニケーションがうまくいっていなかった時の支援	5.0	-0.7	1.4	-0.9	-1.9	3.6	1.0	0.1	-3.8
家事や買い物、入浴、着替え、迷子の対応などの日常生活における支援	4.3	0.0	-0.1	0.3	0.1	-1.8	0.7	1.2	-2.0
その他	1.7	-0.9	1.0	-0.8	-1.7	-1.1	0.8	-0.3	0.6
今までにサポートをしたことはない	21.4	13.3	9.6	-2.3	-9.1	8.6	-0.6	-5.9	-7.1
無回答	24.8	-6.1	-10.6	-1.6	11.0	-7.0	-3.6	1.6	18.3

問23(3) あなたは、支援が必要な方（高齢者や障害のある人、子ども）にどのようなサポートをしたことがありますか。〔子ども〕（複数回答）

- 子どもへのサポート経験は全体を通して女性20～39歳が高い傾向である。
- 「一緒に遊んだ、相談相手、話し相手など、交流を持つ」は、年代が若い方が高い。
- 「今までにサポートをしたことはない」は、男性・20～39歳と40～59歳が多い。

性年代別	※性年代別は全体との差(%)を表す								
	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
一緒に遊んだ、相談相手、話し相手など、交流を持つ	23.7	10.2	0.5	-12.3	-16.3	25.4	15.9	-8.1	-15.1
バスや電車など公共交通において席をゆずった	12.2	-1.2	-1.3	-2.2	-7.3	12.3	4.9	-0.7	-7.6
家事や買い物、入浴、着替え、迷子の対応などの日常生活における支援	9.0	1.2	0.6	-4.0	-6.5	13.7	6.0	-3.6	-7.8
募金活動	8.7	-2.0	0.4	-1.9	-6.3	8.4	2.8	1.4	-5.3
寄附等の金銭的な援助	6.5	-0.6	-0.1	1.7	-4.0	0.3	1.0	1.4	-1.9
階段の昇降や歩行、車いすなど移動時の補助	4.3	-0.9	-0.7	-1.1	-3.1	3.7	3.2	0.7	-3.7
手話、点訳、音読などコミュニケーションがうまくいっていなかった時の支援	1.0	0.7	-0.1	-1.0	-0.4	0.8	0.9	-0.3	-1.0
その他	1.3	-1.3	-1.3	0.5	-0.7	-0.7	2.1	-0.2	-0.7
今までにサポートをしたことはない	21.3	11.8	15.3	-1.7	-8.9	-2.2	-2.6	-3.9	-3.4
無回答	37.5	-19.7	-16.1	9.3	32.8	-26.5	-12.9	8.3	24.5

問 2 4 サポートをできなかったときの理由は何ですか。

(複数回答)

- 全体の5割を占める理由の「たまたま機会がなかったから」は、男性・75歳以上、女性・40～59歳と60～74歳で高い。
- 「どのように接するかわからなかったから」は、男性・60～74歳、女性・20～39歳で全体より高い。
- 「お手伝いをすることが、おせっかいになる気がして、遠慮したから」は、男性・40～59歳で高く、「素人がお手伝いをするより、専門のボランティア等に任せた方がよいと思ったから」は、男性・60～74歳で高い。

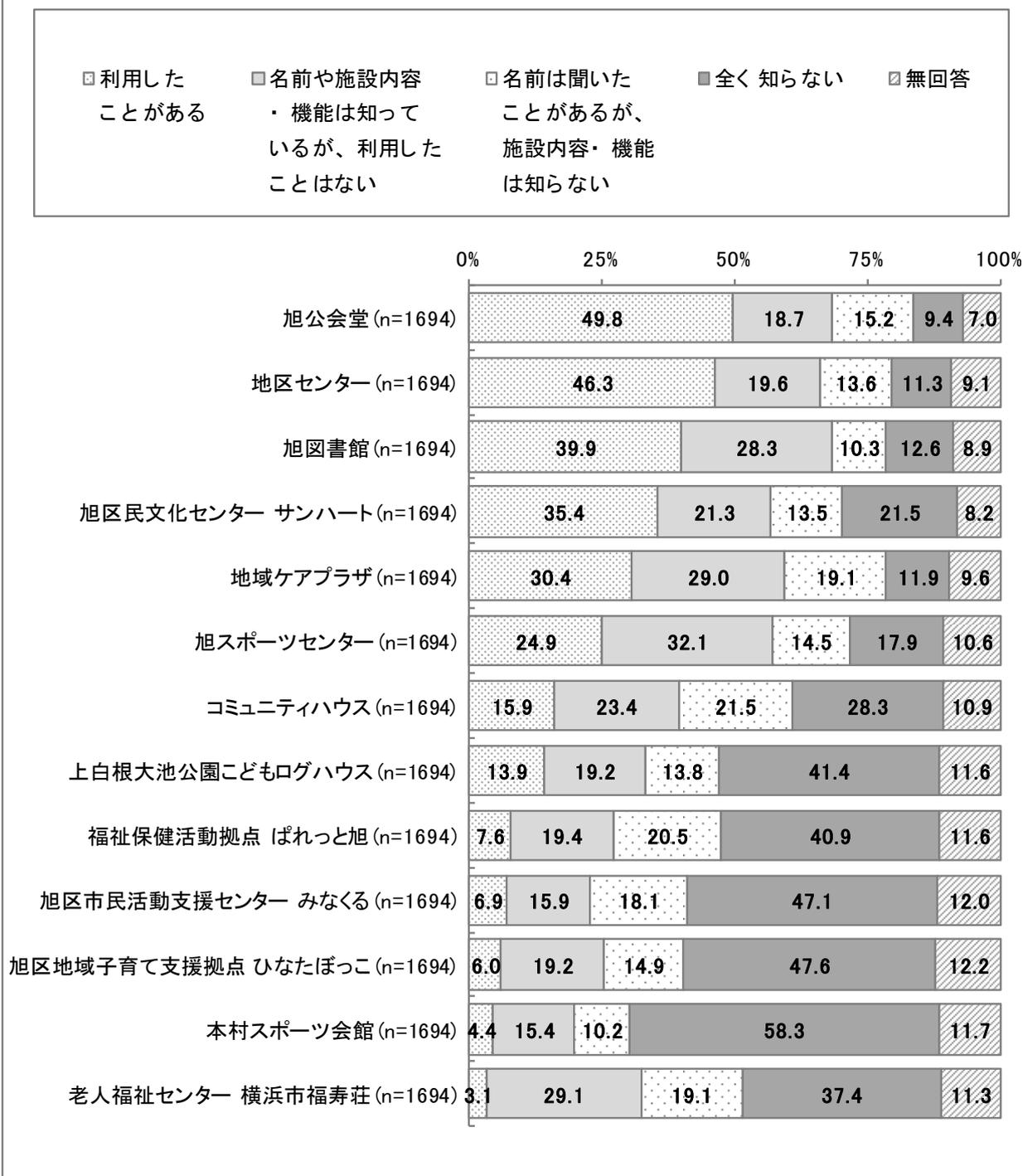
性年代別	※性年代別は全体との差(%)を表す								
	全体 (n=472) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=50)	男性・ 40-59 歳 (n=89)	男性・ 60-74 歳 (n=55)	男性・ 75歳以 上 (n=30)	女性・ 20-39 歳 (n=54)	女性・ 40-59 歳 (n=84)	女性・ 60-74 歳 (n=61)	女性・ 75歳以 上 (n=38)
たまたま機会がなかったから	56.1	-0.1	1.2	-8.9	13.9	-6.1	9.3	12.7	-16.7
どのように接するかわからなかったから	23.3	2.7	0.3	5.8	-3.3	6.3	-7.8	1.3	-12.8
お手伝いをすることが、おせっかいになる気がして、遠慮したから	12.5	-2.5	7.7	-1.6	0.8	4.2	-4.2	-5.9	-2.0
素人がお手伝いをするより、専門のボランティア等に任せたほうがよいと思ったから	11.2	-5.2	-2.2	8.8	-4.6	-0.1	1.9	-1.4	-0.7
自分に負担になるような気がしたから	4.4	1.6	-1.1	2.8	-1.1	3.0	-3.3	0.5	0.8
その他	4.7	-2.7	-3.5	2.6	8.7	-1.0	-1.1	0.3	0.6
特に理由はない	13.1	2.9	3.7	1.4	-6.5	-5.7	-2.4	-11.5	15.8
無回答	6.1	-0.1	-1.6	4.8	0.5	-0.6	-2.6	-1.2	7.0

4 - 9 . 公的施設の利用について

問 2 5 区内施設の利用についてお答えください。

- 「利用したことがある」は、「旭公会堂」が最も多く、約半数が利用したことがある。「地区センター」が46.3%、「旭図書館」が39.9%と続く。
- 「本村スポーツ会館」、「旭区地域子育て支援拠点 ひなたぼっこ」、「旭区市民活動支援センター みなくる」は「全く知らない」が4割を超えている。

区内施設の利用について



問 2 5 区内施設の利用についてお答えください。

- 女性・40～59歳と60～74歳は、施設の利用が他の年代よりも高い。
- 「上白根大池公園こどもログハウス」と「旭区地域子育て支援拠点 ひなたぼっこ」は男性、女性ともに20～39歳の利用が高い。

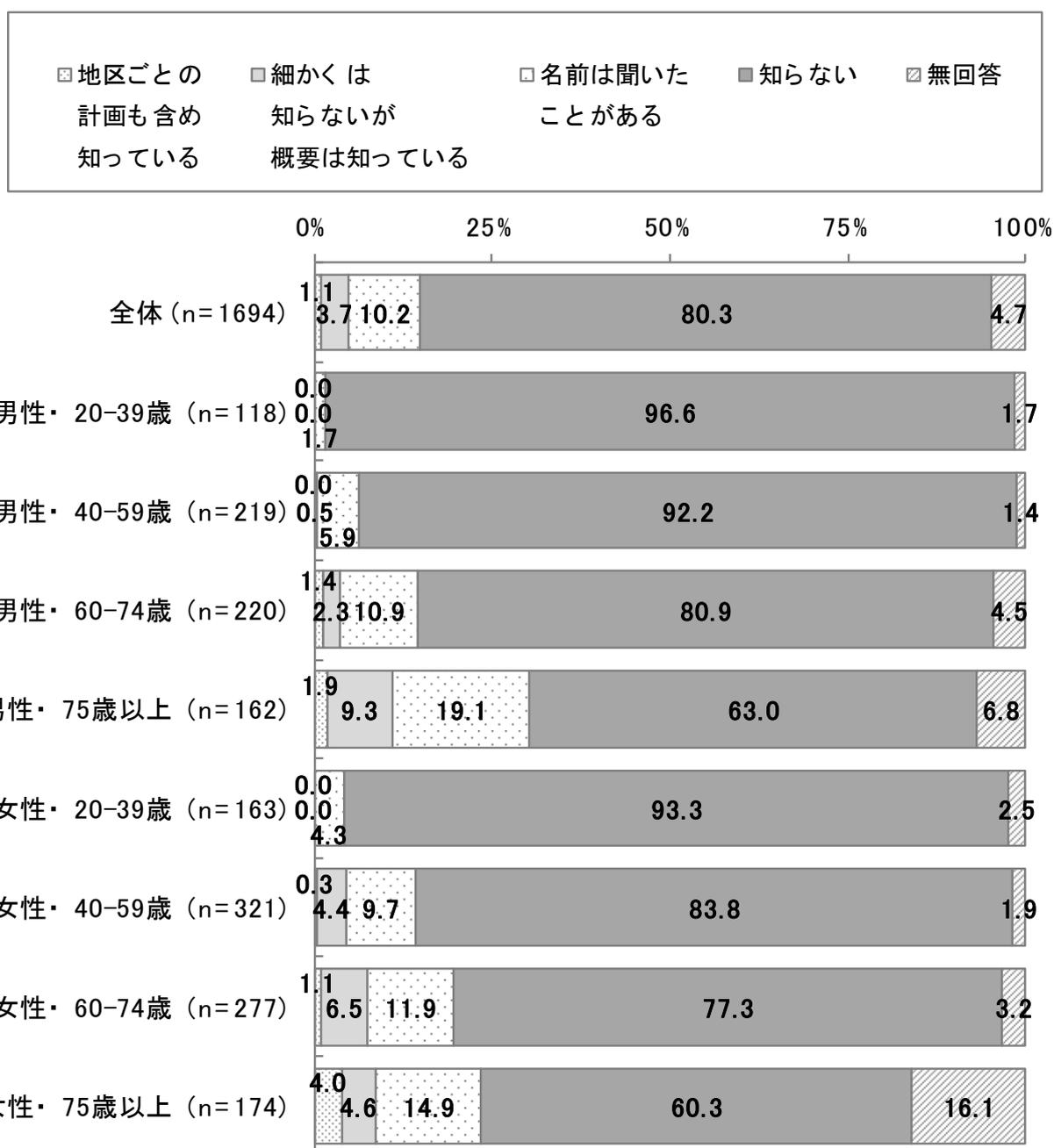
性年代別	※性年代別は全体との差(%)を表す								
	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
旭公会堂	49.8	-15.0	-11.9	-10.2	-3.5	-3.1	11.0	12.0	5.4
地区センター	46.3	-2.2	-1.5	-5.8	-9.9	2.8	8.2	5.0	-2.0
旭図書館	39.9	3.3	0.3	-1.3	-11.5	3.7	10.9	3.4	-19.8
旭区民文化センター サンハート	35.4	-18.5	-7.1	-4.5	-2.7	-8.4	7.3	14.0	0.2
地域ケアプラザ	30.4	-16.0	-8.0	-3.6	0.5	-4.0	4.2	10.8	4.7
旭スポーツセンター	24.9	2.2	0.2	-3.1	-11.3	1.5	10.6	0.0	-9.4
コミュニティハウス	15.9	-4.9	-3.1	-2.2	-4.8	-2.4	6.2	2.9	0.2
上白根大池公園こども ログハウス	13.9	6.4	-0.2	-3.9	-9.6	10.0	11.9	-6.4	-11.1
福祉保健活動拠点 ぱ れっと旭	7.6	-6.8	-0.8	-4.4	-2.7	-0.3	6.4	1.0	1.0
旭区市民活動支援セン ター みなくる	6.9	-5.2	-1.4	-1.9	-2.0	-5.1	4.3	1.8	2.3
旭区地域子育て支援拠 点 ひなたぼっこ	6.0	5.0	-0.5	-5.1	-6.0	16.1	3.6	-4.2	-4.9
本村スポーツ会館	4.4	-2.7	-1.7	-1.7	-2.0	-0.7	-0.1	4.2	3.0
老人福祉センター 横 浜市福寿荘	3.1	-3.1	-1.8	0.5	3.7	-1.3	-1.6	-0.2	4.9

4 - 1 0 . 地域福祉保健計画・ 健康について

問 2 6 旭区地域福祉保健計画（きらっとあさひプラン）を知っていますか。

- 全体の8割が旭区地域福祉保健計画（きらっとあさひプラン）を「知らない」と回答している。
- 男性、女性ともに年代が上がるにつれて認知度が高くなる傾向がある。

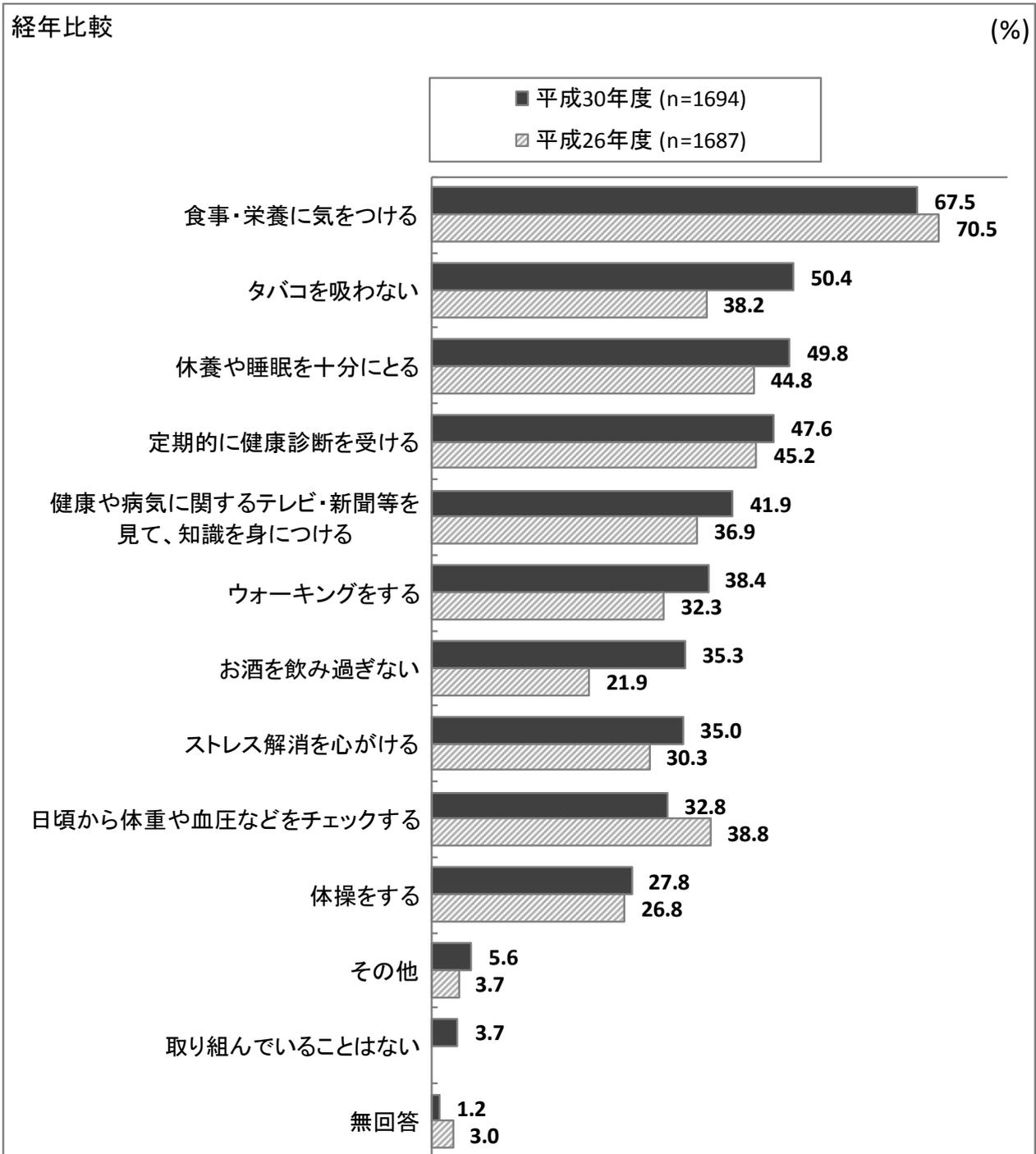
性年代別



問27 普段、自分の健康づくりのために取り組んでいることはありますか。

(複数回答)

- 多くの項目で取り組みは増加傾向にあるが、「食事・栄養に気をつける」が3ポイント、「日頃から体重や血圧などをチェックする」が6ポイント減少している。



※「取り組んでいることはない」は今年度より聴取

問27 普段、自分の健康づくりのために取り組んでいることはありますか。

(複数回答)

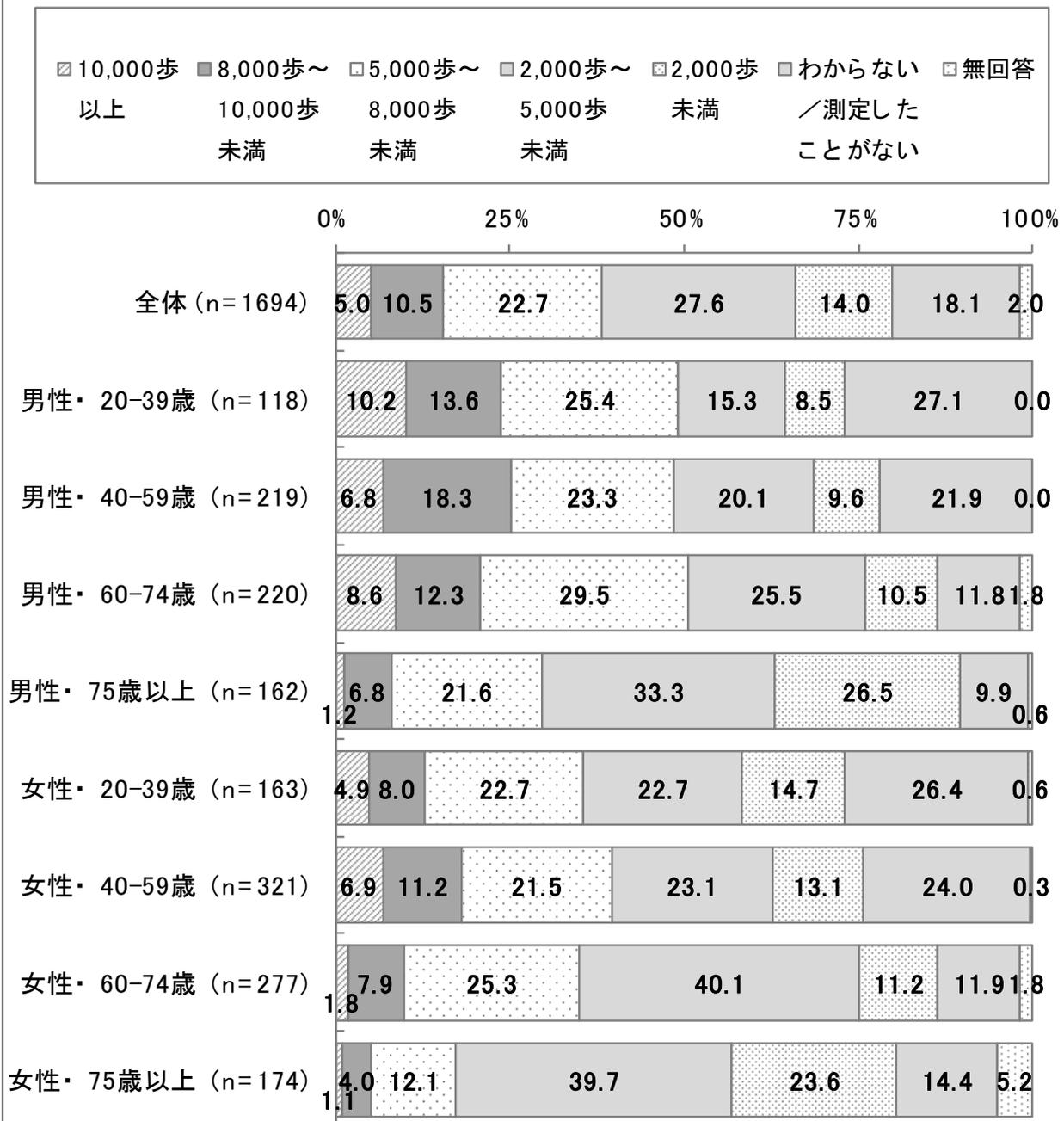
- 男性、女性ともに、年代が上がるにつれて増加する傾向がある。
- 「健康や病気に関するテレビ・新聞等を見て、知識を身につける」、「日頃から体重や血圧などをチェックする」、「体操をする」では特に年代による差が大きく、年代が高いほど取り組んでいる。

性年代別	※性年代別は全体との差(%)を表す								
	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
食事・栄養に気をつける	67.5	-13.3	-10.9	-3.0	3.5	-6.2	1.9	11.5	11.8
タバコを吸わない	50.4	-4.6	-1.5	0.6	12.6	0.6	-3.6	0.5	0.8
休養や睡眠を十分にとる	49.8	-8.3	-4.6	-3.0	7.6	3.6	0.6	2.9	4.2
定期的に健康診断を受ける	47.6	-27.3	-2.4	6.5	5.4	-21.3	3.8	12.3	5.2
健康や病気に関するテレビ・新聞等を見て、知識を身につける	41.9	-25.0	-14.1	-4.2	11.2	-16.8	-2.0	18.0	25.3
ウォーキングをする	38.4	-14.7	-1.9	14.3	13.4	-19.4	-7.6	7.1	4.7
お酒を飲み過ぎない	35.3	-2.3	-0.6	-3.5	14.1	-4.0	-0.1	2.6	-4.3
ストレス解消を心がける	35.0	3.1	-9.9	-8.6	2.0	11.0	4.9	4.0	-1.1
日頃から体重や血圧などをチェックする	32.8	-28.6	-7.3	11.7	17.2	-25.5	-12.6	14.1	25.8
体操をする	27.8	-15.9	-8.6	0.4	4.9	-12.5	-0.4	10.8	14.2
その他	5.6	2.9	-2.0	0.3	0.6	-1.3	-0.6	0.5	2.4
取り組んでいることはない	3.7	6.5	2.2	-0.1	-3.7	2.4	-0.3	-3.0	-0.8
無回答	1.2	-1.2	-0.7	-1.2	-0.6	-1.2	-1.2	-0.1	1.1

問 2 8 あなたは一日平均何歩歩きますか。近いものをお選びください。

- 一日「10,000歩以上」歩くのは全体の5.0%である。最も多いのは「2,000～5,000歩未満」で27.6%である。
- 男性は20～39歳が「10,000歩以上」が多い。5,000歩以上は男性・20～39歳と40～59歳、60～74歳でほぼ同等である。
- 女性は40～59歳が5,000歩以上の割合が多い。
- 男性・75歳以上、女性・60～74歳と75歳以上では、「2,000歩未満」、「2,000歩～5,000歩未満」が5割以上を占めている。

性年代別



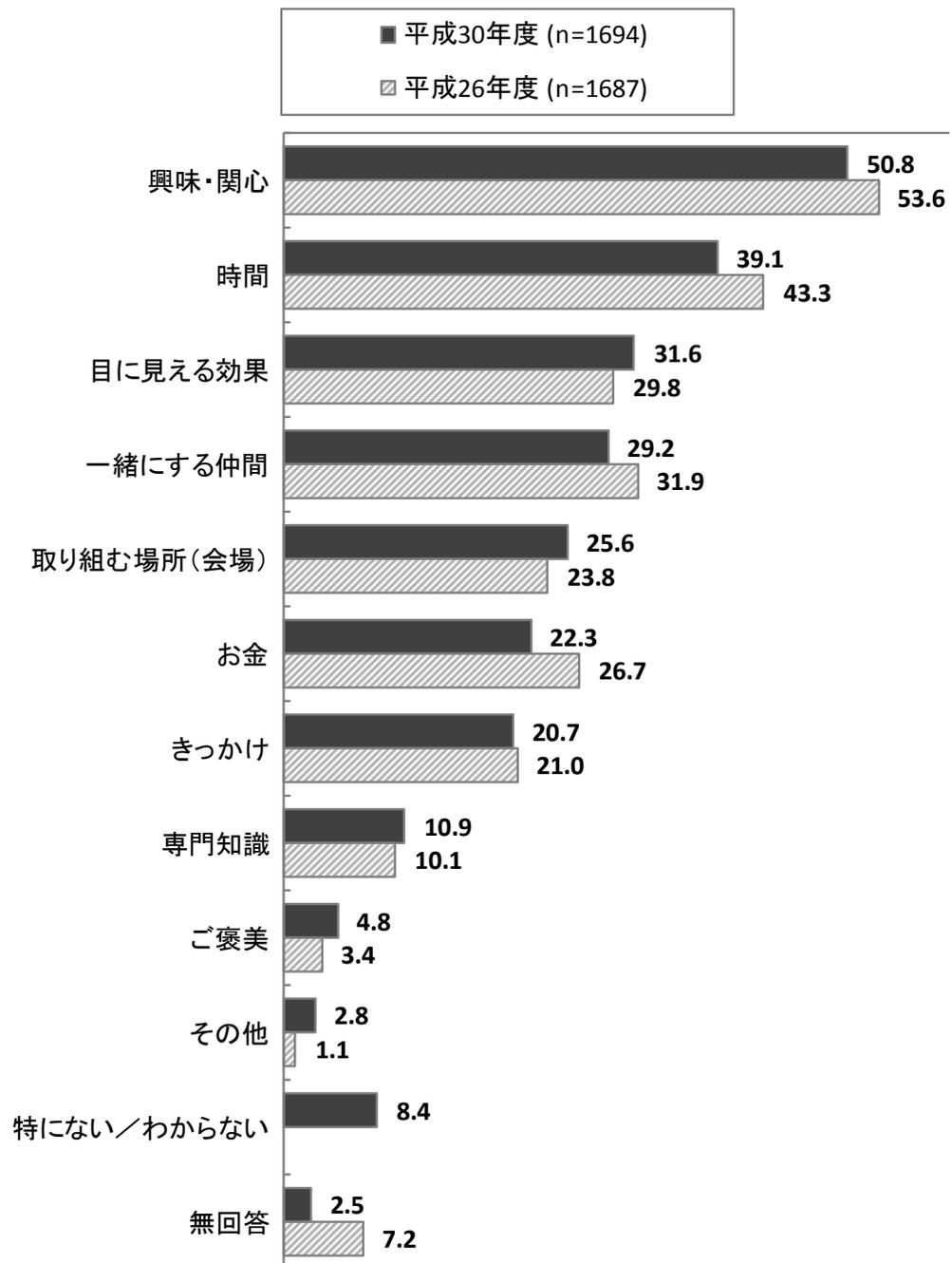
問 2 9 自分の健康づくりの取り組みを継続させるために必要なことは何ですか。

(複数回答)

- 「興味・関心」が50.8%と最も多く、「時間」が39.1%、「目に見える効果」が31.6%と続く。
- 平成26年度に比べ、「時間」が4.2ポイント、「お金」が4.4ポイント減少している。その他は大きな変化はみられない。

経年比較

(%)



※「特にない／わからない」は今年度より聴取

問 2 9 自分の健康づくりの取り組みを継続させるために必要なことは何ですか。

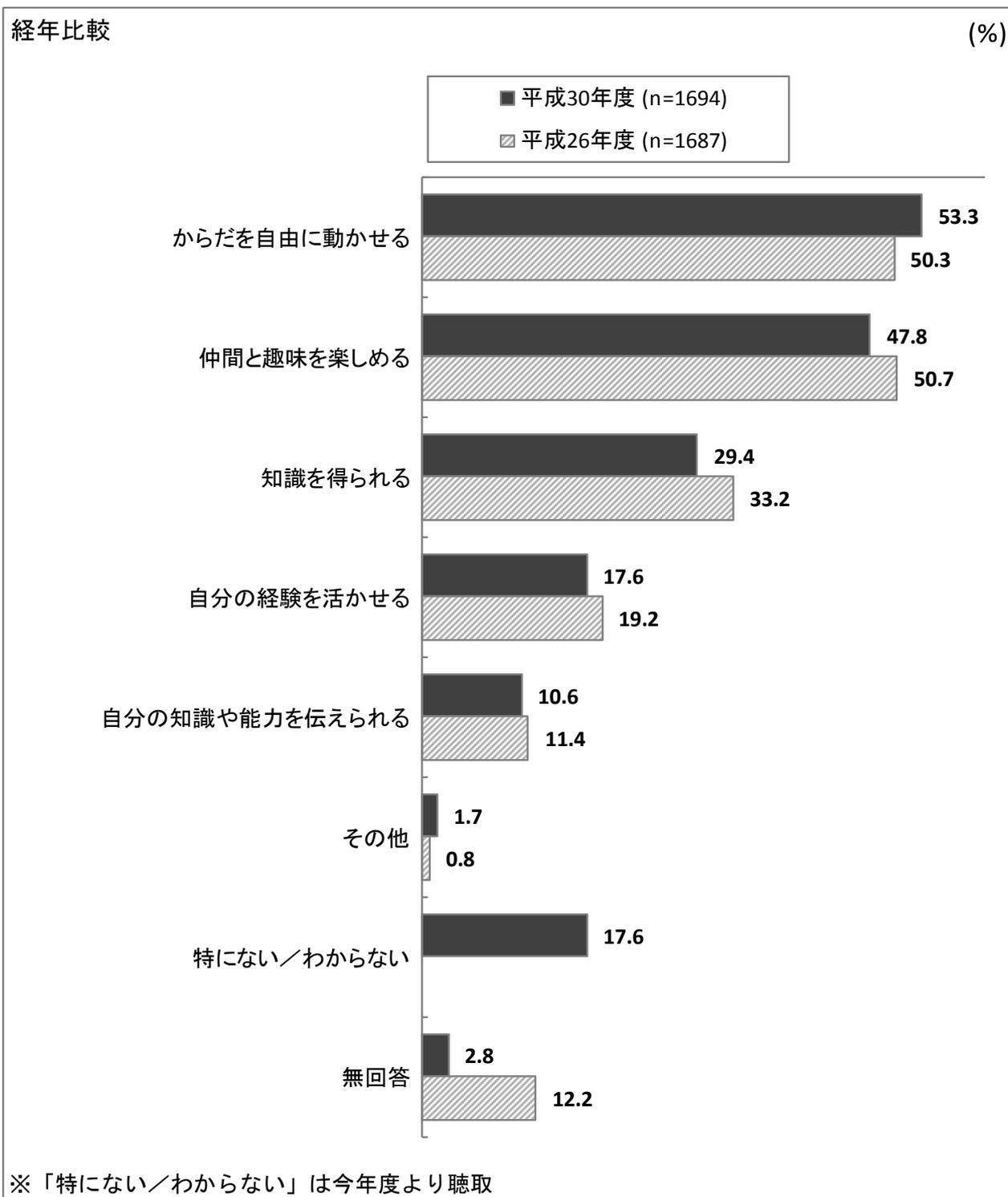
(複数回答)

- 「時間」と「目に見える効果」は、男性、女性ともに、20～39歳と40～59歳で全体より高く、60～74歳と75歳以上で低い傾向である。
- 「お金」は、女性・20～39歳、40～59歳で全体より高い。

性年代別	※性年代別は全体との差(%)を表す								
	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
興味・関心	50.8	4.3	-4.7	-0.4	-4.5	-3.6	7.1	2.2	-3.7
時間	39.1	9.2	7.5	-5.4	-14.4	10.6	13.9	-3.7	-21.8
目に見える効果	31.6	3.1	6.3	0.6	-14.4	12.5	7.9	-5.3	-15.5
一緒にする仲間	29.2	-3.8	-9.6	-4.2	4.1	5.7	-3.7	9.0	7.6
取り組む場所(会場)	25.6	-3.5	-2.7	-2.8	2.8	2.7	-2.2	5.8	2.0
お金	22.3	0.6	2.4	-9.1	-6.2	20.1	6.4	-2.8	-11.9
きっかけ	20.7	6.5	-0.1	-1.6	-8.9	10.6	2.7	1.7	-8.6
専門知識	10.9	0.1	1.9	0.0	0.2	0.1	0.3	-2.3	0.6
ご褒美	4.8	3.6	-0.3	-3.5	-4.8	8.0	2.9	-3.0	-1.4
その他	2.8	-1.1	-0.1	-1.5	4.6	-0.4	-0.7	-0.3	1.2
特にない/わからない	8.4	2.6	2.1	4.7	2.1	-4.1	-4.1	-2.7	4.2
無回答	2.5	-2.5	-1.6	-1.1	-0.6	-0.6	-2.2	0.4	2.7

問30 「健康で自分らしい生活」や「生きがいを感じる生活」を送るためには、お住まいの地域にどのような「場」と「機会」があったらよいと思いますか。(複数回答)

- ・ 「からだを自由に動かせる」が最も多く、53.3%である。
- ・ 「仲間と趣味を楽しめる」が47.8%、「知識を得られる」が29.4%と続くが、「知識を得られる」は平成26年度から3.8ポイント減少している。



問30 「健康で自分らしい生活」や「生きがいを感じる生活」を送るためには、お住まいの地域にどのような「場」と「機会」があったらよいと思いますか。(複数回答)

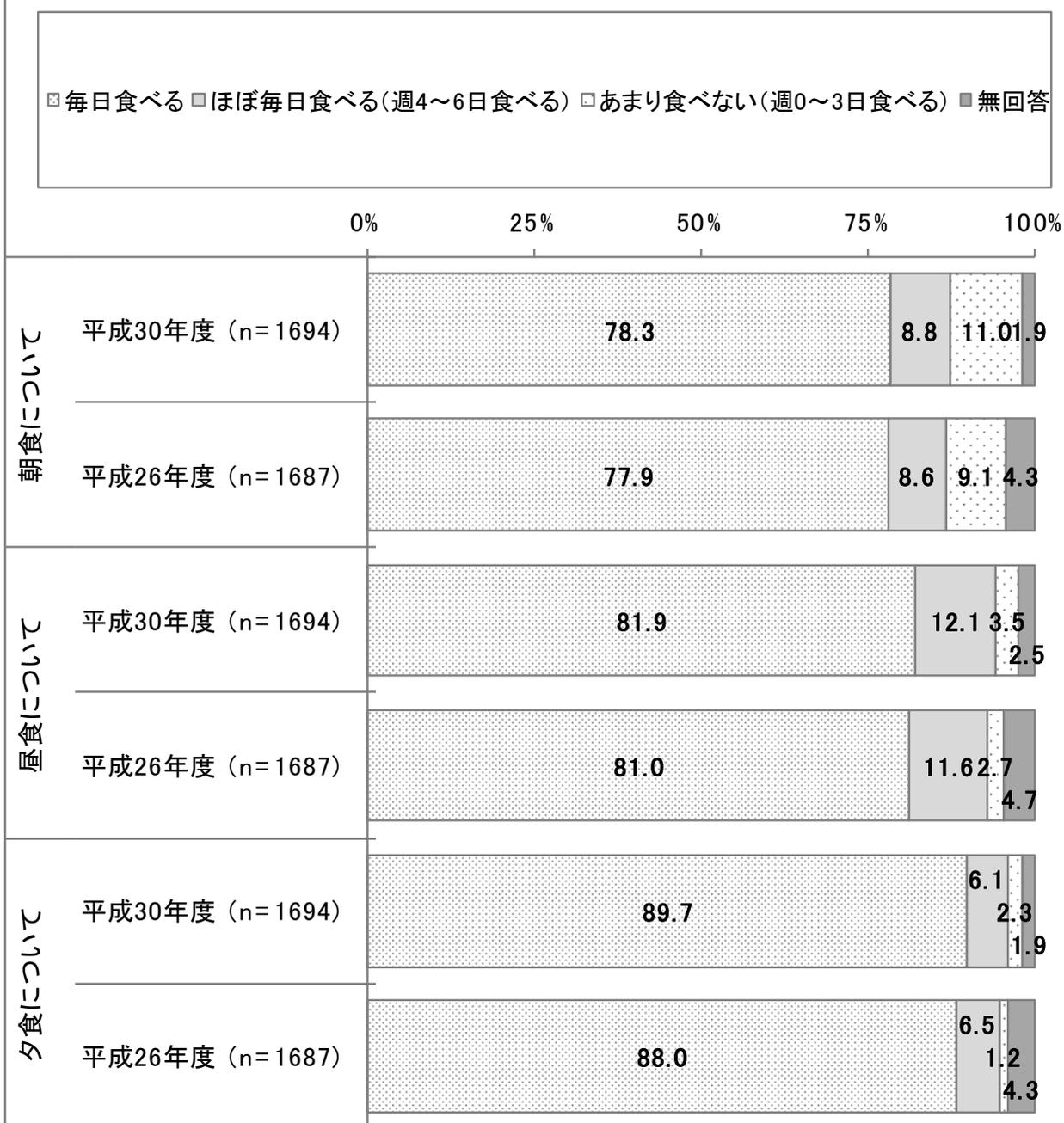
- ・ 「からだを自由に動かせる」は、男性、女性ともに20～39歳で高い。
- ・ 「仲間と趣味を楽しめる」は、女性・20～39歳と60～74歳で高い。
- ・ 「知識を得られる」は、男性は全体より低い傾向があり、女性・40～59歳と60～74歳で高い。
- ・ 「自分の知識や能力を伝えられる」は男性の方が高く、特に男性・20～39歳で高い。

性年代別	※性年代別は全体との差(%)を表す								
	全体 (n=1694) (%)	男性・ 20-39 歳 (n=118)	男性・ 40-59 歳 (n=219)	男性・ 60-74 歳 (n=220)	男性・ 75歳以 上 (n=162)	女性・ 20-39 歳 (n=163)	女性・ 40-59 歳 (n=321)	女性・ 60-74 歳 (n=277)	女性・ 75歳以 上 (n=174)
からだを自由に動かせる	53.3	6.9	1.0	2.6	2.9	7.4	-1.6	-1.3	-11.9
仲間と趣味を楽しめる	47.8	1.3	-2.6	-7.4	-0.9	6.8	0.5	7.4	0.5
知識を得られる	29.4	-5.7	-3.4	-5.8	-2.2	-5.5	5.8	8.1	0.5
自分の経験を活かせる	17.6	3.6	-1.2	2.0	-0.9	2.0	3.0	-2.8	-2.6
自分の知識や能力を伝えられる	10.6	6.3	1.2	3.5	-2.6	-0.8	1.8	-5.2	-2.0
その他	1.7	1.7	0.2	-1.2	0.2	-0.4	-0.7	0.5	0.6
特にない／わからない	17.6	-2.3	2.5	2.4	-4.0	-5.3	1.4	-2.1	4.8
無回答	2.8	-2.8	-1.9	-2.4	2.1	-2.2	-2.5	0.1	5.2

問 3 1 あなたの食生活についてお伺いします。

- 「毎日食べる」の割合は経年では大きな変化はみられない。
- 「毎日食べる」は、夕食が89.7%と最も多く、昼食が81.9%、朝食が78.3%となっている。
- 朝食を「あまり食べない（週0～3日食べる）」は約1割を超える。

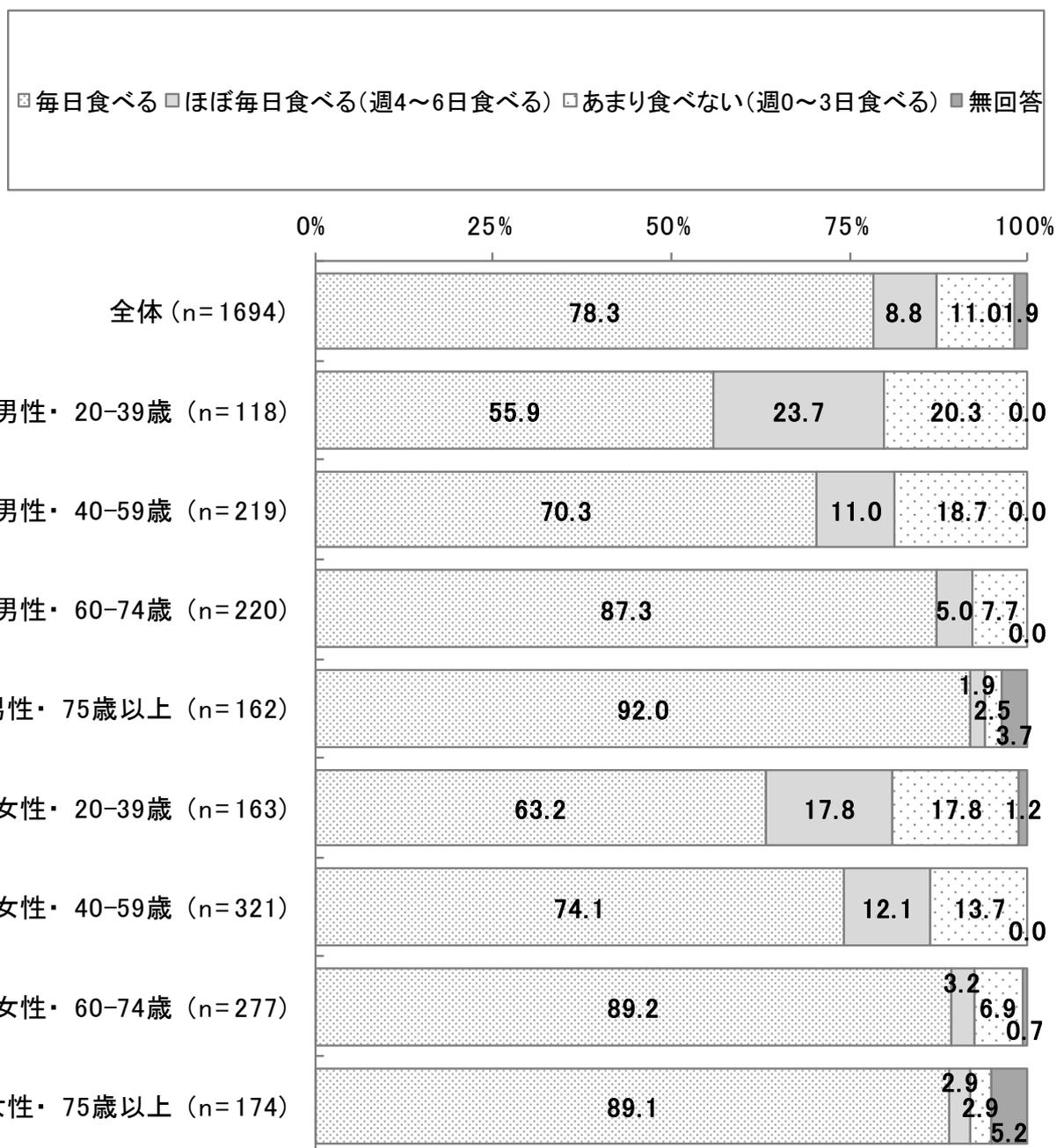
経年比較



問 3 1 (1) あなたの食生活についてお伺いします。〔朝食〕

- 男性、女性ともに、年代が上がるにつれて「毎日食べる」が増加傾向である。
- 20～39歳と40～59歳では、女性より男性の方が「毎日食べる」が少ない。

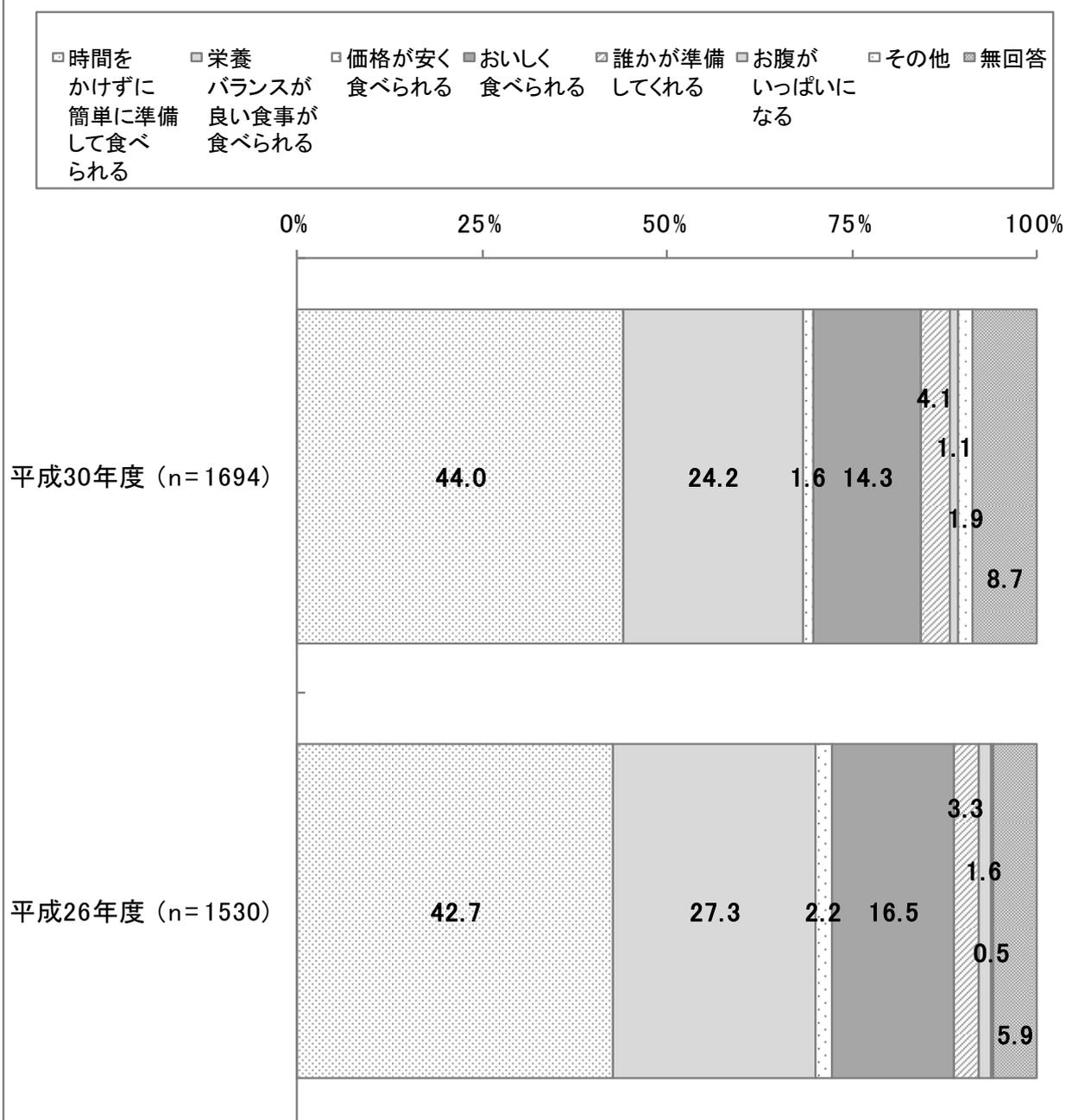
性年代別



問 3 2 あなたは朝食を食べることに何をもっと重視しますか。

- 「時間をかけずに簡単に準備して食べられる」が44.0%で最も多く、「栄養バランスが良い食事が食べられる」が24.2%、「おいしく食べられる」が14.3%と続く。
- 「栄養バランスが良い食事が食べられる」は、平成26年度に比べ、減少している。
- その他、経年比較による大きな差はみられない。

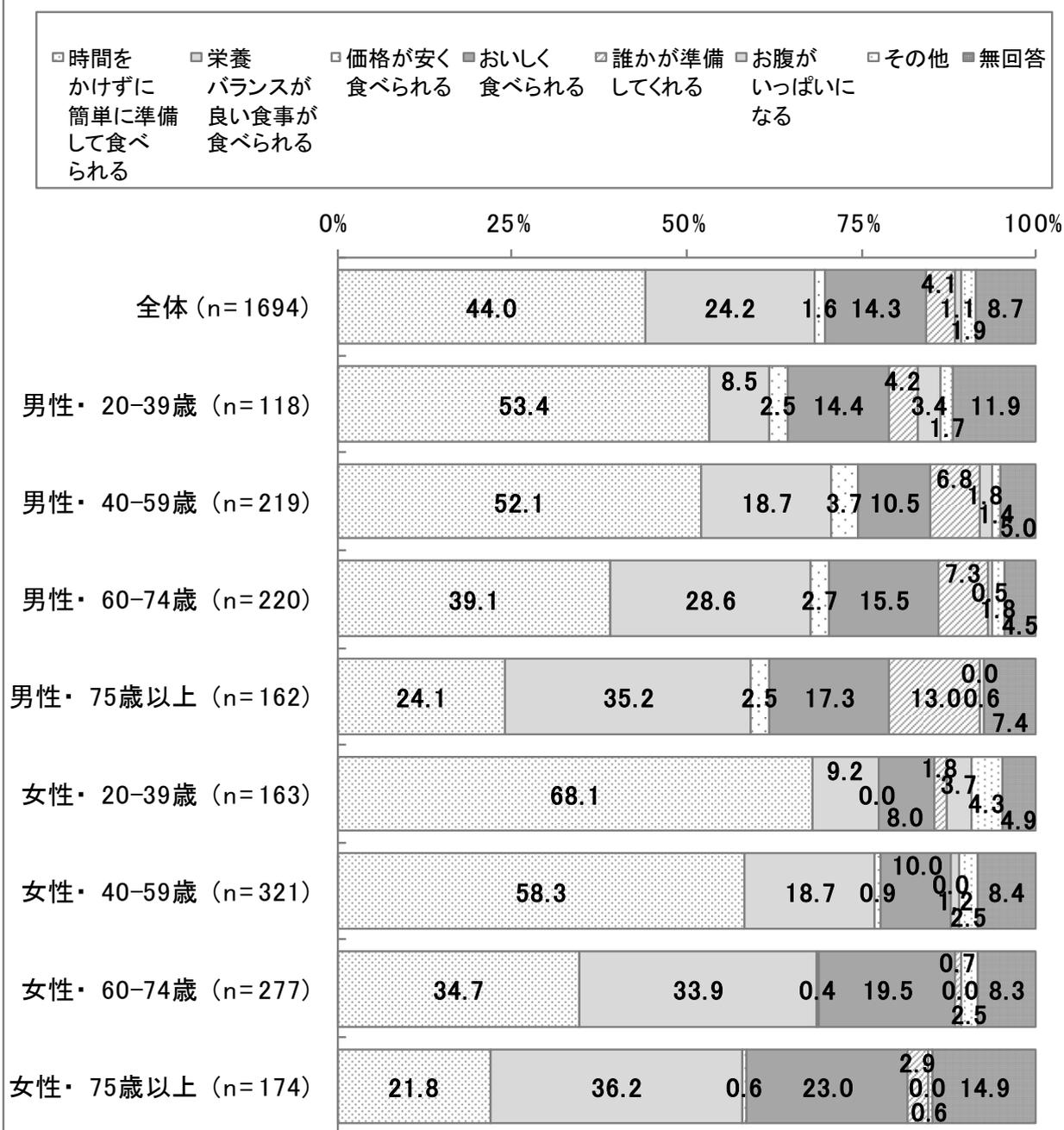
経年比較



問 3 2 あなたは朝食を食べることに何をもっと重視しますか。

- 男性、女性ともに年代が若いほど、「時間をかけずに簡単に準備して食べられる」が高い傾向である。特に女性でその傾向が目立つ。
- 一方、年代が上がるにつれて、「栄養バランスが良い食事が食べられる」は増加する傾向である。

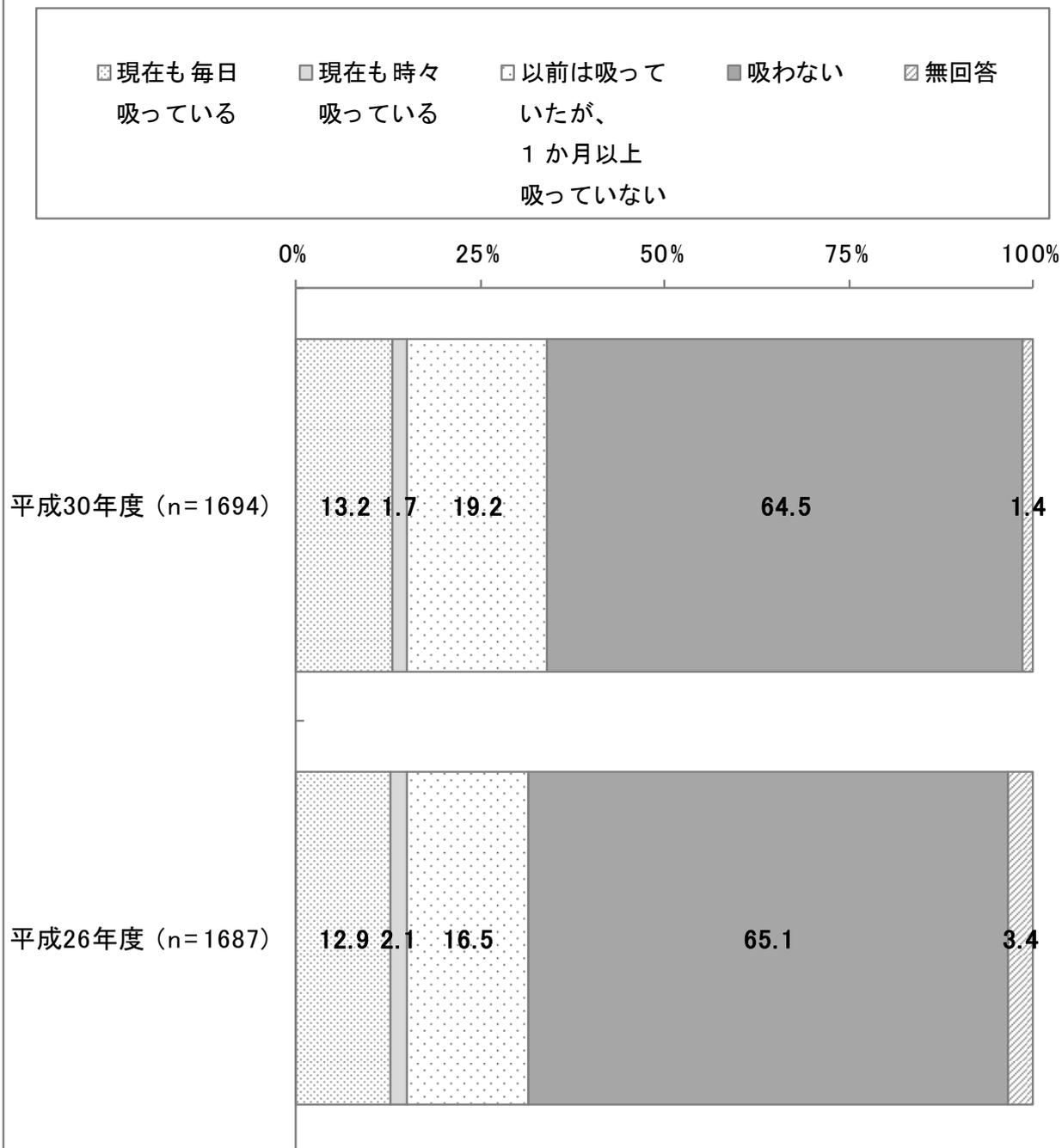
性年代別



問33 あなたは、これまでに習慣的にたばこを吸っていたことがありますか。

- ・ 「吸わない」が64.5%で最も多く、「以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない」が19.2%、「現在も毎日吸っている」が13.2%と続く。
- ・ 経年比較では、大きな差はみられない。

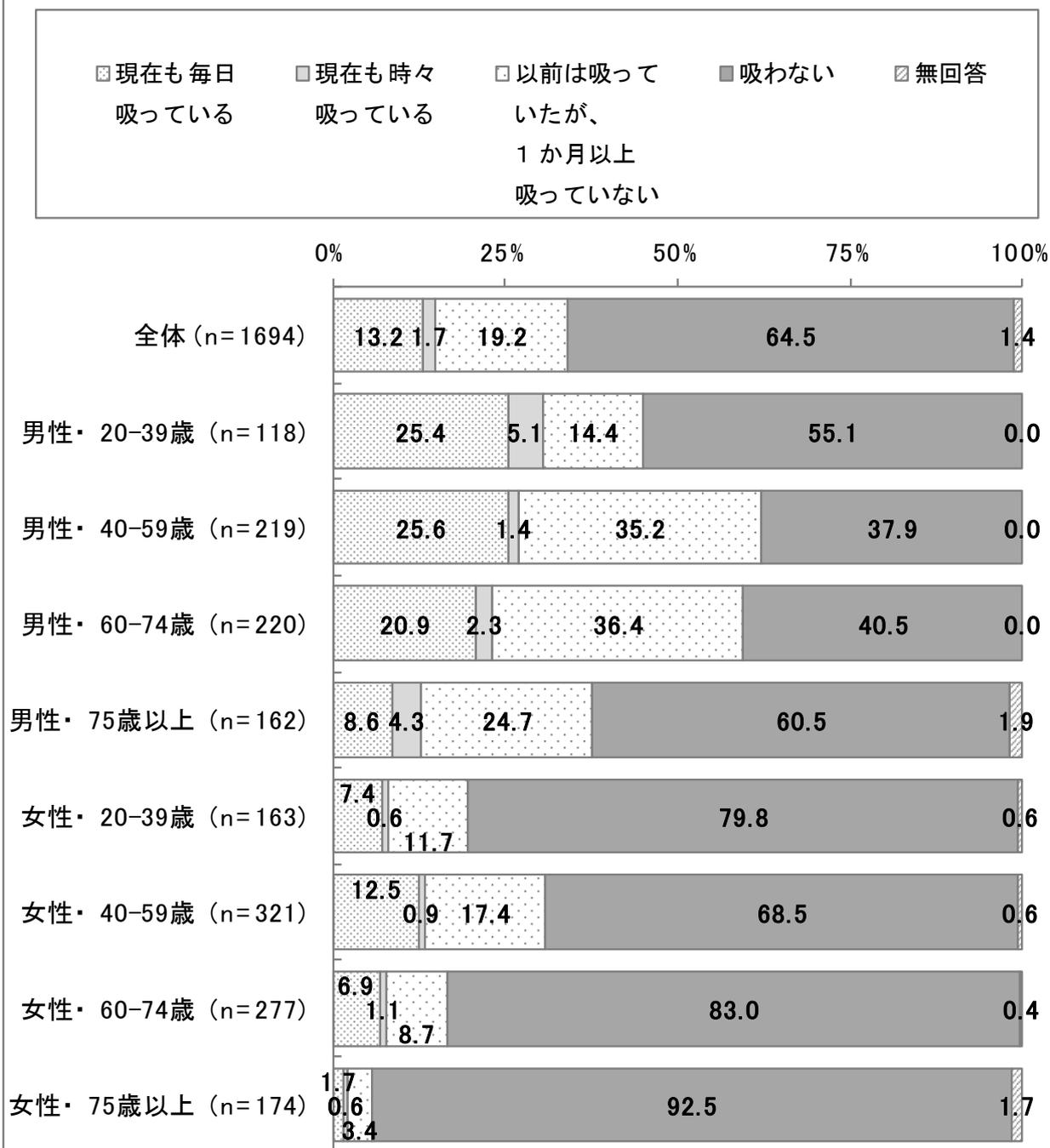
経年比較



問33 あなたは、これまでに習慣的にたばこを吸っていたことがありますか。

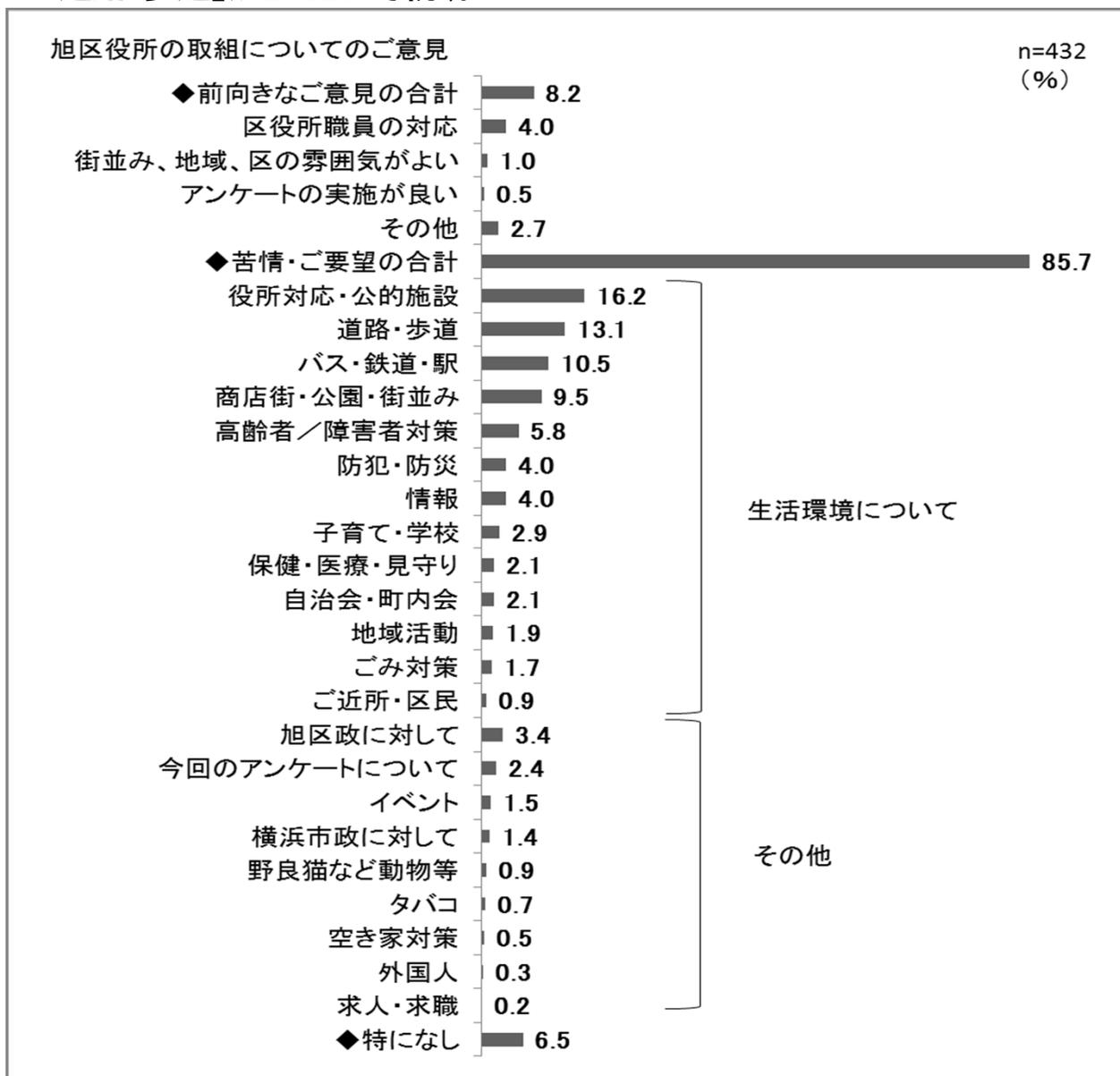
- 男性では、年代が上がるにつれて喫煙率（「現在も毎日吸っている」と「現在も時々吸っている」を合わせた割合）が減少傾向である。女性では40-59歳の喫煙率が最も高い。
- 男性・40～59歳と60～74歳、75歳以上は、「以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない」が全体より多い。
- 「吸わない」は、どの年代でも男性より女性の方が2割以上多い。

性年代別



F 1 2 最後に旭区役所の取組について、ご意見、ご提案などございましたら、ご自由にお書きください。

- ご意見は432名の回答があり、全体の25.5%を占める。
- 回答のうち、苦情や今後のご要望は全体の85.7%を占める。前向きなご意見は8.2%を占める。
- 苦情やご要望の内訳は「役所対応・公的施設」に関するものが最も多く16.2%で、「道路・歩道」が13.1%で続く。



ご意見の多いテーマについて

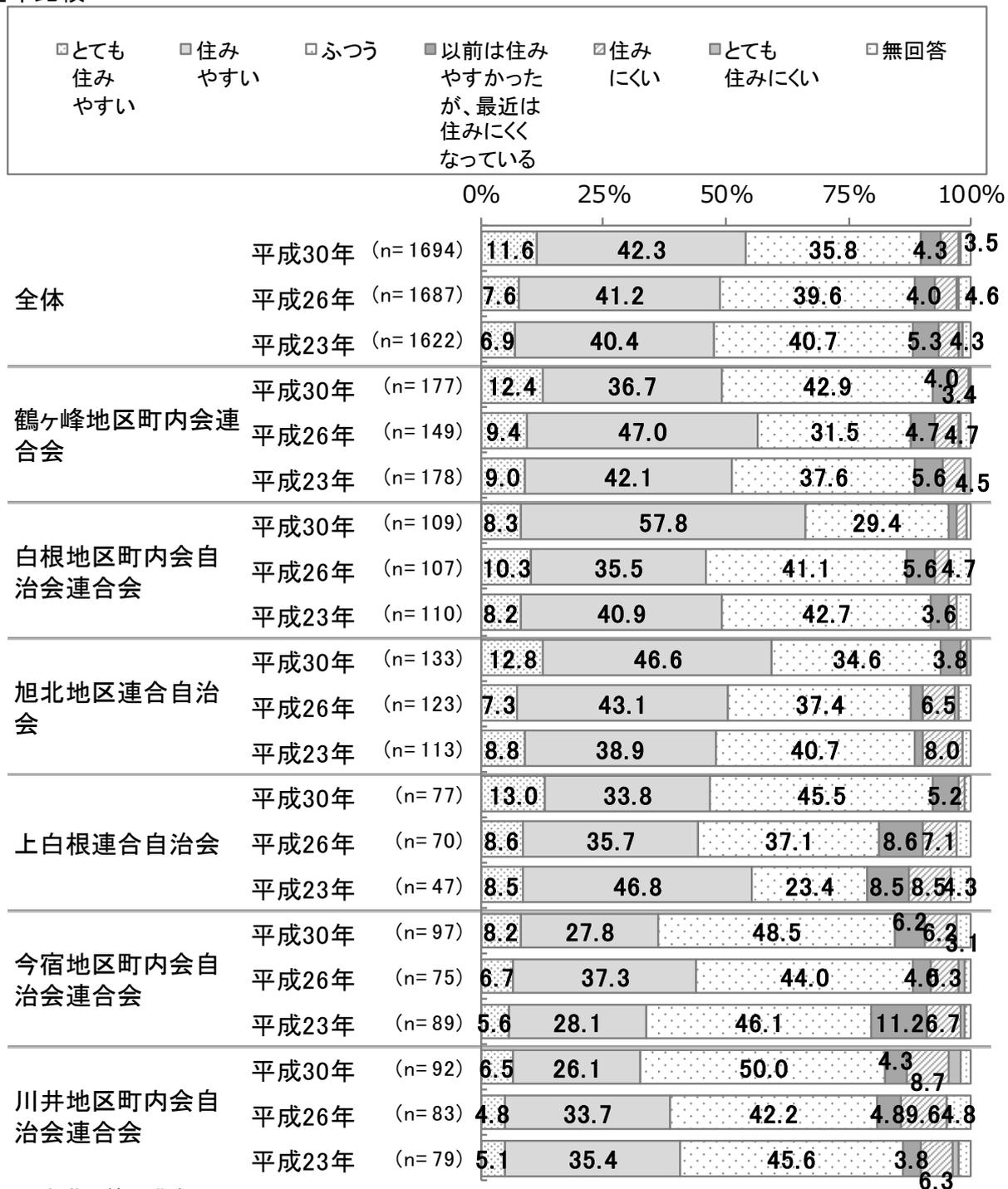
- **旭区**に対して：区役所職員の対応や庁舎の老朽化に関するご意見が多い。その他、区役所への交通の便の悪さや近隣の渋滞・駐車場に関する不満も多い。
- **道路・歩道**：道路については渋滞緩和の要望、歩道では段差への対処や狭さの解消など、歩きにくさへの不満や改善要望が多い。その他、自転車専用道路の要望も多くみられる。
- **バス・鉄道**：バスについては増便への要望、鉄道では駅周辺に対する不満や要望（ごみ問題やエスカレーター設置など）が挙げられる。

5. 資料

連合別の集計分析結果

問 1 あなたは、旭区の住み心地をどう思われますか。

経年比較



※3%未満の値は非表示

問 1 あなたは、旭区の住み心地をどう思われますか。

経年比較



※3%未満の値は非表示

問 1 あなたは、旭区の住み心地をどう思われますか。

経年比較



※3%未満の値は非表示

問2 あなたのお住まいの地域の住みやすいと思われる点を教えてください。

(複数回答)

居住地区(連合別)

(%)

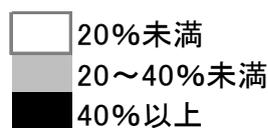
居住地区(連合別)	n=	緑(公園)が多い	買い物しやすい	医療機関が近くにある	交通の便がよい	治安がよい	保育園・幼稚園や小中学校などが近い	近所づきあいができている	公共施設が近くにある	地域の行事が盛ん(お祭りなど)	街並みがきれい	福祉施設が近くにある	歴史を感じる雰囲気がある	その他	無回答
全体	(1694)	44.7	42.9	42.4	41.6	31.9	24.8	18.4	15.6	13.0	12.7	10.7	3.6	3.8	5.8
鶴ヶ峰地区町内会連合会	(177)	42.4	45.8	40.7	54.8	23.7	17.5	16.9	24.3	12.4	11.9	6.8	9.6	2.8	4.5
白根地区町内会自治会連合会	(109)	48.6	53.2	44.0	41.3	29.4	29.4	18.3	41.3	5.5	5.5	10.1	6.4	0.9	3.7
旭北地区連合自治会	(133)	43.6	52.6	49.6	26.3	29.3	28.6	18.0	11.3	12.0	12.8	7.5	2.3	3.0	5.3
上白根連合自治会	(77)	67.5	29.9	50.6	40.3	24.7	29.9	18.2	6.5	6.5	11.7	18.2	1.3	3.9	1.3
今宿地区町内会自治会連合会	(97)	43.3	40.2	34.0	18.6	24.7	29.9	17.5	18.6	15.5	2.1	12.4	7.2	2.1	9.3
川井地区町内会自治会連合会	(92)	35.9	12.0	29.3	19.6	17.4	18.5	22.8	4.3	15.2	2.2	9.8	2.2	6.5	10.9
若葉台連合自治会	(120)	88.3	42.5	75.0	28.3	42.5	32.5	27.5	14.2	41.7	26.7	29.2	0.8	2.5	0.8
笹野台地区連合自治会	(78)	38.5	33.3	48.7	43.6	42.3	14.1	24.4	11.5	24.4	12.8	12.8	1.3	5.1	3.8
希望が丘連合自治会	(64)	21.9	54.7	37.5	56.3	46.9	25.0	14.1	12.5	9.4	4.7	4.7	3.1	3.1	7.8
希望が丘東地区連合自治会	(124)	27.4	37.1	36.3	46.0	38.7	31.5	21.0	12.9	8.9	8.9	6.5	0.8	2.4	9.7
希望が丘南地区連合自治会	(70)	32.9	32.9	30.0	34.3	54.3	24.3	14.3	2.9	7.1	11.4	5.7	1.4	5.7	8.6
さちが丘地区連合自治会	(60)	23.3	60.0	31.7	60.0	30.0	16.7	10.0	6.7	0.0	11.7	1.7	3.3	8.3	6.7
万騎が原連合自治会	(60)	65.0	65.0	53.3	61.7	35.0	26.7	18.3	11.7	1.7	25.0	13.3	5.0	1.7	5.0
二俣川地区連合自治会	(85)	21.2	75.3	43.5	75.3	24.7	14.1	17.6	15.3	11.8	3.5	4.7	0.0	2.4	3.5
二俣川ニュータウン連合町内会	(89)	40.4	29.2	44.9	44.9	36.0	30.3	18.0	20.2	16.9	39.3	16.9	1.1	5.6	7.9
旭中央地区連合町内会	(31)	32.3	51.6	38.7	32.3	25.8	16.1	19.4	35.5	12.9	9.7	12.9	3.2	3.2	12.9
旭南部地区連合自治会	(66)	36.4	47.0	31.8	43.9	24.2	28.8	13.6	16.7	6.1	3.0	3.0	4.5	4.5	7.6
左近山連合自治会	(59)	81.4	52.5	47.5	45.8	35.6	32.2	16.9	18.6	15.3	30.5	16.9	5.1	5.1	1.7
市沢地区連合町内会	(69)	50.7	18.8	23.2	31.9	31.9	15.9	17.4	4.3	8.7	11.6	10.1	5.8	8.7	2.9

問3 あなたのお住まいの地域の住みにくいと思われる点を教えてください。

(複数回答)

居住地区(連合別)

(%)



居住地区(連合別)	n=	交通の便が悪い	買い物が行にくい	公共施設が近くにない	歴史を感じる雰囲気がない	街並みがきれいではない	近所づきあいできていない	医療機関が近くにない	治安が悪い	福祉施設が近くにない	緑(公園)が少ない	地域の行事が少ない(お祭りなど)	保育園・幼稚園や小中学校などが遠い	その他	無回答
全体	(1694)	28.2	21.1	17.5	12.5	11.1	10.2	7.8	7.0	6.4	5.5	4.3	4.0	14.6	20.1
鶴ヶ峰地区町内会連合会	(177)	16.4	26.0	12.4	5.6	13.6	11.3	9.0	8.5	9.6	5.6	1.7	2.3	18.1	24.3
白根地区町内会自治会連合会	(109)	26.6	17.4	8.3	13.8	16.5	15.6	10.1	9.2	0.9	4.6	8.3	4.6	13.8	16.5
旭北地区連合自治会	(133)	44.4	10.5	10.5	12.0	11.3	12.0	4.5	6.8	4.5	2.3	3.8	3.8	10.5	18.0
上白根連合自治会	(77)	31.2	22.1	14.3	7.8	3.9	16.9	1.3	9.1	2.6	1.3	5.2	1.3	14.3	16.9
今宿地区町内会自治会連合会	(97)	42.3	16.5	7.2	11.3	15.5	10.3	12.4	13.4	1.0	1.0	3.1	2.1	15.5	20.6
川井地区町内会自治会連合会	(92)	54.3	37.0	22.8	6.5	13.0	5.4	20.7	15.2	6.5	6.5	1.1	6.5	8.7	12.0
若葉台連合自治会	(120)	40.8	20.0	18.3	20.8	0.8	5.0	2.5	5.0	2.5	0.0	0.0	0.8	6.7	22.5
笹野台地区連合自治会	(78)	28.2	32.1	24.4	17.9	7.7	6.4	3.8	0.0	7.7	6.4	2.6	9.0	15.4	14.1
希望が丘連合自治会	(64)	6.3	7.8	20.3	9.4	9.4	3.1	9.4	6.3	17.2	4.7	3.1	1.6	26.6	29.7
希望が丘東地区連合自治会	(124)	23.4	22.6	19.4	14.5	11.3	8.9	4.0	7.3	8.1	8.1	4.0	3.2	17.7	22.6
希望が丘南地区連合自治会	(70)	20.0	31.4	25.7	15.7	11.4	8.6	8.6	5.7	2.9	4.3	4.3	4.3	11.4	14.3
さちが丘地区連合自治会	(60)	10.0	8.3	26.7	16.7	11.7	11.7	3.3	1.7	13.3	11.7	13.3	6.7	18.3	26.7
万騎が原連合自治会	(60)	8.3	13.3	36.7	16.7	8.3	13.3	6.7	3.3	13.3	0.0	13.3	3.3	13.3	21.7
二俣川地区連合自治会	(85)	5.9	2.4	20.0	18.8	20.0	9.4	2.4	2.4	9.4	22.4	7.1	10.6	18.8	21.2
二俣川ニュータウン連合町内会	(89)	22.5	34.8	19.1	15.7	9.0	10.1	6.7	7.9	7.9	10.1	2.2	1.1	12.4	20.2
旭中央地区連合町内会	(31)	38.7	25.8	12.9	12.9	19.4	12.9	12.9	16.1	6.5	12.9	9.7	22.6	19.4	16.1
旭南部地区連合自治会	(66)	31.8	21.2	19.7	6.1	16.7	10.6	12.1	0.0	7.6	6.1	1.5	4.5	24.2	16.7
左近山連合自治会	(59)	23.7	8.5	15.3	10.2	1.7	16.9	5.1	5.1	0.0	1.7	0.0	0.0	10.2	35.6
市沢地区連合町内会	(69)	44.9	40.6	17.4	10.1	11.6	8.7	11.6	5.8	2.9	2.9	8.7	2.9	11.6	11.6

問4 あなたは、これからもずっと今お住まいの地域に住み続けるお気持ちですか。

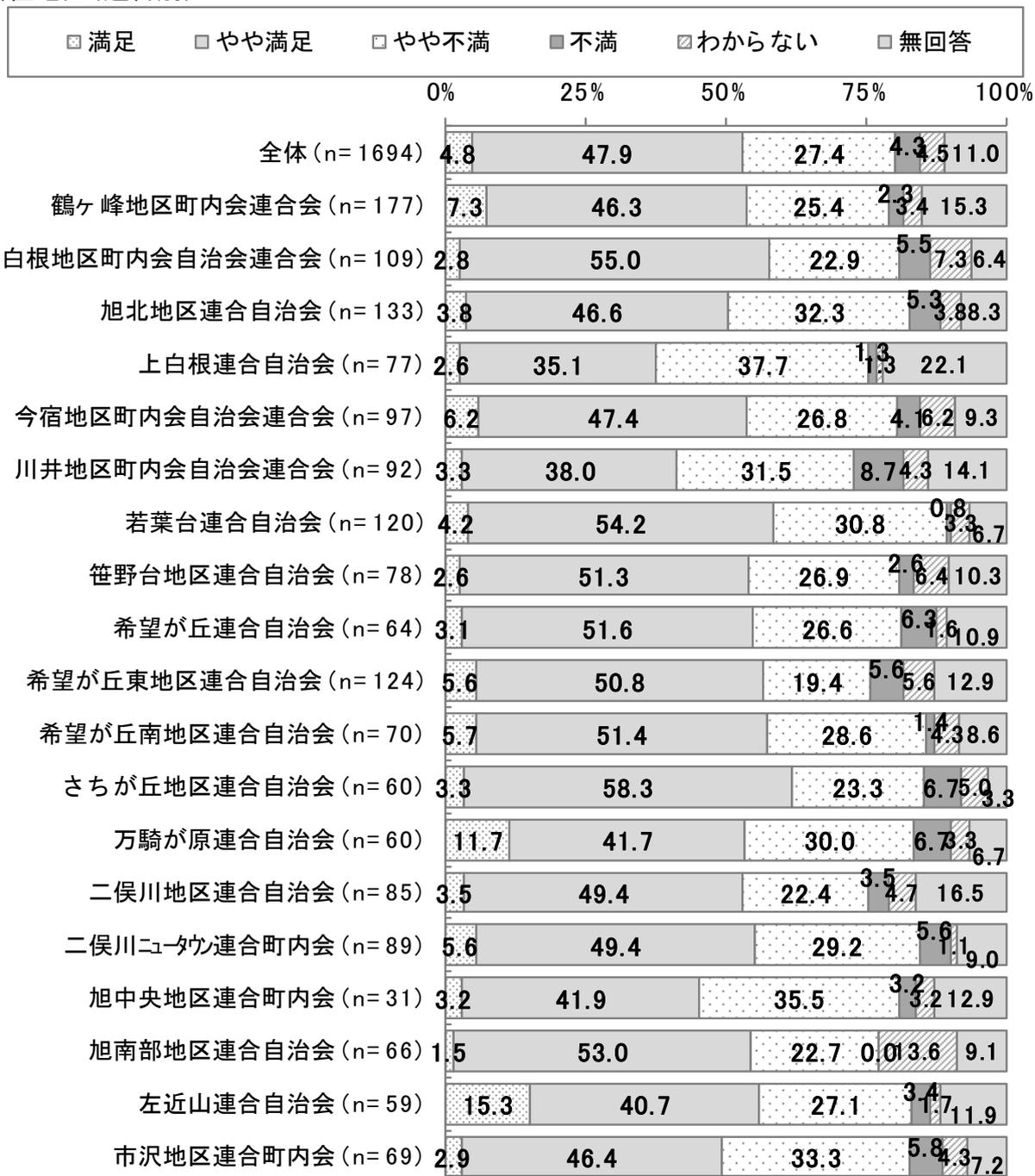
居住地区(連合別)



※3%未満の値は非表示

問7【1】 - (21) 旭区的生活環境についてお聞きします。あなたは生活環境全般について、現在、どの程度満足していますか。

居住地区(連合別)



問7【1】 旭区の生活環境についてお聞きします。あなたはそれぞれについて、現在、どの程度満足していますか。

居住地区(連合別)

「満足」+「やや満足」(%)

	公園・水辺の遊び場・緑地の整備	区役所の窓口対応	バスや鉄道の利便性	駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策	ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)	生活環境全般の総合満足度	自治会・町内会活動などの推進	最寄り駅周辺の整備	都市計画道路など幹線道路の整備	防犯対策	食の安全対策	趣味の講座やスポーツ活動の充実	区民利用施設の充実	災害対策(地震・豪雨対策など)	高齢者福祉	学校教育・青少年健全育成	子育て支援	商店街の振興などまちの活性化	歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備	地球温暖化対策の取組(節電など)	障害者福祉
全体 (1694)	60.6	59.4	58.6	58.1	55.5	52.8	45.9	43.9	42.0	34.7	34.4	31.9	31.8	30.7	30.6	30.5	30.0	29.4	26.9	26.5	22.5
鶴ヶ峰地区町内会連合会 (177)	61.0	66.1	68.9	58.2	56.5	53.7	44.1	37.9	41.8	29.4	33.9	31.6	33.3	23.2	27.1	27.1	26.6	35.0	23.2	24.3	21.5
白根地区町内会自治会連合会 (109)	72.5	58.7	59.6	68.8	53.2	57.8	46.8	35.8	33.9	32.1	32.1	38.5	46.8	32.1	26.6	26.6	29.4	29.4	22.9	20.2	21.1
旭北地区連合自治会 (133)	69.2	63.2	45.9	46.6	56.4	50.4	42.9	27.8	42.1	35.3	31.6	29.3	33.1	32.3	31.6	29.3	28.6	29.3	27.8	28.6	23.3
上白根連合自治会 (77)	62.3	51.9	50.6	45.5	46.8	37.7	32.5	31.2	49.4	31.2	36.4	28.6	23.4	27.3	35.1	23.4	26.0	20.8	36.4	23.4	22.1
今宿地区町内会自治会連合会 (97)	52.6	68.0	49.5	64.9	50.5	53.6	44.3	45.4	38.1	33.0	36.1	29.9	35.1	35.1	37.1	26.8	29.9	37.1	33.0	20.6	27.8
川井地区町内会自治会連合会 (92)	48.9	65.2	32.6	42.4	51.1	41.3	43.5	21.7	28.3	32.6	31.5	19.6	23.9	27.2	33.7	33.7	32.6	12.0	16.3	26.1	26.1
若葉台連合自治会 (120)	71.7	50.8	50.0	45.0	60.0	58.3	63.3	35.0	44.2	50.8	40.8	52.5	38.3	43.3	34.2	33.3	35.8	21.7	40.0	37.5	28.3
笹野台地区連合自治会 (78)	53.8	60.3	65.4	57.7	60.3	53.8	55.1	57.7	56.4	33.3	38.5	37.2	29.5	24.4	28.2	26.9	30.8	20.5	23.1	19.2	19.2
希望が丘連合自治会 (64)	50.0	54.7	84.4	60.9	57.8	54.7	46.9	28.1	39.1	39.1	23.4	31.3	28.1	23.4	28.1	32.8	29.7	28.1	23.4	25.0	15.6
希望が丘東地区連合自治会 (124)	56.5	58.1	58.9	75.0	64.5	56.5	45.2	50.0	41.9	34.7	38.7	32.3	26.6	35.5	32.3	41.1	31.5	34.7	21.0	30.6	21.0
希望が丘南地区連合自治会 (70)	58.6	61.4	48.6	72.9	60.0	57.1	42.9	38.6	34.3	38.6	34.3	34.3	30.0	34.3	24.3	31.4	30.0	32.9	25.7	37.1	15.7
さちが丘地区連合自治会 (60)	61.7	55.0	71.7	68.3	55.0	61.7	36.7	76.7	50.0	31.7	31.7	18.3	21.7	28.3	23.3	31.7	28.3	33.3	31.7	26.7	21.7
万騎が原連合自治会 (60)	61.7	56.7	66.7	71.7	53.3	53.3	46.7	66.7	43.3	35.0	40.0	25.0	20.0	40.0	36.7	40.0	36.7	23.3	36.7	30.0	28.3
二俣川地区連合自治会 (85)	49.4	51.8	82.4	47.1	55.3	52.9	32.9	52.9	41.2	27.1	32.9	20.0	21.2	16.5	21.2	24.7	23.5	37.6	23.5	17.6	14.1
二俣川ニュータウン連合町内会 (89)	66.3	58.4	67.4	56.2	57.3	55.1	53.9	52.8	44.9	38.2	36.0	29.2	30.3	32.6	38.2	40.4	30.3	34.8	32.6	27.0	22.5
旭中央地区連合町内会 (31)	71.0	67.7	48.4	71.0	48.4	45.2	45.2	48.4	54.8	25.8	35.5	29.0	35.5	22.6	22.6	22.6	32.3	51.6	19.4	19.4	22.6
旭南部地区連合自治会 (66)	60.6	53.0	59.1	57.6	53.0	54.5	45.5	69.7	39.4	25.8	30.3	30.3	33.3	31.8	21.2	33.3	30.3	25.8	22.7	24.2	22.7
左近山連合自治会 (59)	62.7	67.8	71.2	66.1	59.3	55.9	55.9	66.1	49.2	39.0	33.9	42.4	45.8	35.6	37.3	22.0	23.7	35.6	30.5	32.2	18.6
市沢地区連合町内会 (69)	63.8	65.2	47.8	55.1	55.1	49.3	47.8	46.4	49.3	44.9	37.7	40.6	46.4	40.6	39.1	30.4	40.6	27.5	21.7	37.7	33.3

50%未満
 50~70%未満
 70%以上

n=

問7【2】 旭区の生活環境についてお聞きします。行政に特に取り組んでもらいたいものは何ですか。

(○印は5つまで)

居住地区(連合別)

(%)

	歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備	バスや鉄道の利便性	高齢者福祉	災害対策(地震・豪雨対策など)	商店街の振興などまちの活性化	防犯対策	最寄り駅周辺の整備	都市計画道路など幹線道路の整備	子育て支援	ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)	区民利用施設の充実	駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策	公園・水辺の遊び場・緑地の整備	障害者福祉	学校教育・青少年健全育成	趣味の講座やスポーツ活動の充実	地球温暖化対策の取組(節電など)	区役所の窓口対応	食の安全対策	自治会・町内会活動などの推進	無回答
全体 (1694)	38.4	33.7	31.8	28.8	27.9	26.4	21.9	16.4	16.1	15.8	14.6	12.6	12.1	10.7	9.4	8.4	7.9	7.5	5.3	3.0	11.0
鶴ヶ峰地区町内会連合会 (177)	40.7	24.9	27.1	34.5	27.7	30.5	35.0	20.9	13.6	15.8	13.0	15.3	11.3	7.9	6.2	7.3	7.9	5.1	4.0	0.6	8.5
白根地区町内会自治会連合会 (109)	43.1	33.9	33.9	30.3	22.9	23.9	25.7	25.7	22.0	15.6	13.8	8.3	8.3	13.8	11.0	8.3	6.4	12.8	5.5	0.9	6.4
旭北地区連合自治会 (133)	36.1	48.1	41.4	24.8	26.3	23.3	30.1	18.8	14.3	17.3	10.5	10.5	11.3	14.3	10.5	9.8	7.5	9.8	2.3	3.0	9.8
上白根連合自治会 (77)	31.2	37.7	32.5	24.7	33.8	23.4	13.0	10.4	13.0	19.5	10.4	6.5	6.5	9.1	9.1	3.9	9.1	11.7	3.9	7.8	20.8
今宿地区町内会自治会連合会 (97)	34.0	34.0	24.7	34.0	27.8	20.6	26.8	15.5	13.4	22.7	9.3	10.3	13.4	10.3	9.3	7.2	8.2	7.2	6.2	3.1	9.3
川井地区町内会自治会連合会 (92)	32.6	50.0	17.4	18.5	26.1	32.6	16.3	17.4	16.3	16.3	12.0	9.8	14.1	8.7	10.9	5.4	7.6	4.3	3.3	2.2	15.2
若葉台連合自治会 (120)	29.2	48.3	44.2	31.7	42.5	17.5	13.3	11.7	14.2	9.2	15.8	10.8	9.2	13.3	7.5	1.7	8.3	7.5	3.3	3.3	10.0
笹野台地区連合自治会 (78)	39.7	32.1	37.2	29.5	29.5	37.2	19.2	7.7	12.8	10.3	16.7	19.2	10.3	5.1	10.3	12.8	3.8	3.8	3.8	2.6	10.3
希望が丘連合自治会 (64)	34.4	14.1	28.1	20.3	20.3	21.9	31.3	20.3	14.1	12.5	20.3	7.8	15.6	12.5	9.4	15.6	4.7	4.7	1.6	4.7	17.2
希望が丘東地区連合自治会 (124)	43.5	25.8	21.8	25.0	34.7	29.0	22.6	11.3	15.3	8.9	17.7	8.9	11.3	7.3	11.3	8.1	9.7	12.9	5.6	0.8	13.7
希望が丘南地区連合自治会 (70)	47.1	32.9	31.4	21.4	25.7	22.9	25.7	20.0	20.0	12.9	17.1	12.9	15.7	11.4	8.6	10.0	5.7	4.3	4.3	1.4	11.4
さちが丘地区連合自治会 (60)	58.3	33.3	40.0	43.3	28.3	26.7	15.0	31.7	16.7	11.7	25.0	23.3	16.7	13.3	5.0	11.7	5.0	6.7	5.0	5.0	5.0
万騎が原連合自治会 (60)	36.7	26.7	36.7	31.7	28.3	35.0	15.0	16.7	11.7	20.0	21.7	15.0	11.7	11.7	3.3	13.3	6.7	11.7	6.7	8.3	10.0
二俣川地区連合自治会 (85)	42.4	17.6	31.8	29.4	17.6	17.6	18.8	9.4	25.9	17.6	25.9	24.7	24.7	11.8	15.3	11.8	11.8	9.4	3.5	4.7	7.1
二俣川ニュータウン連合町内会 (89)	31.5	28.1	38.2	32.6	29.2	37.1	18.0	14.6	14.6	22.5	16.9	18.0	7.9	12.4	12.4	7.9	13.5	4.5	10.1	2.2	7.9
旭中央地区連合町内会 (31)	35.5	41.9	35.5	35.5	22.6	45.2	25.8	9.7	19.4	16.1	12.9	9.7	22.6	9.7	9.7	6.5	6.5	12.9	16.1	6.5	6.5
旭南部地区連合自治会 (66)	51.5	25.8	25.8	27.3	18.2	25.8	15.2	25.8	22.7	16.7	4.5	10.6	15.2	10.6	12.1	7.6	9.1	3.0	7.6	3.0	13.6
左近山連合自治会 (59)	30.5	22.0	42.4	27.1	25.4	22.0	6.8	3.4	15.3	15.3	11.9	8.5	8.5	13.6	5.1	11.9	6.8	5.1	5.1	3.4	20.3
市沢地区連合町内会 (69)	40.6	59.4	20.3	24.6	36.2	21.7	17.4	13.0	18.8	21.7	8.7	14.5	13.0	7.2	14.5	8.7	7.2	5.8	1.4	4.3	5.8

問8 あなたのお住まいの地域が、行政や企業、大学などと連携する新たな取組について必要性を感じますか。

居住地区(連合別)

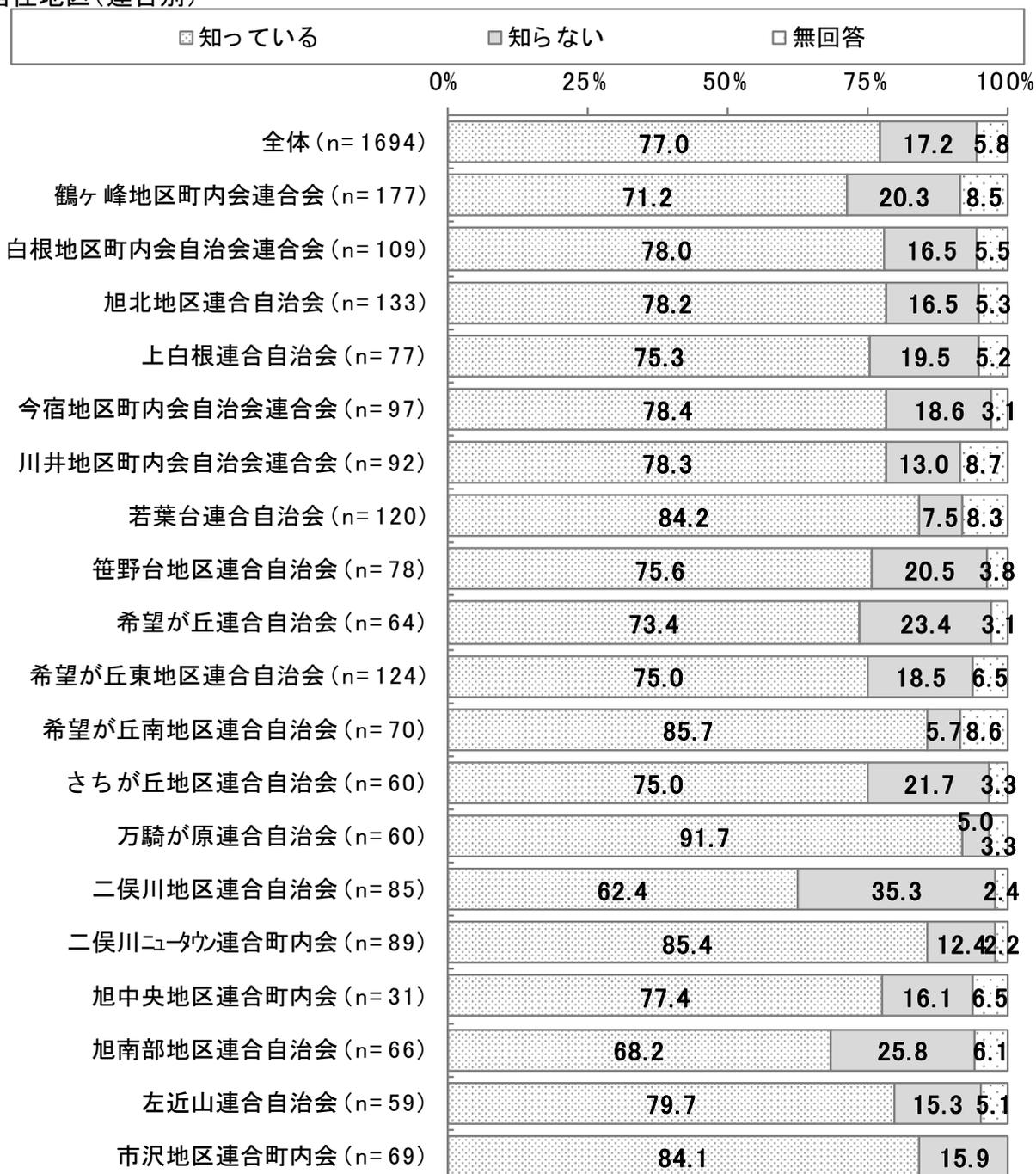
「必要性を感じる」(%)

30%未満
 30~40%未満
 40%以上

	n=	保健、医療又は福祉の増進を図る取組	若年世代の流入促進を図る取組	子どもの健全育成を図る取組	地域の魅力づくり又はまちづくりの推進	その他
全体	(1694)	42.0	35.1	33.7	29.5	5.3
鶴ヶ峰地区町内会連合会	(177)	44.6	33.3	34.5	35.0	6.2
白根地区町内会自治会連合会	(109)	33.0	29.4	27.5	27.5	2.8
旭北地区連合自治会	(133)	44.4	30.1	31.6	27.1	6.0
上白根連合自治会	(77)	53.2	45.5	44.2	32.5	5.2
今宿地区町内会自治会連合会	(97)	37.1	32.0	35.1	21.6	4.1
川井地区町内会自治会連合会	(92)	34.8	29.3	31.5	23.9	8.7
若葉台連合自治会	(120)	40.0	55.8	25.8	33.3	4.2
笹野台地区連合自治会	(78)	39.7	29.5	30.8	23.1	2.6
希望が丘連合自治会	(64)	42.2	34.4	45.3	34.4	3.1
希望が丘東地区連合自治会	(124)	35.5	31.5	28.2	29.8	4.0
希望が丘南地区連合自治会	(70)	52.9	34.3	37.1	34.3	8.6
さちが丘地区連合自治会	(60)	53.3	38.3	38.3	38.3	3.3
万騎が原連合自治会	(60)	46.7	28.3	28.3	26.7	6.7
二俣川地区連合自治会	(85)	42.4	35.3	42.4	29.4	7.1
二俣川ニュータウン連合町内会	(89)	39.3	33.7	34.8	25.8	5.6
旭中央地区連合町内会	(31)	51.6	45.2	48.4	41.9	3.2
旭南部地区連合自治会	(66)	45.5	24.2	28.8	21.2	6.1
左近山連合自治会	(59)	42.4	39.0	33.9	30.5	8.5
市沢地区連合町内会	(69)	42.0	44.9	36.2	29.0	5.8

問 1 1 あなたの地域には地域防災拠点(震災時避難場所)がありますが、ご自分の地域防災拠点(震災時避難場所)がどこか知っていますか。

居住地区(連合別)



問14 あなたは、現在、仕事や学業以外にどのような地域活動に参加していますか。また、現在参加していない活動に今後参加してみたいですか。

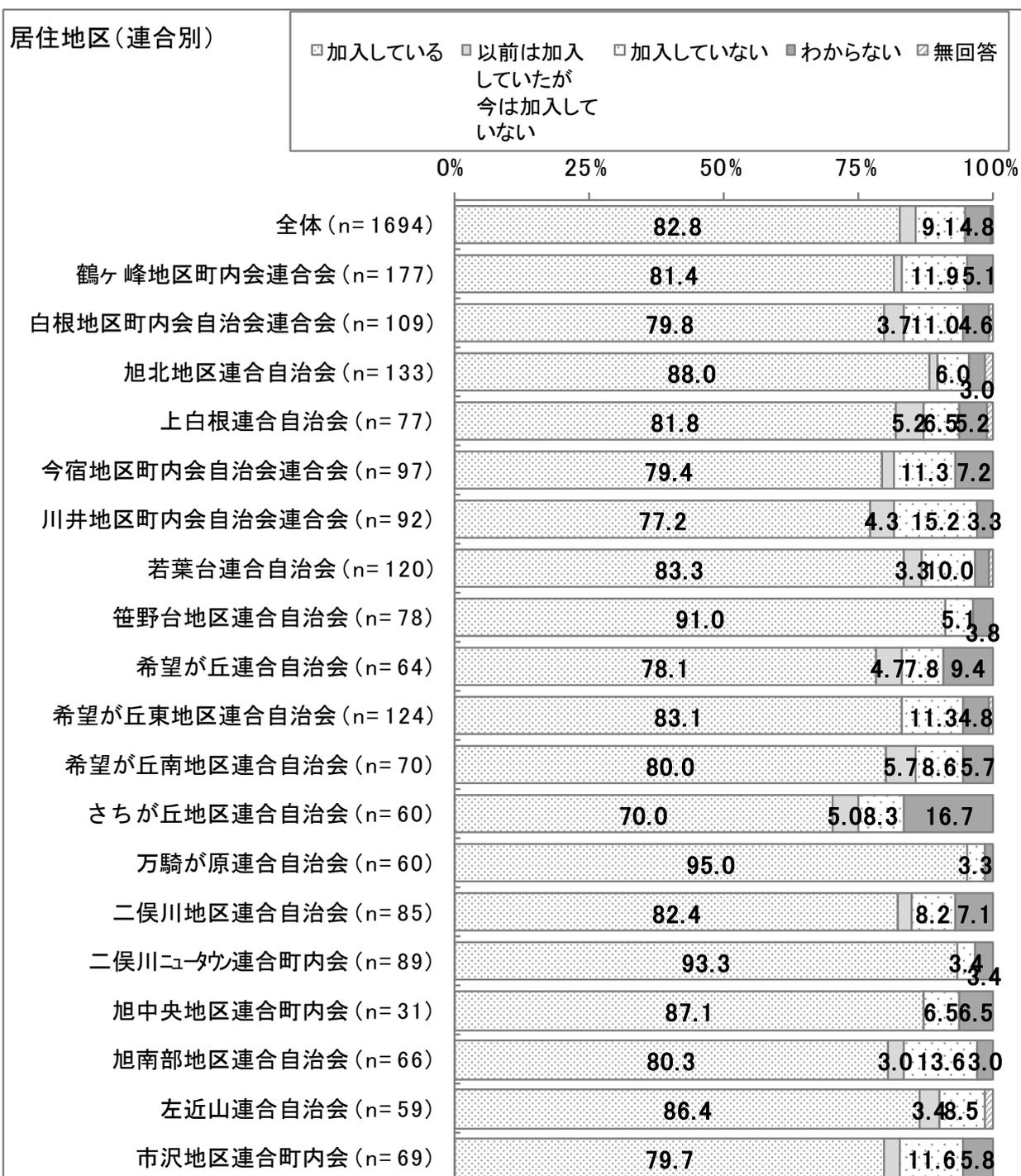
居住地区(連合別)

「現在参加している」(%)

10%未満
 10~30%未満
 30%以上

	自治会・町内会の活動	資源回収やごみの分別、リサイクル活動	お祭りや盆踊り、運動会などのイベント	身近な道路や公園などの清掃活動	文化・芸術・スポーツの参加や振興	子ども会・婦人会の活動	P T A 活動	老人クラブの活動	交通安全や防災・防犯などの地域の安全活動	高齢者や障害者に対するボランティア活動	民生委員・児童委員、スポーツ推進委員など各種委員会の活動	保育ボランティアなどの子育て支援活動	(里山など)の自然環境の保全	公園での花壇づくりや美化活動、身近な水辺の緑地	建物の用途や高さなど建物についてのルールや美しいまちなみづくり	在日外国人や海外との交流・支援などの活動
全体 (1694)	32.3	20.5	16.2	9.6	6.8	5.2	4.8	4.4	4.0	3.6	2.2	1.8	1.8	1.2	0.8	
鶴ヶ峰地区町内会連合会 (177)	25.4	18.6	14.7	9.0	6.8	4.5	3.4	1.7	2.3	1.7	1.7	2.3	1.1	2.3	0.6	
白根地区町内会自治会連合会 (109)	23.9	18.3	16.5	11.0	6.4	3.7	5.5	0.9	0.9	4.6	3.7	2.8	0.9	0.0	0.0	
旭北地区連合自治会 (133)	39.1	18.0	16.5	9.8	4.5	6.8	7.5	3.8	3.8	2.3	3.0	2.3	3.0	1.5	0.8	
上白根連合自治会 (77)	33.8	10.4	7.8	7.8	5.2	2.6	5.2	3.9	1.3	3.9	2.6	0.0	3.9	0.0	0.0	
今宿地区町内会自治会連合会 (97)	32.0	10.3	13.4	6.2	5.2	5.2	2.1	5.2	6.2	3.1	3.1	2.1	1.0	2.1	1.0	
川井地区町内会自治会連合会 (92)	22.8	20.7	22.8	6.5	3.3	5.4	6.5	4.3	6.5	3.3	0.0	1.1	2.2	0.0	0.0	
若葉台連合自治会 (120)	46.7	30.8	26.7	10.0	19.2	4.2	0.8	7.5	6.7	5.0	3.3	1.7	5.8	3.3	2.5	
笹野台地区連合自治会 (78)	34.6	28.2	17.9	14.1	6.4	6.4	6.4	5.1	3.8	1.3	0.0	1.3	1.3	1.3	0.0	
希望が丘連合自治会 (64)	31.3	15.6	14.1	7.8	6.3	9.4	7.8	7.8	4.7	6.3	3.1	3.1	1.6	0.0	1.6	
希望が丘東地区連合自治会 (124)	37.9	25.0	16.1	16.9	5.6	9.7	7.3	7.3	5.6	5.6	4.8	1.6	1.6	4.0	1.6	
希望が丘南地区連合自治会 (70)	30.0	22.9	15.7	7.1	5.7	2.9	1.4	5.7	7.1	5.7	2.9	1.4	1.4	0.0	2.9	
さちが丘地区連合自治会 (60)	23.3	15.0	8.3	5.0	3.3	0.0	6.7	3.3	0.0	1.7	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	
万騎が原連合自治会 (60)	38.3	16.7	10.0	18.3	6.7	6.7	3.3	3.3	0.0	1.7	0.0	1.7	0.0	0.0	1.7	
二俣川地区連合自治会 (85)	32.9	22.4	20.0	7.1	5.9	4.7	1.2	3.5	4.7	5.9	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	
二俣川ニュータウン連合町内会 (89)	37.1	30.3	21.3	15.7	9.0	7.9	6.7	7.9	5.6	5.6	2.2	1.1	2.2	1.1	1.1	
旭中央地区連合町内会 (31)	25.8	22.6	19.4	12.9	9.7	0.0	3.2	9.7	0.0	6.5	0.0	3.2	0.0	3.2	0.0	
旭南部地区連合自治会 (66)	27.3	22.7	19.7	4.5	3.0	4.5	9.1	0.0	1.5	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	
左近山連合自治会 (59)	28.8	27.1	10.2	3.4	6.8	1.7	5.1	3.4	3.4	5.1	3.4	5.1	0.0	0.0	0.0	
市沢地区連合町内会 (69)	33.3	18.8	13.0	5.8	8.7	7.2	4.3	4.3	8.7	1.4	0.0	1.4	2.9	0.0	0.0	

問 1 5 あなたは自治会・町内会に加入していますか。

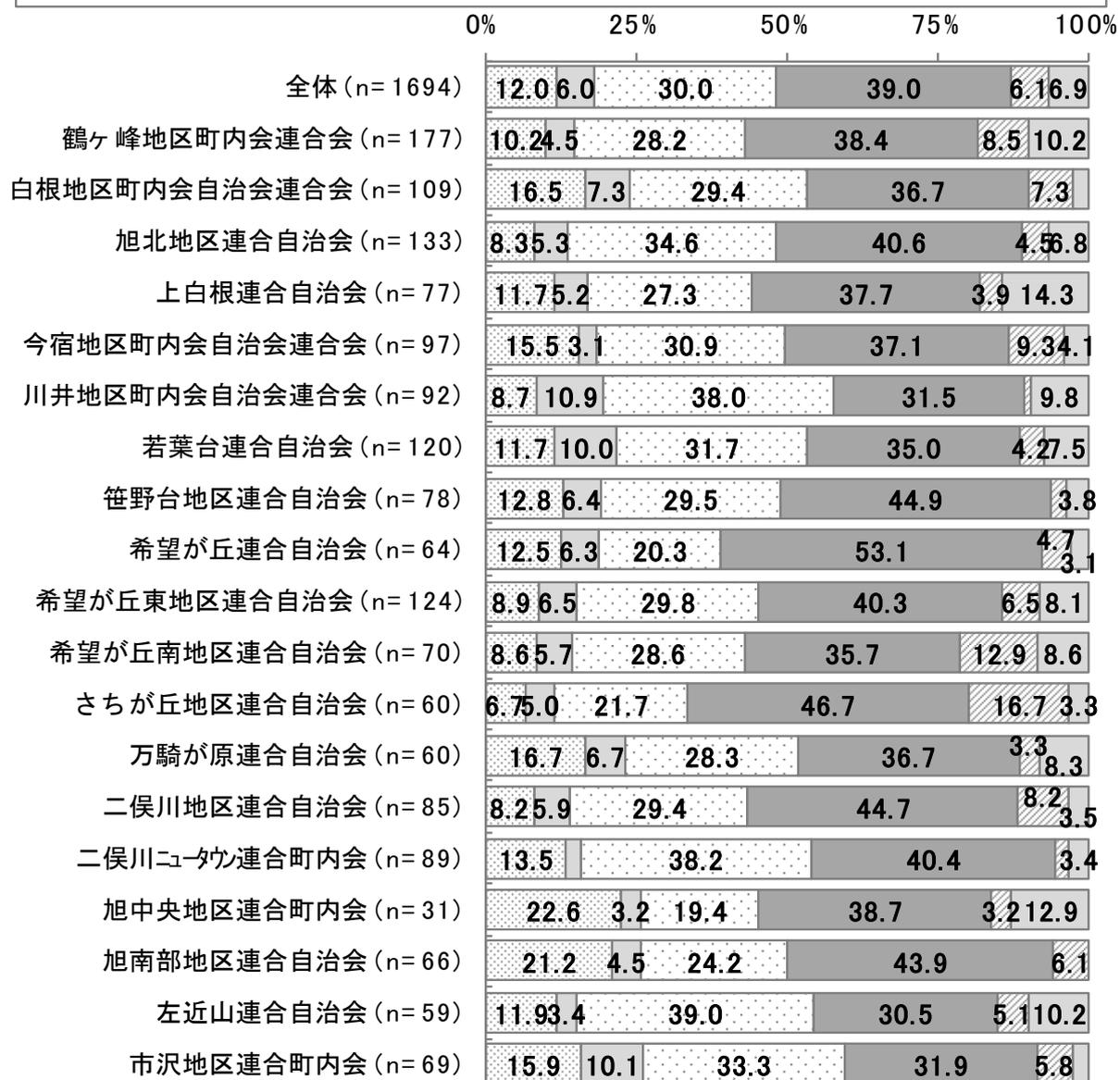


※3%未満の値は非表示

問 1 8 あなたは、隣近所と普段どのようなつき合い方をしていますか。

居住地区(連合別)

困ったとき、相談したり助け合ったりする
 一緒に買い物に行ったり、気のあった人と親しくしている
 たまに立ち話をする
 道で会えば挨拶ぐらいする
 顔もよく知らない
 無回答

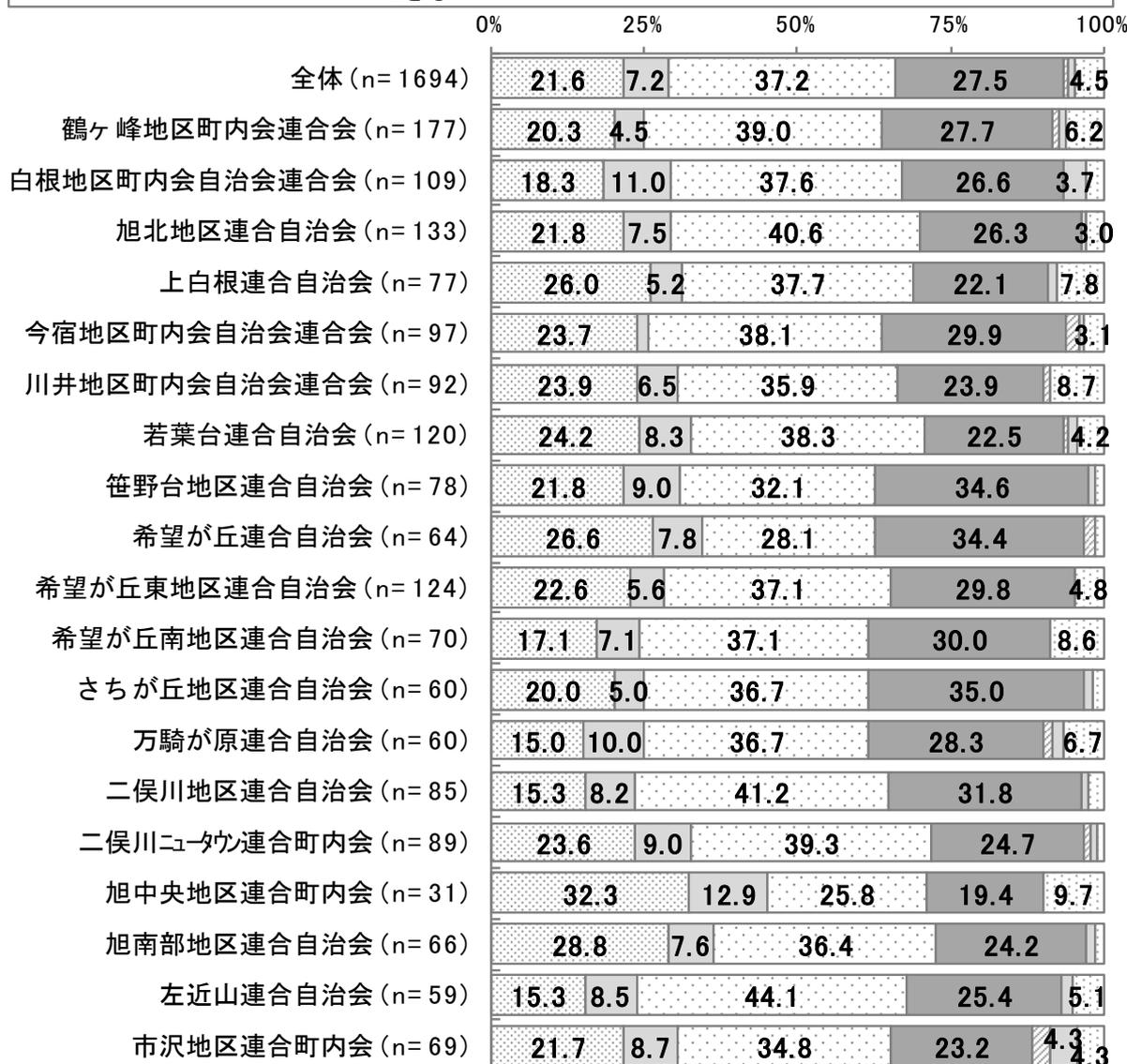


※3%未満の値は非表示

問 19 あなたは、隣近所とどの程度のつき合いを望んでいますか。

居住地区(連合別)

- 困った時に相談や助け合いができる
- 常から簡単な頼みごとができる
- 助け合うまでも、しなくても、立ち話や世間話ができる
- 顔をあわせたら挨拶する程度
- その他
- 隣近所でのつき合いは必要ない
- 無回答



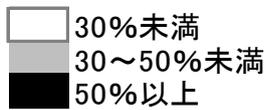
※3%未満の値は非表示

問20 あなたのお住まいの地域で、地域の住民同士が取り組むべきものには、どのようなものがあると思いますか。

(複数回答)

居住地区(連合別)

(%)



	n=	防災・減災や災害時への備え	子どもの見守りや子育て中の人への支援	高齢者や障害者などへのサポートや見守り、介護	住民同士の交流や助け合いの促進	交通安全や防犯	身近な道路や公園の清掃などの美化	スポーツや健康づくりなどを楽しむ場やイベントの開催など	花壇づくりなどの緑化や身近な自然環境の保全	文化・芸術などを楽しむ場やイベントの開催など	まちなみや景観の創出や維持	青少年の居場所づくりや健全育成	その他	特にない／わからない	無回答
全体	(1694)	48.0	39.3	40.6	41.9	39.1	25.1	16.5	13.7	13.6	10.3	13.5	1.8	13.6	2.1
鶴ヶ峰地区町内会連合会	(177)	49.2	44.1	41.2	40.1	39.0	30.5	19.8	15.3	12.4	12.4	11.9	0.6	11.3	1.7
白根地区町内会自治会連合会	(109)	51.4	34.9	41.3	43.1	35.8	26.6	10.1	11.0	5.5	11.0	11.0	0.0	12.8	2.8
旭北地区連合自治会	(133)	39.8	38.3	42.1	37.6	36.1	27.8	15.8	14.3	9.0	11.3	10.5	0.8	15.0	2.3
上白根連合自治会	(77)	41.6	26.0	31.2	50.6	39.0	24.7	19.5	7.8	14.3	3.9	9.1	0.0	15.6	2.6
今宿地区町内会自治会連合会	(97)	41.2	34.0	29.9	43.3	34.0	13.4	19.6	10.3	15.5	9.3	12.4	0.0	20.6	1.0
川井地区町内会自治会連合会	(92)	46.7	47.8	37.0	37.0	39.1	17.4	14.1	9.8	12.0	7.6	13.0	3.3	10.9	2.2
若葉台連合自治会	(120)	57.5	32.5	50.0	50.8	33.3	27.5	30.0	29.2	25.0	12.5	15.0	4.2	7.5	0.8
笹野台地区連合自治会	(78)	50.0	50.0	32.1	41.0	51.3	26.9	9.0	11.5	7.7	11.5	21.8	2.6	9.0	0.0
希望が丘連合自治会	(64)	40.6	50.0	50.0	42.2	43.8	21.9	21.9	15.6	25.0	17.2	15.6	1.6	18.8	4.7
希望が丘東地区連合自治会	(124)	51.6	38.7	40.3	50.0	46.0	30.6	12.1	16.9	8.1	11.3	14.5	1.6	16.9	0.8
希望が丘南地区連合自治会	(70)	50.0	40.0	37.1	34.3	41.4	24.3	11.4	12.9	12.9	11.4	15.7	5.7	14.3	1.4
さちが丘地区連合自治会	(60)	53.3	43.3	36.7	30.0	45.0	13.3	6.7	10.0	8.3	6.7	11.7	1.7	16.7	1.7
万騎が原連合自治会	(60)	51.7	38.3	48.3	38.3	43.3	36.7	16.7	16.7	11.7	15.0	6.7	3.3	10.0	5.0
二俣川地区連合自治会	(85)	44.7	45.9	45.9	50.6	42.4	31.8	25.9	11.8	24.7	10.6	23.5	3.5	12.9	1.2
二俣川ニュータウン連合町内会	(89)	56.2	41.6	46.1	39.3	42.7	27.0	9.0	10.1	12.4	10.1	18.0	1.1	14.6	0.0
旭中央地区連合町内会	(31)	51.6	48.4	45.2	51.6	38.7	25.8	22.6	9.7	19.4	9.7	25.8	0.0	9.7	3.2
旭南部地区連合自治会	(66)	45.5	40.9	33.3	40.9	33.3	18.2	12.1	7.6	3.0	4.5	6.1	1.5	13.6	4.5
左近山連合自治会	(59)	40.7	35.6	49.2	39.0	30.5	22.0	16.9	15.3	23.7	6.8	13.6	1.7	16.9	5.1
市沢地区連合町内会	(69)	46.4	33.3	40.6	36.2	40.6	23.2	15.9	11.6	18.8	7.2	5.8	4.3	17.4	0.0

問2 1 地域で孤立している高齢者などに対して、どのような見守りが必要だと思いますか。

(複数回答)

居住地区(連合別)

(%)

30%未満
 30~50%未満
 50%以上

	訪問による見守り	区役所・地域ケアプラザ・民生委員等の公的な見守り	ご近所の顔見知り関係による声掛け見守り	地域住民による定期的な訪問見守り	品等の配達による見守り	ライフレイン事業者(水道、電気、ガス)や食	センサーなど機器装置を設置しての見守り	定期的な電話連絡による見守り	定期的に地域で開催される行事(サロンなど)に参加した人を見守る	その他	特になし/わからない	無回答
全体 (n=1694)	53.2	53.1	39.2	36.5	22.0	13.6	8.6	1.6	6.1	2.4		
鶴ヶ峰地区町内会連合会 (177)	54.2	54.8	40.7	36.2	20.3	10.2	8.5	1.1	9.6	2.3		
白根地区町内会自治会連合会 (109)	48.6	56.0	41.3	32.1	18.3	13.8	11.0	0.0	5.5	1.8		
旭北地区連合自治会 (133)	56.4	53.4	36.1	39.1	24.1	11.3	6.8	0.8	3.8	2.3		
上白根連合自治会 (77)	61.0	46.8	44.2	39.0	31.2	14.3	2.6	0.0	6.5	3.9		
今宿地区町内会自治会連合会 (97)	50.5	52.6	35.1	35.1	23.7	17.5	8.2	0.0	10.3	4.1		
川井地区町内会自治会連合会 (92)	48.9	50.0	43.5	39.1	16.3	9.8	9.8	3.3	1.1	5.4		
若葉台連合自治会 (120)	55.0	58.3	50.0	36.7	23.3	22.5	12.5	1.7	2.5	1.7		
笹野台地区連合自治会 (78)	53.8	56.4	28.2	35.9	16.7	7.7	3.8	0.0	5.1	2.6		
希望が丘連合自治会 (64)	50.0	46.9	50.0	43.8	23.4	17.2	10.9	4.7	7.8	0.0		
希望が丘東地区連合自治会 (124)	54.8	54.8	39.5	41.1	21.0	13.7	8.9	2.4	4.8	0.0		
希望が丘南地区連合自治会 (70)	45.7	47.1	31.4	28.6	17.1	15.7	8.6	1.4	12.9	2.9		
さちが丘地区連合自治会 (60)	55.0	51.7	38.3	38.3	26.7	15.0	10.0	5.0	8.3	1.7		
万騎が原連合自治会 (60)	70.0	58.3	41.7	30.0	30.0	13.3	10.0	0.0	8.3	3.3		
二俣川地区連合自治会 (85)	54.1	55.3	41.2	36.5	20.0	14.1	9.4	1.2	7.1	0.0		
二俣川ニュータウン連合町内会 (89)	44.9	55.1	44.9	32.6	22.5	12.4	9.0	2.2	3.4	0.0		
旭中央地区連合町内会 (31)	61.3	61.3	58.1	35.5	19.4	19.4	9.7	6.5	0.0	0.0		
旭南部地区連合自治会 (66)	51.5	50.0	21.2	45.5	24.2	6.1	6.1	0.0	6.1	4.5		
左近山連合自治会 (59)	40.7	55.9	37.3	40.7	25.4	13.6	10.2	5.1	6.8	6.8		
市沢地区連合町内会 (69)	62.3	46.4	36.2	31.9	21.7	14.5	5.8	1.4	1.4	1.4		

6. 調査票様式

平成30年度 旭区区民意識調査

日ごろより、旭区政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

旭区では、「安心」「健やか」「ふるさと」を基本目標として、さまざまな取組を進めています。

このような取組を進めるにあたって、区民の皆様が生活環境、地域活動や福祉などにどのようなことを感じ、また、どのようなご要望があるのかを知り、今後も住みよいまちをつくるための基礎資料として活用することを目的として、調査を行うこととなりました。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、回答のご協力をいただきますよう、よろしくお願い致します。

調査へのご回答にあたって

この調査は、旭区内在住の20歳以上の区民の皆様から、3,000名の方を無作為で選ばせていただき、ご協力をお願いしております。

抽出した個人情報については、横浜市職員以外の外部の者が接触することがないように取り扱っております。

皆様からの回答は、調査の目的以外に使用することはありません。また調査結果は統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。

集計結果については、今後旭区のホームページ等で公表してまいります。

- 1 回答は、アンケート調査をお願いした本人（あて名に記載されている方）が行ってください。
- 2 アンケート調査票にご記入いただいた後、同封の返信用封筒に入れ、郵便にてご返送ください。（切手は不要です。）
- 3 アンケート調査票、返信用封筒には、氏名や住所を記入していただく必要はありません。

平成30年10月12日（金）までに、投函をお願いいたします。



旭区マスコットキャラクター
あさひくん

【この調査に関するお問い合わせ】

〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰1-4-12

横浜市旭区区政推進課企画調整係 担当：馬立、片岡

電話：045-954-6026

FAX：045-951-3401

旭区の住み心地についておたずねします。

問1 あなたは、旭区の住み心地をどう思われますか。 (○印はひとつだけ)

- | | |
|-------------|------------------------------|
| 1. とても住みやすい | 4. 以前は住みやすかったが、最近は住みにくくなっている |
| 2. 住みやすい | 5. 住みにくい |
| 3. ふつう | 6. とても住みにくい |

問2 あなたのお住まいの地域の住みやすいと思われる点を教えてください。 (○印はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 街並みがきれい | 8. 医療機関が近くにある |
| 2. 緑(公園)が多い | 9. 福祉施設が近くにある |
| 3. 交通の便がよい | 10. 公共施設が近くにある |
| 4. 近所づきあいができている | 11. 歴史を感じる雰囲気がある |
| 5. 地域の行事が盛ん(お祭りなど) | 12. 保育園・幼稚園や小中学校などが近い |
| 6. 治安がよい | 13. その他 |
| 7. 買い物しやすい | (具体的に：) |

問3 あなたのお住まいの地域の住みにくいと思われる点を教えてください。 (○印はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 街並みがきれいではない | 8. 医療機関が近くにない |
| 2. 緑(公園)が少ない | 9. 福祉施設が近くにない |
| 3. 交通の便が悪い | 10. 公共施設が近くにない |
| 4. 近所づきあいができていない | 11. 歴史を感じる雰囲気がない |
| 5. 地域の行事が少ない(お祭りなど) | 12. 保育園・幼稚園や小中学校などが遠い |
| 6. 治安が悪い | 13. その他 |
| 7. 買い物しにくい | (具体的に：) |

問4 あなたは、これからもずっと今お住まいの地域に住み続けるお気持ちですか。 (○印はひとつだけ)

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 今住んでいる地域に住み続けたい | 3. 旭区以外の横浜市に転居したい(または転居予定) |
| 2. 旭区内の他の地域に住みたい | 4. 横浜市外に転居したい(または転居予定) |

将来の旭区が目指す姿についておたずねします。

問5 あなたが、「現在の」旭区について友人や知人に最も誇れること・ものは何ですか。 (○印はひとつだけ)

- | |
|--|
| 1. 都心に程近いのに閑静な住み心地 |
| 2. 幹線道路の利便性(国道16号バイパス) |
| 3. 身近な農業(農園付公園、家庭菜園) |
| 4. 名所・旧跡(歴史を感じる街) |
| 5. 大規模な公園など(ズーラシア、里山ガーデン、こども自然公園) |
| 6. 豊富な特産品(農産物、銘菓) |
| 7. 県内・外の有数施設(二俣川の免許センター・がんセンターなど) |
| 8. 身近にある豊富な水・緑(帷子川、ホテル、市民の森、ウォーキングコース) |
| 9. 「ふるさと」を感じられる地域活動(夏祭り、住民運動会、どんど焼き) |
| 10. その他(具体的に：) |

問6 あなたが次世代に引き継ぎたい「将来の」旭区の理想像はどのような街ですか。
 (今の小学生が社会人になる頃を想定してお考えください。)
 最もあてはまるものをお選びください。

(○印はひとつだけ)

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 大規模な公園（ズーラシア、里山ガーデン、こども自然公園）など自然環境が豊かな街 2. 名所・旧跡があり、教育・文化・芸術環境が優れた街 3. 商店街や飲食店などが賑わう街 4. 治安の良い街 5. 交通利便性（幹線道路、鉄道・バス）が高い街 6. 地域活動やスポーツ活動など住民の活動が活発な街 7. 良好な街並みが保全され、生活道路が整備されているなど、住環境が優れた街 8. 子育て支援や高齢者福祉などが充実した街 9. その他（具体的に： |) |
|---|---|

生活環境とその改善についておたずねします。

問7 旭区的生活環境についてお聞きします。あなたは(1)～(21)について、
 【1】 現在、どの程度満足していますか。(○印はそれぞれひとつだけ)
 【2】 また、行政に特に取り組んでもらいたいものは何ですか。(○印は5つまで)

	【1】現在の満足度					【2】 特に取り組んでもらいたいこと (○印は5つまで)
	満足	やや満足	やや不満足	不満足	わからない	
(1) バスや鉄道の利便性	1	2	3	4	5	1
(2) 都市計画道路など幹線道路の整備	1	2	3	4	5	2
(3) 歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備	1	2	3	4	5	3
(4) 最寄り駅周辺の整備	1	2	3	4	5	4
(5) 駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策	1	2	3	4	5	5
(6) 商店街の振興などまちの活性化	1	2	3	4	5	6
(7) 公園・水辺の遊び場・緑地の整備	1	2	3	4	5	7
(8) 地球温暖化対策の取組(節電など)	1	2	3	4	5	8
(9) ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)	1	2	3	4	5	9
(10) 災害対策(地震・豪雨対策など)	1	2	3	4	5	10
(11) 防犯対策	1	2	3	4	5	11
(12) 食の安全対策	1	2	3	4	5	12
(13) 子育て支援	1	2	3	4	5	13
(14) 学校教育・青少年健全育成	1	2	3	4	5	14
(15) 高齢者福祉	1	2	3	4	5	15
(16) 障害者福祉	1	2	3	4	5	16
(17) 区民利用施設の充実	1	2	3	4	5	17
(18) 趣味の講座やスポーツ活動の充実	1	2	3	4	5	18
(19) 自治会・町内会活動などの推進	1	2	3	4	5	19
(20) 区役所の窓口応対	1	2	3	4	5	20
(21) 以上を総合して、生活環境全般の満足度	1	2	3	4	5	

心配ごとや困りごとについておたずねします。

問8 あなたのお住まいの地域が、行政や企業、大学などと連携する新たな取組について
 必要性を感じますか。(〇印はそれぞれひとつだけ)

	必要性を感じる	やや必要性を感じる	あまり必要性を感じない	い必要性を感じていない
(1) 若年世代の流入促進を図る取組	1	2	3	4
(2) 地域の魅力づくり又はまちづくりの推進を図る取組	1	2	3	4
(3) 子どもの健全育成を図る取組	1	2	3	4
(4) 保健、医療又は福祉の増進を図る取組	1	2	3	4
(5) その他（具体的に： ）	1	2	3	4

問9 心配ごとや困っていることがある場合は、それぞれに相談する先をお答えください。
 (〇印はいくつでも)

	家族	親戚	友人・知人	近所の人	インターネットの掲示板等	区役所	民生委員・児童委員	自治会・町内会役員	専門機関	警察	その他	相談しない
(1) 自分の病気や老後のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(2) 家族の健康や生活上の問題	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(3) 仕事や職場、景気や生活費のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(4) 子育てや学校、教育のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(5) 悪臭・騒音、その他環境問題のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(6) 近所づき合い	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(7) 地震・災害のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(8) 治安・防犯のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(9) 住宅のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(10) 道路整備・公共交通の利便	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

防災についておたずねします。

問10 あなたの家庭では、震災などの災害に対する備えをしていますか。 (○印はいくつでも)

1. 飲料水の備蓄	8. 避難についての家族の話し合い
2. 非常用食料品の備蓄	9. 隣近所との話し合い
3. 医療品の備蓄	10. 地域の中での緊急連絡体制づくり
4. 携帯ラジオ・懐中電灯の用意	11. 住宅の耐震対策
5. 家具などの転倒防止策	12. その他
6. 風呂の水のため置き	(具体的に：)
7. 消火器の設置	13. ほとんど何もしていない

問11 あなたの地域には地域防災拠点(震災時避難場所)がありますが、ご自分の地域防災拠点(震災時避難場所)がどこか知っていますか。 (○印はひとつだけ)

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

情報の入手についておたずねします。

問12 あなたは普段、旭区に関する情報源(区役所からのお知らせ・イベント情報など)として、どのようなものを利用されていますか。 (○印はそれぞれひとつだけ)

	よく利用している	時々利用している	しがたまに利用している	が今までは利用している	存在自体知らない
(1) 区役所からの手紙やはがき	1	2	3	4	5
(2) 広報よこはま	1	2	3	4	5
(3) 区役所ホームページ	1	2	3	4	5
(4) 区役所以外のホームページ	1	2	3	4	5
(5) 区公式Facebook	1	2	3	4	5
(6) 新聞・テレビ・ラジオ	1	2	3	4	5
(7) 地域のタウン誌	1	2	3	4	5
(8) 回覧板、自治会・町内会掲示板	1	2	3	4	5
(9) その他(具体的に：)	1	2	3	4	5

問13 広報よこはまで掲載してほしい情報は次のうちどれですか。 (○印はいくつでも)

1. 旭区内のイベント・行事・講座など	4. 季節の風景写真
2. 住所変更など各種手続き	5. 区役所が独自に取り組んでいる施策
3. 地域活動の情報	6. その他(具体的に：)

地域の活動への参加及び参加意向についておたずねします。

問14 あなたは、現在、仕事や学業以外にどのような地域活動に参加していますか。
 また、現在参加していない活動に今後参加してみたいですか。 (○印はそれぞれひとつだけ)

	現在参加している	が、現在参加してみたい	今は参加できないが、	参加してみたいとは思っていない
(1) 自治会・町内会の活動	1	2	3	4
(2) 子ども会・婦人会の活動	1	2	3	4
(3) 民生委員・児童委員、スポーツ推進委員など各種委員会の活動	1	2	3	4
(4) 老人クラブの活動	1	2	3	4
(5) 高齢者や障害者に対するボランティア活動	1	2	3	4
(6) 身近な道路や公園などの清掃活動	1	2	3	4
(7) 文化・芸術・スポーツの参加や振興	1	2	3	4
(8) お祭りや盆踊り、運動会などのイベント	1	2	3	4
(9) 資源回収やごみの分別、リサイクル活動	1	2	3	4
(10) PTA活動	1	2	3	4
(11) 保育ボランティアなどの子育て支援活動	1	2	3	4
(12) 交通安全や防災・防犯などの地域の安全活動	1	2	3	4
(13) 在日外国人や海外との交流・支援などの活動	1	2	3	4
(14) 建物の用途や高さなど建物についてのルールや美しいまちづくり	1	2	3	4
(15) 公園での花壇づくりや美化活動、身近な水辺の緑地(里山など)の自然環境の保全	1	2	3	4

自治会・町内会活動についておたずねします。

問15 あなたは自治会・町内会に加入していますか。 (○印はひとつだけ)

1. 加入している	3. 加入していない
2. 以前は加入していたが今は加入していない	4. わからない

【問15で「1.加入している」を選んだ方にお聞きします】

問16 自治会・町内会に加入している理由は何ですか。 (○印はいくつでも)

1. 地域で生活している以上、加入が当然だと思ったから 2. 全員加入だと思っていたから 3. 転入したときに加入を勧められたから 4. 近所の人に勧められたから 5. 自治会・町内会からの勧誘があったから 6. 地域の情報が入手できるから 7. 近隣との付き合いをスムーズにしたいから 8. お祭り等の行事やイベントに参加したかったから 9. その他(具体的に：)

【問15で「2.以前は加入していたが今は加入していない」「3.加入していない」を選んだ方にお聞きします】
問17 自治会・町内会に加入していない理由は何ですか。 (○印はいくつでも)

1. 人づきあいが面倒、おっくうだから
2. ほとんど家にいない、活動に参加できないから
3. 班長や役員になりたくないから
4. 会費を払いたくない、負担が大きいから
5. 何をしているのかわからない、加入メリットがわからないから
6. 引っ越す予定があるから、学生又は単身者だから
7. マンション(アパート)で、他に誰も加入していないから
8. その他(具体的に:)

近所つき合いや交流についておたずねします。

問18 あなたは、隣近所と普段どのようなつき合い方をしていますか。
最もあてはまるものをお選びください。 (○印はひとつだけ)

1. 困ったとき、相談したり助け合ったりする
2. 一緒に買い物に行ったり、気のあった人と親しくしている
3. たまに立ち話をする
4. 道で会えば挨拶ぐらいする
5. 顔もよく知らない

問19 あなたは、隣近所とどの程度のつき合いを望んでいますか。
最もあてはまるものをお選びください。 (○印はひとつだけ)

1. 困った時に相談や助け合いができる
2. 常から簡単な頼みごとができる
3. 助け合うまではしなくても、立ち話や世間話ができる
4. 顔をあわせたら挨拶する程度
5. その他(具体的に:)
6. 隣近所でのつき合いは必要ない

問20 あなたのお住まいの地域で、地域の住民同士が取り組むべきものには、
どのようなものがあると思いますか。 (○印はいくつでも)

1. 住民同士の交流や助け合いの促進
2. 高齢者や障害者などへのサポートや見守り、介護をしている人への支援
3. 子どもの見守りや子育て中の人への支援
4. 青少年の居場所づくりや健全育成
5. 文化・芸術などを楽しむ場やイベントの開催など
6. スポーツや健康づくりなどを楽しむ場やイベントの開催など
7. 交通安全や防犯
8. 防災・減災や災害時への備え
9. 身近な道路や公園の清掃などの美化
10. 花壇づくりなどの緑化や身近な自然環境の保全
11. まちなみや景観の創出や維持
12. その他(具体的に:)
13. 特にない/わからない

問21 地域で孤立している高齢者などに対して、どのような見守りが必要だと思いますか。

(○印はいくつでも)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域住民による定期的な訪問見守り 2. ライフライン事業者（水道、電気、ガス）や食品等の配達による見守り 3. ご近所の顔見知り関係による声掛け見守り 4. 定期的な電話連絡による見守り 5. センサーなど機器装置を設置しての見守り 6. 区役所・地域ケアプラザ・民生委員等の公的な訪問による見守り 7. 定期的に地域で開催される行事（サロンなど）に参加した人を見守る 8. その他（具体的に： _____) 9. 特にない／わからない |
|--|

問22 あなたが地域の活動に参加するきっかけは何ですか。

(○印はいくつでも)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域住民として当然だと思ったから 2. 当番制で役割が回ってきたから 3. 家族や近所の人に勧められたから 4. 活動団体からの勧誘があったから 5. 活動にもともと興味があったから 6. 行事やイベントに参加したかったから 7. 交友の幅を広げたかったから 8. 地域のためにできることをしたいと思ったから 9. その他（具体的に： _____) 10. 地域の活動には参加していない |
|--|

問23 あなたは、支援が必要な方（高齢者や障害のある人、子ども）にどのようなサポートをしたことがありますか。(1)高齢者、(2)障害のある人、(3)子ども、それぞれについてあてはまるサポート内容をお選びください。

(○印はそれぞれいくつでも)

	(1) 高齢者	(2) 障害のある人	(3) 子ども
一緒に遊んだ、相談相手、話し相手など、交流を持つ	1	1	1
バスや電車など公共交通において席をゆずった	2	2	2
階段の昇降や歩行、車いすなど移動時の補助	3	3	3
家事や買い物、入浴、着替え、迷子の対応などの日常生活における支援	4	4	4
手話、点訳、音読などコミュニケーションがうまくいっていなかった時の支援	5	5	5
寄附等の金銭的な援助	6	6	6
募金活動	7	7	7
その他	8	8	8
今までにサポートをしたことはない	9	9	9

【問23(1)高齢者、(2)障害のある人、(3)子どものいずれかで、「9.今までにサポートをしたことがない」を選んだ方にお聞きします】

問24 サポートをできなかったときの理由は何ですか。

(○印はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1. どのように接するかわからなかったから
2. お手伝いをするのが、おせっかいになる気がして、遠慮したから
3. 素人がお手伝いをするより、専門のボランティア等に任せたいと思ったから
4. 自分に負担になるような気がしたから
5. たまたま機会がなかったから
6. その他(具体的に：
7. 特に理由はない |) |
|--|---|

旭区内の公的施設の利用についておたずねします。

問25 区内施設の利用についてお答えください。

(○印はそれぞれひとつだけ)

	利用したことがある	名前や施設内容が、利用したことは知っているが、機能は知らない	名前や施設内容は聞いたことがあるが、機能は知らない	全く知らない
(1) 旭公会堂	1	2	3	4
(2) 地区センター (希望が丘、若葉台、白根、都岡、今宿、市沢)	1	2	3	4
(3) 地域ケアプラザ (万騎が原、上白根、左近山、川井、若葉台、鶴ヶ峰、今宿、ひかりが丘、南希望が丘、今宿西、笹野台、白根、二俣川)	1	2	3	4
(4) コミュニティハウス (鶴ヶ峰、上白根、左近山第二小、横浜わかば学園、ひかりが丘小、今宿南小、東希小)	1	2	3	4
(5) 旭区市民活動支援センター みなくる	1	2	3	4
(6) 旭図書館	1	2	3	4
(7) 旭区民文化センター サンハート	1	2	3	4
(8) 旭スポーツセンター	1	2	3	4
(9) 老人福祉センター 横浜市福寿荘	1	2	3	4
(10) 福祉保健活動拠点 ぱれっと旭	1	2	3	4
(11) 旭区地域子育て支援拠点 ひなたぼっこ	1	2	3	4
(12) 上白根大池公園こどもログハウス	1	2	3	4
(13) 本村スポーツ会館	1	2	3	4

地域福祉保健計画などについておたずねします。

問26 旭区地域福祉保健計画(きらっとあさひプラン)を知っていますか。

(○印はひとつだけ)

- | | |
|--|---------------------------|
| 1. 地区ごとの計画も含め知っている
2. 細かくは知らないが概要は知っている | 3. 名前は聞いたことがある
4. 知らない |
|--|---------------------------|

健康についておたずねします。

問27 普段、自分の健康づくりのために取り組んでいることはありますか。 (○印はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|----------------------------------|
| 1. 食事・栄養に気をつける | 8. 休養や睡眠を十分にとる |
| 2. ウォーキングをする | 9. ストレス解消を心がける |
| 3. 体操をする | 10. 健康や病気に関するテレビ・新聞等を見て、知識を身につける |
| 4. 定期的に健康診断を受ける | 11. その他 |
| 5. 日頃から体重や血圧などをチェックする | (具体的に：) |
| 6. タバコを吸わない | 12. 取り組んでいることはない |
| 7. お酒を飲み過ぎない | |

問28 あなたは一日平均何歩歩きますか。近いものをお選びください。 (○印はひとつだけ)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 2,000歩未満 | 4. 8,000歩～10,000歩未満 |
| 2. 2,000歩～5,000歩未満 | 5. 10,000歩以上 |
| 3. 5,000歩～8,000歩未満 | 6. わからない／測定したことがない |

問29 自分の健康づくりの取り組みを継続させるために必要なことは何ですか。 (○印はいくつでも)

- | | | |
|---------------|----------|----------------|
| 1. 一緒にする仲間 | 5. 興味・関心 | 9. 目に見える効果 |
| 2. 取り組む場所(会場) | 6. 専門知識 | 10. その他 |
| 3. お金 | 7. 時間 | (具体的に：) |
| 4. きっかけ | 8. ご褒美 | 11. 特になし／わからない |

問30 「健康で自分らしい生活」や「生きがいを感じる生活」を送るためには、お住まいの地域にどのような「場」と「機会」があったらよいと思いますか。 (○印はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. からだを自由に動かせる | 5. 仲間と趣味を楽しめる |
| 2. 知識を得られる | 6. その他 |
| 3. 自分の知識や能力を伝えられる | (具体的に：) |
| 4. 自分の経験を活かせる | 7. 特になし／わからない |

問31 あなたの食生活についてお伺いします。あてはまるものに○をしてください。
※飲み物やサプリメント等だけをとした場合は、「食べる」に含みません。
(○印はそれぞれひとつだけ)

	毎日食べる	ほぼ毎日食べる (週4～6日食べる)	あまり食べない (週0～3日食べる)
(1) 朝食	1	2	3
(2) 昼食	1	2	3
(3) 夕食	1	2	3

問32 あなたは朝食を食べることに何をもっと重視しますか。 (○印はひとつだけ)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1. 時間をかけずに簡単に準備して食べられる | 5. 誰かが準備してくれる |
| 2. 栄養バランスが良い食事が食べられる | 6. お腹がいっぱいになる |
| 3. 価格が安く食べられる | 7. その他 |
| 4. おいしく食べられる | (具体的に：) |

問33 あなたは、これまでに習慣的にたばこを吸っていたことがありますか。 (○印はひとつだけ)

- | | |
|---------------|--------------------------|
| 1. 現在も毎日吸っている | 3. 以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない |
| 2. 現在も時々吸っている | 4. 吸わない |

あなた自身のことやご家族についておたずねします。

F1 性別をお答えください。 (○印はひとつだけ)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

F2 年齢をお答えください。平成30年9月1日現在 満 歳

F3 現在お住いの町はどちらですか。 (○印はひとつだけ)

1. 市沢町	19. 上白根三丁目	37. 白根四丁目	55. 中白根一丁目
2. 今川町	20. 川井宿町	38. 白根五丁目	56. 中白根二丁目
3. 今宿一丁目	21. 川井本町	39. 白根六丁目	57. 中白根三丁目
4. 今宿二丁目	22. 川島町	40. 白根七丁目	58. 中白根四丁目
5. 今宿町	23. 桐が作	41. 白根八丁目	59. 西川島町
6. 今宿西町	24. 左近山	42. 善部町	60. 東希望が丘
7. 今宿東町	25. 笹野台一丁目	43. 都岡町	61. 二俣川1丁目
8. 今宿南町	26. 笹野台二丁目	44. 鶴ヶ峰一丁目	62. 二俣川2丁目
9. 大池町	27. 笹野台三丁目	45. 鶴ヶ峰二丁目	63. 本宿町
10. 小高町	28. 笹野台四丁目	46. 鶴ヶ峰本町一丁目	64. 本村町
11. 柏町	29. さちが丘	47. 鶴ヶ峰本町二丁目	65. 万騎が原
12. 金が谷	30. 三反田町	48. 鶴ヶ峰本町三丁目	66. 南希望が丘
13. 金が谷一丁目	31. 四季美台	49. 中尾一丁目	67. 南本宿町
14. 金が谷二丁目	32. 下川井町	50. 中尾二丁目	68. 矢指町
15. 上川井町	33. 白根町	51. 中希望が丘	69. 若葉台一丁目
16. 上白根町	34. 白根一丁目	52. 中沢一丁目	70. 若葉台二丁目
17. 上白根一丁目	35. 白根二丁目	53. 中沢二丁目	71. 若葉台三丁目
18. 上白根二丁目	36. 白根三丁目	54. 中沢三丁目	72. 若葉台四丁目

F4 あなたは結婚されていますか。 (○印はひとつだけ)

1. 既婚 (配偶者あり)	2. 既婚 (離死別)	3. 未婚
---------------	-------------	-------

【F4で「1.既婚 (配偶者あり)」を選んだ方にお聞きします】

F5 あなたは夫婦共働きをしていますか。 (○印はひとつだけ)

1. している	2. していない
---------	----------

F6 あなたに子どもはいますか。いる場合、子どもは次のどの段階にあたりますか。別居している子どもも含め全員について、それぞれお答えください。 (○印はいくつでも)

1. 未就園児 (幼稚園・保育園に通っていない)	8. 短大・大学・大学院在学中
2. 幼稚園	9. 学校教育終了・未婚・同居
3. 保育園	10. 学校教育終了・未婚・別居
4. 小学生	11. 学校教育終了・既婚・同居
5. 中学生	12. 学校教育終了・既婚・別居
6. 高校生	13. その他 (具体的に：)
7. 各種学校・専修・専門学校在学中	14. 子どもはいない

F7 同居されている家族構成をお答えください。 (○印はひとつだけ)

1. ひとり暮らし	3. 親と子 (2世代)	5. その他
2. 夫婦ふたり	4. 祖父母と親と子 (3世代)	(具体的に:)

【F7で「1.ひとり暮らし」を選んだ方にお聞きします】

F8 家族(親、兄弟、子ども)との交流(※)はありますか。 (○印はひとつだけ)

※交流とは、電話で話す、手紙や電子メールのやりとり、実際に会うことなどを指します。

1. 週1回以上の交流がある	4. 家族はいるが交流はない
2. 月1回以上の交流がある	5. 交流する家族がない
3. 年1~2回の交流がある	

F9 ご家族に、同居の65歳以上の方がいますか。 (○印はひとつだけ)

1. いる	2. いない
-------	--------

F10 旭区に何年お住まいですか。 (○印はひとつだけ)

1. 3年未満	3. 5年~10年未満	5. 20年以上
2. 3年~5年未満	4. 10年~20年未満	

F11 あなたのお住まいについてお答えください。 (○印はひとつだけ)

1. 持家(一戸建て)	4. 借家(マンション・共同住宅、社宅、公務員住宅、寮)
2. 持家(マンション・共同住宅)	5. その他
3. 借家(一戸建て)	(具体的に:)

F12 最後に旭区役所の取組について、ご意見、ご提案などございましたら、ご自由にお書きください。

(自由記入)

お疲れさまでした。質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、

10月12日(金)までにご投函ください。(切手は不要です)



「旭区マスコットキャラクター あさひくん」

**旭区区民意識調査にご協力いただき、
ありがとうございました**

発行

横浜市旭区役所 区政推進課 企画調整係

〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰1丁目4-12

電話 045-954-6026

FAX 045-951-3401

e-mail as-kikaku@city.yokohama.jp